令和2年度

# 精神医療センター業務年報

# 目 次

Ι	概		2			
	1	基本	理	念		1
	2	沿		革		1
	3	組織	・機	構		5
	4	職員面	2置状	況		6
	5	施		設		8
		施設	記置	図		9
	6	主な委	員会	・会	≳議一覧	10
	7	主な院	医内研	修実	<b>Z績</b>	11
	8	主な活	動実	績		12
Π	精	神医療	・セン	ター	-事務事業の状況	
	1	精神医	療セ	ンタ	'-基本方針	19
	2	経理の	)状況			
	(1)	財務	諸表			20
	3	業務集	<b>E</b> 績			
	(1)	) 各種	1 指標			23
	4	患者の	)状況			
	(1)	外来	悪患者	の状		24
	(2)	入退	見院患	者の	)状况	26
	(3)	) 救急	医療	の状	·	32
	5	業務の	)状況			
	(1)	) 看	護			33
	(2)		<b>達療法</b>			41
	(3)	デイ	・ケ	ア療	张法	43
	(4)	) 検査	業務			48
	(5)	福祉	上医療	相談	<b>業業務</b>	53
	(6)	訪問	看護	業務	ç	58
	(7)	) 地域	医療	連携	<b>5業務</b>	60
	(8)	薬剤	]業務			61
	(9)	医療	教育			63
	(10)	栄養	管理	業務	ş	63
	(11	医療	安全	推進	<b>韭業務</b>	66
	(12	保育	<b>下業務</b>			69

(注)本年報の表は原則として令和3年3月31日をもって作成してあります。例外については、本文中に基準年月日を表示してあります。

I 概 況

#### 1 基本理念

私たちは、こころの健康を支え、質の高い精神医療を提供します。

#### 2 沿 革

当センターは、精神病院法に基づくわが国3番目の府県立精神病院として昭和4年3月から診療を開始した 芹香院と、昭和38年4月、全国に先駆け、麻薬中毒患者専門医療施設として収容治療を開始し、その後、神経症、 アルコール依存症、薬物中毒者の患者を対象に治療を行ってきたせりがや園を統合して、平成2年4月に神奈 川県立精神医療センターとして改組した。(名称も芹香病院、せりがや病院に改称。)

平成26年12月両院を統合し、323床(許可病床)を有する新しい「神奈川県立精神医療センター」として開院 した。

開設以来の主たる変遷は次のとおりである。

#### 【芹 香 院】

- 昭和3年11月 本館及び病棟5棟 付属建物を含め延べ…3,606㎡の施設完成
  - 4年3月 診療開始(150床)
  - 35年7月 第1、第2病棟完成(作業療法棟…2,207.05㎡)
  - 39年4月 地方公営企業法(企業会計方式)の一部適用
  - 46年8月 院内保育施設新築
    - 11月 C病棟、管理診療棟、サービス棟新築
  - 48年1月 A病棟、B病棟、社会療法棟、喫茶売店棟、車庫棟新築
    - 3月 温室及び看護婦宿舎新築
    - 6月 作業療法棟改築
    - 7月 事務局に医事課を新設
    - 8月 事務局に栄養課を新設、医療局を部長制とし、作業療法科を新設、看護部に看護教育係を新設
  - 50年7月 せりがや地区第一医療職員公舎完成
  - 54年3月 A、B、C各病棟の2、3階に消防用スプリンクラー設備設置
    - 10月 A3病棟を開棟
  - 55年8月 事務局が総務局に、管理課が総務課に改称、総務局次長(総務課長兼務)新設
  - 56年7月 保育施設改修
    - 10月 芹香院作業療法用農場(27アール)整備工事完成
  - 57年1月 身体障害者用便所、管理診療棟1箇所、A病棟1箇所完成
  - 58年11月 緊急医療対策用保護室改修
  - 60年9月 デイ・ケア施設改修
  - 62年4月 医療局にデイ・ケア科を新設 夜間、休日の緊急医療開始
    - 12月 外来受付室、待合室改修
- 平成元年3月 保護室(6室)、静養室(16室)改修
  - 2年1月 保護室(8室)改修

#### 【せりがや園】

- 昭和38年1月 本館新設(サーモコン2階建)
  - 3月 厨房棟新築(コンクリート鉄骨平屋建)
  - 4月 診療開始 (70床)
  - 39年4月 地方公営企業法(企業会計方式)の一部適用
  - 43年7月 本館増築工事等

病棟、管理部門の改修

52年4月 病床数(64床)変更

#### 【精神医療センター】

せりがや病院の医療局に心理・相談科、看護部に外来看護係、看護教育係を新設

- 9月 せりがや病院新築 (80床)
- 3年4月 芹香病院A1…病棟を老人性痴保専門治療病棟(44床)に改修 芹香病院B3…病棟の一部を改築(結核合併症病棟16床、精神科病棟31床)
- 4年4月 芹香病院B2…病棟保護室(4室)改修
- 5年2月 せりがや病院 基準看護結核・精神特2類承認
  - 3月 芹香病院 基準看護結核·精神特2類承認
- 6年3月 看護婦共同宿舎、看護士宿舎、職員公舎一戸解体 芹香病院C1…病棟に消防用スプリンクラー設備設置
  - 10月 芹香病院、せりがや病院新看護体系……3:1……承認
- 7年3月 芹香病院B1…病棟に消防用スプリンクラー設備設置 C棟外壁塗装、屋上防水塗装工事完成
  - 5月 せりがや病院 特別管理給食加算 (適時適温給食) 実施
- - 4月 芹香病院病床数(497床)変更 芹香病院 精神科救急医療開始 選択メニュー給食の実施
- 10年12月 職員公舎3戸解体
- 12年7月 芹香病院 特別管理給食加算(適時適温給食)実施
  - 12月 第1医療職員公舎解体
- 14年4月 芹香病院 精神科救急医療 24時間体制開始(8床)
- 15年4月 芹香病院 精神科 救急病棟開設 (B-1病棟 26床) 芹香病院 病床数 (445床) 変更
  - 9月 芹香病院 応急入院指定病院(1床)
  - 10月 芹香病院 精神科急性期治療病棟 (B1) 入院科 1 適用承認 芹香病院 紹介患者加算 5 実施
- 16年4月 芹香病院 精神科救急入院科 (B1…病棟26床) 適用承認

平成16年4月 芹香病院 精神科救急入院施設管理加算(A1…病棟を除く)適用承認

芹香病院 医療保護入院等診療科適用承認

せりがや病院 医療保護入院等診療科適用承認

芹香病院 褥瘡患者管理加算適用承認

- 6月 芹香病院 療養環境加算 (A1·B2…病棟) 適用承認
- 9月 芹香病院 夜間勤務等看護加算(A1…病棟)
- 17年4月 地方公営企業法全部適用

精神医療センターの組織再編成 看護部を看護局と改称、経理課及び医事課を医事経営課に統合、 栄養課を栄養管理科に改称、各看護係を看護科と改称、各病院内に医療安全推進室を設置、芹香病 院診療科内の医療相談室を地域医療相談室と改称

18年1月 芹香病院 診療録管理体制加算 せりがや病院 診療録管理体制加算

4月 芹香病院 15対1精神病棟入院基本料 (A1…病棟及びB1…病棟を除く)

芹香病院 老人性認知症疾患治療病棟入院料1(A1…病棟)

芹香病院 医療安全対策加算

芹香病院 臨床研修病院入院診療加算

芹香病院 栄養管理実施加算

せりがや病院 15対1精神病棟入院基本料

せりがや病院 栄養管理実施加算

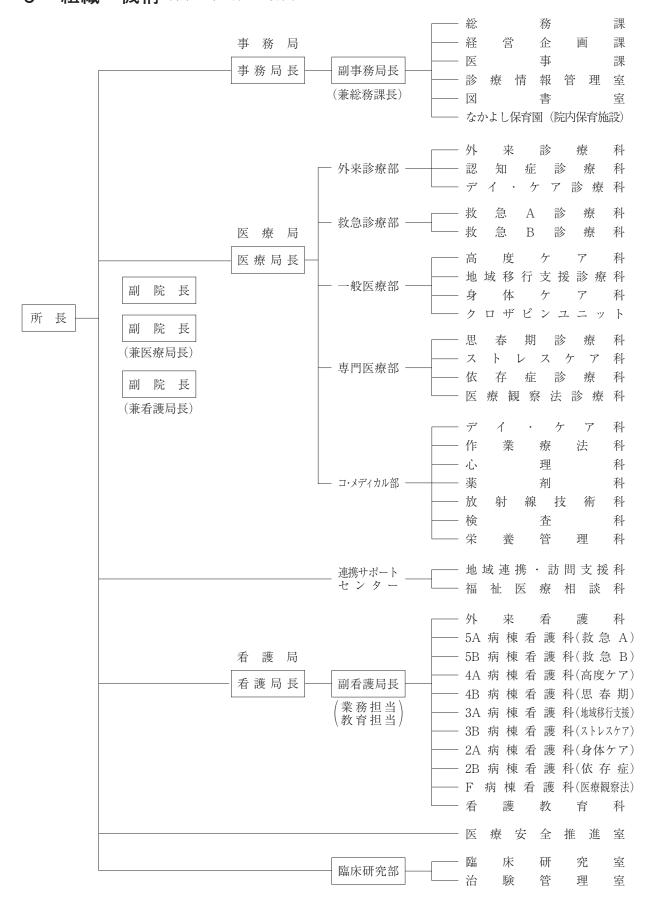
- 8月 芹香病院 精神科ショート・ケア「大規模なもの」
- 9月 芹香病院 指定自立支援医療機関(通院精神医療)の指定 せりがや病院 指定自立支援医療機関(通院精神医療)の指定
- 12月 芹香病院 特定病院認定
- 19年5月 芹香病院 精神科急性期治療病棟入院料2適用承認
  - 8月 せりがや病院 精神科作業療法適用承認
- 20年3月 芹香病院 老人性認知症専門病棟 (A1…病棟) 閉床 芹香病院 生活訓練・短期静養病棟 (C1…病棟) 閉床
  - 4月 芹香病院 ストレスケア病棟 (A2…病棟) 開床 芹香病院 精神科地域移行実施加算
  - 8月 芹香病院 看護補助加算1
- 21年2月 芹香病院 精神科急性期治療病棟入院料2(A2·B2…病棟)
  - 4月 芹香病院 精神科救急入院料2(B1·B2···病棟) 芹香病院 通院対象者社会復帰連携体制強化加算
  - 6月 せりがや病院 褥瘡患者管理加算
  - 9月 芹香病院 病床数 (308床) 変更
- - 4月 地方独立行政法人へ移行
  - 5月 芹香病院 救急医療管理加算 せりがや病院 重度アルコール依存症管理加算
  - 6月 芹香病院 精神科救急入院料1 (B1、B2…病棟)

12月 芹香病院 精神科身体合併症管理加算 せりがや病院 精神科身体合併症管理加算 せりがや病院 13対1精神科病棟入院基本料 23年1月 芹香病院 作業療法棟及び社会療法棟の撤去 9月 芹香病院 医療観察法病棟の建設工事を開始 芹香病院精神科一般病棟(C3…病棟)休床 24年2月 4月 芹香病院精神科救急搬送患者地域連携紹介加算 芹香病院治療抵抗性統合失調症治療指導管理料 医療観察法病棟(F病棟)の開棟(33床) 11月 新精神医療センター本館の建設工事を開始 26年3月 せりがや病院 1階病棟 休床 4月 せりがや病院精神保健福祉士配置加算 芹香病院精神科急性期医師配置加算(A2…病棟) 精神医療センター本館開設、芹香病院・せりがや病院統合(323床) 12月 思春期病棟開設 既存棟除却工事を開始 コンピューター断層撮影(16列以上64列未満のマルチスライス型の機器による場合) ニコチン依存症管理料 27年1月 児童·思春期精神科入院医療管理料(4B病棟) 強度行動障害入院医療管理加算(4B病棟) 既存棟除却工事完了 11月 28年9月 新院内保育施設建設工事を開始 29年4月 新院内保育施設建設工事完了 5月 院内保育施設一般児童の受入開始 11月 「もの忘れ外来」を開設 30年4月 MRIの稼働開始 看護職員夜間配置加算(5A、5B病棟) 児童思春期精神科専門管理加算 31年2月 後発医薬品使用体制加算4 4月 神奈川県依存症治療拠点機関に選定 令和元年5月 認知療法・認知行動療法 7月 経頭蓋治療用磁気刺激装置による治療(6月より保険収載) 8月 後発医薬品使用体制加算3 10月 患者サポート体制充実加算 2年2月 一般名処方加算1及び2(処方箋科) 4月 神奈川県災害拠点精神科病院の指定 精神科急性期医師配置加算 2の口 (診療報酬改定により算定継続するための届出) 救急管理加算 (診療報酬改定により、継続算定するための届出) 5月 神奈川県精神科コロナ重点医療機関に認定 6月 予約診療開始 (認知行動療法に伴う心理面接)

平成22年7月 芹香病院 精神科急性期治療病棟入院料1 (A2…病棟)

10月 後発医薬品使用体制加算2

#### **3 組織・機構** (令和3年4月1日現在)



# **4 職員配置状況** (令和3年4月1日 現在)

所属	事務職員	技術職員	技能職員	計	非常勤職員	再雇用職員	契約職員	任期付職員
所 長		1		1				
副 院 長		3		3				
事 務 局 長	1			1				
副事務局長	1			1				
総 務 課	4 (1)			4 (1)	8		1	
経営企画課	4			4	1		2	
医 事 課	5			5	2			
小計	15 (1)	4		19 (1)	11		3	
医療局 長		(1)		(1)				
診 療 科		18		18	25		3	6
ディ・ケア科	3	4		7	1			
作業療法科		8		8				
心 理 科	6			6				
薬剤科		6		6	1			
放射線技術科		1		1	1			
検 査 科				0	3			
栄養管理科		3	4	7	17	4	9	
連携サポートセンター長		1		1				
地域連携·訪問支援科		5		5		2		
福祉医療相談科	12			12	3		1	
看 護 局 長		(1)		(1)				
副看護局長		2		2				
看 護 局		225	2	227	8	14	9	
医療安全推進室		1 (1)		1 (1)				
臨床 研究室	1	(1)		1 (1)				
小 計	22	274 (4)	6	302 (4)	59	20	22	6
計	37 (1)	278 (4)	6	321 (5)	70	20	25	6

(注) ( ) は兼務

#### 職種別内訳(令和3年4月1日現在)

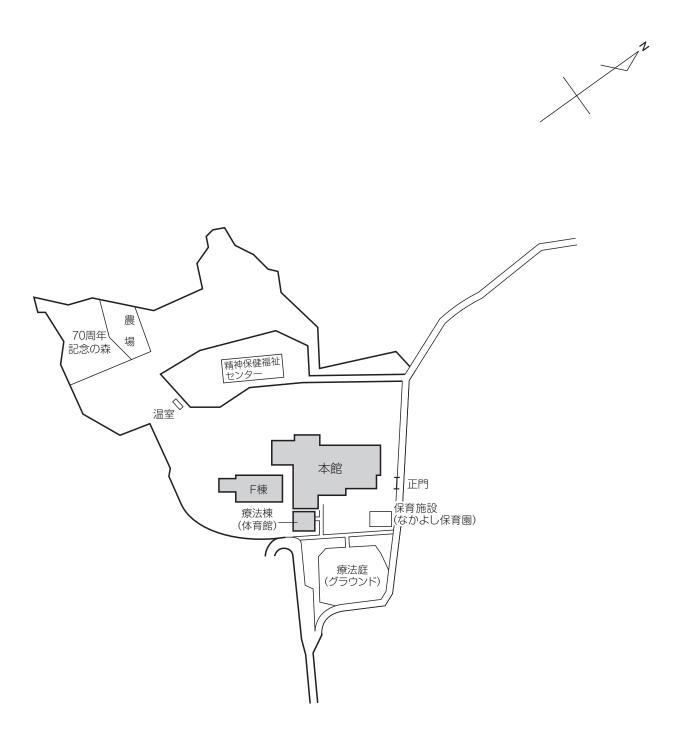
職	種		所	属	所	長	事	務	局	医	療	局	連	サ >	ポ	看	護局	iii	計
_	般	事	務	職				15											15
管	理	栄	養	士							3								3
調		理		職							4								4
医				師	1						20			1					22
福	ソーミ	ンヤル	/ワー:	カー							1			12					13
社 一 職	臨月	末 心	、理	士							9								9
作	業	療	法	士							11								11
薬		剤		師							6								6
診	療放	射	線技	師							1								1
看		護		職				1			1			5			228		235
病	棟	技	能	職													2		2
ř	総			数	1			16			56			18			230		321

# 5 施 設

#### 令和3年4月1日現在

土	地			69,757.63 m²
建	物			(延べ面積)
本		館	鉄筋コンクリート造 地上5階建	18,462.53 m²
療	法棟(体育館	)	鉄骨造 平家建	543.86 m²
営	繕	棟	軽量プレハブ造 平家建	59.81 m²
営	繕 棟 別	棟	鉄骨造鋼板ぶき 平家建	20.00 m²
医	療観察法病	棟	鉄筋コンクリート造 地上2階建	2,998.75 m²
保	育 施	設	鉄骨造 平家建	352.69 m²
防	災倉	庫	鉄筋コンクリート造 平家建	43.21 m²
デ	イケア倉	庫	鉄骨造鋼板ぶき 平家建	10.00 m²
温	室	1	鉄骨造ガラス板ぶき 平家建	44.10 m²
温	室	2	鉄骨造ガラス板ぶき 平家建	44.10 m²
倉		庫	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき 平家建	41.40 m²
	<b>⇒</b> I.			00,000,45 2
	計			22,620.45 m <sup>2</sup>

# 施設配置図



※なかよし保育園は平成29年4月に新築移転。

# 6 主な委員会・会議一覧 (令和3年4月1日現在)

委員会・会議	目 的	所管課 (科)	構成員数	開催日
管 理 者 会 議	センターの運営基本方針、事業計画及 び予算等の重要事項の協議決定	総 務 課	8人	月2回(第1・第4月)
運営調整会議	センターの運営基本方針、事業計画及 び予算等の重要事項の協議決定	総 務 課	33人	月1回(第1火)
経 営 会 議	センターの経営改善の推進に必要な事 項の検討	医 事 課	28人	月1回(第4火)
診療情報部会	センターのカルテ、看護記録等の診療 情報の管理に関する事項の検討	医 事 課	7人	月1回(第2火)
倫 理 委 員 会	センターで行う医療等に関し、倫理上 の配慮が求められる事項についての検討	総 務 課	8人	随時
機種等選定会議	備品購入又は委託等に係わる機種選定 及び入札参加者等の適正な選定	経営企画課	7人	随時
工事発注方法審査会議	工事の発注方法等の審査の実施	経営企画課	7人	随時
教育研修会議	医療人材の教育・研修及び評価並びに、 成果発表会の企画・運営	看 護 局	18人	隔月
感染防止対策会議	センターの院内感染防止及び衛生管理 対策等の検討	医療安全推進室	21人	月1回(第4火)
医療事故防止対策会議	センターの医療事故の防止体制の整 備・確立及び防止対策の企画・立案等	医療安全推進室	20人	月1回(第1火)
栄養・給食会議	センターの栄養管理・食事サービス業 務の効率的な運営と向上	栄養管理科	24人	年4回
薬 事 会 議	センターの医薬品の適正な管理及び効 率的な運用	薬剤科	8人	年4回
衛 生 委 員 会	センターの職員の安全と健康の確保及 び快適な作業環境の形成	総 務 課	8人	月1回(第2月)
看 護 科 長 会 議	センターの看護管理に関する連絡調整 及び看護組織の運営改善等の協議、看護 職員の資質向上の検討	看 護 局	14人	月3回(第1·第2·第4水)

# 7 主な院内研修実績

研修	担当者	開催日	講師	テーマ	参加人数	実施要件等
新採用・転入職員研修	総務課・看護局	4月1日 ~7日 (内5日間)	総務課・看護局	別紙参照	29	新人看護職員職 場内研修事業費 補助事業対象
安全管理研修①	医療事故防止対策会議	7月22日~ 8月17日	医療安全推進室	インシデント報告、 安全な医療を提供する宝物	399	医療法第25条第 一項に基づく立 入り検査事項年 2回程度実施
感染防止研修①	感染防止対策会議	5月1日~ 5月22日	医療安全推進室	精神医療センターの COVID – 19対策	420	医療法第25条第 一項に基づ立入 り検査事項年2 回程度実施
情報セキュリティ研修	教育研修会議			中止		医療法第25条第 一項に基づく立 入り検査事項
接遇研修	教育研修会議	10月~ 11月	e ラーニング 資料学習	「医療者にとって本当に必要な 接遇とは」 「社会人基礎力」	364	医療法第25条第 一項に基づく立 入り検査事項
精神医療センター研究発表・ 業務改善報告会 兼職員表彰推薦演題選考会	教育研修会議	12月18日		口演:11演題 示説:12演題	61	QC活動に関す る職員表彰への 推薦者の決定
医療安全フォーラム ・感染防止研修② ・医療安全研修② ・医薬品安全管理研修 ・行動制限評価検討会議 ・医療ガス	医療事故防止対策会議 感染防止対策会議 教育研修会議 他	1月28日~ 2月26日	ポスター掲示	感染防止対策研修 事故防止対策研修 医薬品安全管理研修 行動制限評価検討会議研修 医療用ガス安全管理研修 栄養管理科 褥瘡対策会議 放射線技術科	468	医療法第25条第 一項に基づく立 入り検査事項年 2回程度実施
CVPPP研修会	行動制限評価検討会議	1月4日 1月25日	e ラーニング 資料学習	「行動制限と最小化実践のため に」	341	医療保護入院等 診療料施設基準 の届け出研修会 の年2回程度実 施
衛生委員会研修	衛生委員会	10月	外部	中止		労働安全衛生法
委託職員研修		12月21日	医療安全推進室	COVID-19感染対策のQ&A	18	

# 8 主な活動実績

#### 〇講師派遣等実績

氏	名	演題名・科目名等	派遣先名・学校名等
田口	寿子	精神鑑定に対する裁判員裁判の影響を検証する	2020年度第2回精神医療法研究会
小澤	篤嗣	第25回精神保健指定医研修会	全国自治体病院協議会
小林	桜児	依存症は自己責任の病なのか? 一精神病理と回復過程を検証する―	南山大学社会倫理研究所2020年度第3回懇話 会「依存症と責任」、オンライン開催、2020 年6月
小林	桜児	薬物・アルコール依存症とは―コロナ禍での変化―	文部科学省委託令和2年度依存症予防教育推 進事業依存症予防オンライン教室, オンライン開催, 2020年8月
小林	桜児	中毒性精神病	横浜市立大学医学部令和2年度精神医学講 義、オンライン授業、2020年9月
小林	桜児	薬物依存症とは―コロナ禍での変化―	文部科学省委託令和2年度依存症予防教育推 進事業依存症予防福島教室, 郡山ユラックス 熱海, 2020年11月
小林	桜児	自傷・自殺・過量服薬を伴いやすいパーソナリティ障害への理解 と対応について	川崎市百合丘障害者センター研修会,川崎市 総合自治会館,2020年11月
小林	桜児	物質依存援助一総論	令和2年度依存症問題研修2, 都立多摩総合 精神保健福祉センター, 2020年11月
小林	桜児	依存症とパーソナリティ障害について	社会福祉法人新樹会職員研修,精神障害者授 産施設創造農園,2020年11月
小林	桜児	信頼障害としての依存症(特に若年者への支援) ~信頼してもらえる支援者になるために~	東京都多摩府中保健所精神保健福祉講演会, 東京都多摩府中保健所, 2020年12月
小林	桜児	コロナ時代における支援者のセルフケア	第3回横浜市依存症関連機関連携会議,横浜 市こころの健康相談センター,2020年12月
小林	桜児	自殺・自傷・過量服薬	令和2年度アルコール依存症回復施設職員研 修,オンライン開催,2021年2月
小林	桜児	薬物依存症の治療と回復支援	大分県福祉保健部・障害福祉課「大分県依存 症医療研修会」、オンライン開催、2021年2月
小林	桜児	依存症患者の治療と支援 ~医療から期待する保健師の役割について~	2020年度町田市南地域事例検討会,町田市保 健所, 2021年3月
小林	桜児	乳幼児虐待予防事例のケースワークスキルに関する研修	川崎市保健所宮前支所宮前区役所地域みまも り支援センター
小林	桜児	「アディクションの理解」研修会	日本精神科看護協会神奈川県支部
小林	桜児	乳幼児虐待予防事業におけるスーパーバイズ研修	川崎市保健所高津支所高津区役所地域みまも り支援センター
小林	桜児	乳幼児虐待予防事業にかかるスーパーバイズ研修	川崎市保健所高津支所
山本	恭平	思春期インターネットゲーム依存症	相模原市メンタルヘルス市民講座
西村	康平	薬物乱用防止教室	川崎市立高津高等学校(定時制)
西村	康平	校内研修「自殺対策とゲートキーパーとしての役割」講師	相模原市立相武台中学校
西村	康平	看護学部特別講義	横浜創英大学
茨木	丈博	成年後見人材育成研修	公益社団法人神奈川県社会福祉士会
安田	新	外部講師勉強会	ヤンセンファーマ株式会社
安田	新	横浜市認知症キャラバン・メイト養成研修	認定特定非営利活動法人 市民セクターよこはま

氏	名	演題名・科目名等	派遣先名・学校名等
安田	新	外部講師勉強会	ヤンセンファーマ株式会社
森脇	久視	神奈川精神科救急エリアフォーラムディスカッション司会	大日本住友製薬株式会社
森脇	久視	神奈川精神科救急エリアフォーラム ディスカッサント	大日本住友製薬株式会社
吉田	勝臣	病態治療論V	神奈川県立衛生看護専門学校
関	<b>於緒子</b>	市民健康講座	茨城県桜川市
樋口	美佳	認定看護管理者教育課程セカンドレベル 統合演習・実習	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 (実践教育センター)
白石美	<b>美由紀</b>	精神看護学Ⅱ	横浜市医師会聖灯看護専門学校 第一看護学科
佐藤	泰幸	臨時教育委員会	一般社団法人日本精神看護協会
佐藤	泰幸	精神看護学Ⅱ	横浜市医師会聖灯看護専門学校 第一看護学科
中満	千夏	日精看神奈川県支部会計部長派遣	一般社団法人日本精神看護協会
大間知	口志穂	日精看神奈川県支部会計委員派遣	一般社団法人日本精神看護協会
井上	美紀	日精看神奈川県支部教育委員派遣	一般社団法人日本精神看護協会
井上	美紀	神奈川県支部教育委員会WEB会議	一般社団法人日本精神看護協会
井上	美紀	精神看護方法論Ⅱ	横浜中央病院附属看護専門学校
石田	正人	災害支援に関する情報交換	一般社団法人日本精神看護協会
石田	正人	精神科病院における新型コロナウイルス感染症対策について	医療法人誠心会あさひの丘病院
石田	正人	かなふくオンラインセミナー 感染対策BCP ~新型コロナ感染症の脅威の中で~	公益社団法人かながわ福祉サービス振興会
石田	正人	精神医療センターにおけるCOVID-19患者受け入れについて	公益社団法人積善会日向台病院
石田	正人	行動制限研修 (実践編)	神奈川県立中井やまゆり園
石田	正人	災害時対応力強化学習会	東京都立 中部総合精神保健福祉センター
石田	正人	ライブ配信ワーキンググループ第1回ZOOM会議	公益社団法人日本精神科病院協会 DPAT事務局
石田	正人	令和2年度 DPAT研修会	公益社団法人日本精神科病院協会 DPAT事務局
石田	正人	令和2年度DPAT先遣隊研修会	公益社団法人日本精神科病院協会 DPAT事務局
石田	正人	令和2年度DPAT統括者・事務担当者研修	公益社団法人日本精神科病院協会 DPAT事務局
石田	正人	令和2年度精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会	公益社団法人 神奈川県看護協会
石田	正人	第27回日本精神科看護専門学術集会 「新型コロナウイルス感染予防ゾーニングと受け入れ体制」	一般社団法人 日本精神科看護協会
石田	正人	令和2年度DPAT訓練 ファシリテーター (オンライン研修)	公益社団法人 日本精神科病院協会
石田	正人	災害支援情報交換会	一般社団法人 日本精神科看護協会
石田	正人	新型コロナウイルス感染予防対策 (オンライン交流会)	一般社団法人 日本精神科看護協会
<b>Б</b> Ш	正人	DPATの活動から精神科の災害看護を学び、災害時における精神 科看護師としての災害支援について学びを深める(オンライン研修)	日本精神科看護協会和歌山県支部 一般研修会

氏	名	演題名・科目名等	派遣先名・学校名等
石田	正人	新型コロナウイルスにおける感染防止対策 ~精神科病院に特化した対応について~	一般社団法人 神奈川県精神科病院協会
石田	正人	支援者の倫理と判断〜行動制限のとらえ方〜	神奈川県立 中井やまゆり園
石田	正人	災害支援情報交換会	一般社団法人 日本精神科看護協会
石田	正人	令和2年度東京DPATフォローアップ研修(Web)	東京都立中部総合精神保健福祉センター
石田	正人	精神科病院における「COVID-19」への取り組み方について 〜実践からの学び〜	医療法人社団哺育会 横浜相原病院
石田	正人	精神科病院における新型コロナウイルス感染症対策について	医療法人誠心会 あさひの丘病院
石田	正人	精神科病院における新型コロナウイルス感染症対策について	公益財団法人積善会 日向台病院
石田	正人	令和2年度DPAT研修会(イーラーニング)	公益社団法人日本精神科病院協会 DPAT事務局
石田	正人	令和 2 年度DPAT先遣隊研修会	公益社団法人日本精神科病院協会 DPAT事務局
石田	正人	精神医療センターにおけるCOVID-19患者受け入れについて	公益財団法人積善会 日向台病院
石田	正人	新型コロナウィルス感染防止対策について	医療法人社団静心会 常盤台病院
石田	正人	災害看護援助論	東京医療保健大学
石田	正人	精神看護活動論 I 「災害時における精神看護の実際」	神奈川工科大学
石田	正人	横浜市精神障害者家族連合会講演会	特定非営利法人 横浜市精神障害者家族連合会
石田	正人	感染対策BCP 〜新型コロナ感染症の脅威の中で〜	公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会
石田	正人	かなふくセミナー 「統合失調症の理解と支援」	公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会
石田	正人	精神障害者ホームヘルパー研修	公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会
石田	正人	横浜市統合失調症薬物治療研究会 「精神科病院におけるCOVID-19対策について」	Meiji Seika ファルマ株式会社
石田	正人	大和市統合失調症セミナー 「精神科病院におけるCOVID-19対策について」	Meiji Seika ファルマ株式会社
石田	正人	Janssen Web Seminar COVID-19対策	ヤンセンファーマ株式会社
石田	正人	オンライン交流会 〜新型コロナウィルス感染症患者の施設内で の対応や管理方法について	日本精神科看護技術協会
石田	正人	精神障害者ホームヘルパー養成研修 精神疾患の理解と対応	公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会
	正人	神奈川県精神障害者ホームヘルパー 現任者研修	公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会
石田	/-	· 大江石初19	7 37 77 田正 7 これ版八五
	正人	令和2年度 行動制限研修 (知識編)	神奈川県立 中井やまゆり園
石田			
石田石田	正人	令和2年度 行動制限研修(知識編) 「精神科コロナウィルスにおける感染防止対策」	神奈川県立 中井やまゆり園
石田石田石田	正人正人	令和2年度 行動制限研修(知識編) 「精神科コロナウィルスにおける感染防止対策」 ~精神科病院に特化した対応について~	神奈川県立 中井やまゆり園 公益社団法人 日本精神科病院協会

氏 名	演題名・科目名等	派遣先名・学校名等
石田 正人	令和2年度行動制限研修(実践編)	神奈川県立 中井やまゆり園
石田 正人	令和2年度 第4回地域自立支援協議会専門部会(精神障害部会) 「病院と地域との連携について」	南区地域自立支援協議会事務局
石田 正人	令和 2 年度 DPAT訓練	公益社団法人日本精神科病院協会 DPAT事務局
石田 正人	「令和2年度DPATテキスト」の校正・後閲	公益社団法人日本精神科病院協会 DPAT事務局
石田 正人	令和2年度港南区普及啓発事業における講師	横浜市港南区生活支援センター
石田 正人	オンラインセミナー「感染症対策BCP」	かながわ福祉サービス振興会
石田 正人 白石美由紀	横浜市南区地域自立支援協議会 専門部会	横浜市南区地域自立支援協議会事務局
石田 正人 落合 浩子 井上 美紀 大場なつき	令和 2 年度 精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会	公益社団法人神奈川県看護協会
和田 拡子	看護実習指導者講習会 看護論 再構成演習	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 (実践教育センター)
坂本 成美	看護論 看護過程演習 I 、Ⅱ	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 (実践教育センター)
坂本 成美	精神看護方法論Ⅱ	横浜中央病院附属看護専門学校
坂本 成美	精神看護学方法論Ⅱ こころの健康障害時にみられる生活障害と 看護	県立保健福祉大学実践教育センター
中谷 将	PTA保護者講座「子どもの発達段階や対象理解」	座間市立東原小学校
中谷 将	PTA成人委員会保護者講座	座間市立東原小学校PTA
中谷 将	東原小学校PTA成人委員会「成人講座」	座間市立東原小学校
中谷 将 福田美也子	福島県外避難者心のケア訪問事業	一般社団法人 日本精神科看護協会
瀬底 正有 石川 慶子 小澤 篤嗣	指定通院医療機関従事者研修会	肥前精神医療センター
鈴木恵美子	精神看護方法論Ⅱ	横浜中央病院附属看護専門学校
大野 由里	精神看護総論	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科
藤谷 健太	精神看護方法論I	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科
黒川由美子	精神看護方法論I	神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科
中野 啓太	精神看護学総論	神奈川県立衛生看護専門学校 第二看護学科
小駒麻衣子	精神看護方法論 I	神奈川県立衛生看護専門学校 第二看護学科
斉藤 充史	精神看護方法論 I	神奈川県立衛生看護専門学校 第二看護学科
小林 真美	講義「精神疾患の服薬指導」	星薬科大学 非常勤講師
小林 真美	統合失調症の再発予防に向けたチーム医療を考える会	大塚製薬株式会社
小林 真美	統合失調症における多職種連携を考える	ヤンセンファーマ株式会社

氏 名	演題名・科目名等	派遣先名・学校名等
馬場真佐美	栄養ケア倫理の実践的な学習プログラム構築に関する研究のイン タビュー調査協力	神奈川県立保健福祉大学
板橋 登子	e-ラーニング「弁護士が抱えやすいストレスのチェックとメンタ ルヘルス」	日本弁護士連合会
板橋 登子	「精神分析から捉えた個人と組織」研修	横浜市こども青少年局保育・教育運営課
板橋 登子	「精神分析理論から捉えた個人と組織―ビオンの精神分析理論から捉えた個人や組織の力動―」	横浜国立大学地域連携課

#### 〇執筆

氏 名	題名	掲載先
田口 寿子	神奈川県立精神医療センターにおける新型コロナウィルス感染症 (COVID-19) への取り組み	精神神経学雑誌122巻12号
田口 寿子	特集:刑事責任能力鑑定の方法―裁判員裁判における私の実践― 「精神鑑定に対する裁判員裁判の影響を検証する」	精神神経学雑誌123巻1号
小林 桜児	「薬物依存と治療プログラム」	今日の治療指針2021年版, 医学書院, 2021年
小林 桜児	「物質関連障害の治療」	専門医のための臨床精神神経薬理学テキスト,星和書店,2021年
菊地 正孝	病院紹介「神奈川県立精神医療センター」	横浜市薬剤師会会報 第93号
西村 康平	医学情報誌「ドクターサロン」校正	杏林製薬株式会社
石田 正人	神奈川県における精神医療と新型コロナ ウィルス対策	公益社団法人全国自治体病院協議会企画部 全国自治体病院協議会雑誌第60巻2021年 第1号「シナプス」コーナー
石田 正人	『精神科看護』2021年4月号 特集記事「感染防止対策と精神科 看護の両立」	株式会社精神看護出版
茨木 丈博	医療現場における暴力や興奮と向き合う「精神疾患と暴力」	科学評論社「精神科」37巻第4号
板橋林 澤生 松 大家 尚 康 一 古井 一 古井	小児期逆境体験が物質使用障害の重症度に及ぼす影響 一不信感、被拒絶感、ストレス対処力の低下を媒介としたモデル 検討一	精神神経学雑誌第122巻第5号
板橋 登子	ビオンの精神分析理論から捉えた個人や組織の力動	横浜国立大学教育相談・支援総合センター研 究論集第20号
板橋 登子	項目執筆「有斐閣 現代心理学辞典」	有斐閣

#### ○学会発表

氏 名	論文(講演)名	学会等の名称	日程
小林 桜児	依存症患者における小児期逆境体験 一1,700人分の初診時調査の報告—	第116回日本精神神経学会学術総会,オンライン開催	2020年9月28日

氏 名	論文(講演)名	学会等の名称	日 程
小林 桜児	成人依存症患者とADHD症状	日本ADHD学会第12回総会,オンライン開催	2021年3月6日
森脇 久視	当院における初発統合失調症入院例の特徴と 治療アウトカム	第116回 日本精神神経学会学術総会	2020年9月
河村 麻衣 江崎みゆき 石田 正人 白石美由紀	精神科病院における地域移行支援パスの活用 〜多職種との連携〜	第27回日本精神科看護專門学術集会	2020年12月 Web開催
伊藤 陽英 石田 正人 白石美由紀	可視化ツールを活用した退院支援の明確化 〜地域移行に向けた可能性を広げる取り組み〜	第27回日本精神科看護專門学術集会	2020年12月 Web開催
武川 昭子 白石美由紀 石田 正人	病棟機能の役割発揮にむけたマネジメント	第27回日本精神科看護專門学術集会	2020年12月 Web開催
石田 正人	新型コロナのゾーニングと受入体制	第27回日本精神科看護専門学術集会	2020年12月
水町 泰江	患者が困りごとを一人で抱え込まないための 関わり〜妄想から他者との関わりに恐怖を感 じ自閉的だった事例を通して〜	第22回神奈川看護学会	2020年12月
堀内恵美子他	初診予約取得日から初診予定日までの待機日 数とキャンセル率の実態	第55回日本アルコール・アディクション医学 会学術総会	2020年11月 Web開催
内藤 敢 水町 泰江 西井 祐人 石田 正人 白石美由紀	地域移行に向けた退院支援プログラム ~多職種協働における取り組み~	第51回日本看護学会―ヘルスプロモーション ―学術集会	2020年11月 Web開催
吉川 和世 白石美由紀 武川 昭子	精神科病院における地域移行支援活動の再構築 〜多職種との取り組み〜	第51回日本看護学会―ヘルスプロモーション ―学術集会	2020年11月 Web開催
板橋 登子 小株	依存症外来初診患者の紹介状持参の有無と3 年後の外来通院状況に関する調査	第55回日本アルコール・アディクション医学 会学術総会	2020年11月
板島 建千香美子 小城内 澤村 大場 大場 大地	依存症専門外来における感情焦点型プログラムSCOP ~修了群と中断群の比較~	第55回日本アルコール・アディクション医学 会学術総会	2020年11月
板橋 登子 小林 桜児 黒澤 文貴 福生 泰久 西村 康平	物質使用障害患者における断酒・断薬期間に 関する報告 一初診3年後予後調査より一	第116回日本精神神経学会学術総会	2020年9月
板橋 登子 小林 桜児 黒澤 文貴 福生 泰久 西村 康平	依存症病棟入院患者の過剰適応傾向と再飲酒・ 再使用との関連	第116回日本精神神経学会学術総会	2020年9月

#### 〇職員派遣実施状況

派 遣 先 施 設	日 程	派遣地	人数
神奈川県臨時医療施設 (湘南鎌倉総合病院)	2021年1月9日~19日	県内	7

#### 〇受賞

受 賞 名	演   題	演 者
第65回神奈川県公衆衛生協会賞	薬物療法をうけている精神疾患患者の身体状態 に関する危険因子の予測	小林 真美 馬場真佐美 小澤 篤嗣

Ⅱ 精神医療センター事務事業の状況

#### 1 精神医療センター基本方針

- 1 神奈川県の精神科中核病院として、高度な医療を提供します。
  - ○精神科救急医療システムの基幹病院として充実した救急医療を提供し、地域の医療機関と連携します。
  - ○依存症、ストレスケア、思春期、医療観察法の4つの分野で専門的な医療を提供します。
  - ○先進的な医療に関する臨床研究や、神奈川県の医療の将来を担う人材育成に取り組みます。
- 2 患者さんの思いを大切に、患者中心の医療を目指します。
  - ○患者さん参加のもとで治療計画を考え、多職種チームで支援します。
  - ○インフォームド・コンセントを徹底し、患者さんの意思決定を尊重します。
- 3 みんなのちからで、安全な医療に取り組みます。
  - ○積極的な情報公開に努め、透明性の高い安全な医療を提供します。
  - ○患者さんやご家族とともに、安心して医療を受けられる療養環境を築きます。
- 4 地域との連携を深め、患者さんの社会復帰を支援します。
  - ○必要な入院をスムーズに受け入れるとともに、早期退院を目指して計画的な援助を行います。
  - ○関係機関との連携を密にし、在宅の患者さんの地域生活を支援します。
  - ○関係機関と連携し、地域における精神保健活動に協力します。
- 5 県立病院として健全な経営を目指します。
  - ○効率的で効果的な経営のあり方を追求し、自立した病院経営に努力します。

# 2 経理の状況

# (1) 財務諸表

#### (ア) 貸 借 対 照 表

(令和3年3月31日)

【精神医療センター】 (単位:円)

【精神医療センター】				(単位:円)
科 目		金	額	
資産の部				
I 固定資産				
1 有形固定資産				
土地		5,115,463,000		
建物	7,100,882,376			
減価償却累計額	△ 2,083,675,148	5,017,207,228		
構築物	316,980,800			
減価償却累計額	△ 132,376,307	184,604,493		
器械備品	1,234,632,142			
減価償却累計額	△ 624,995,686	609,636,456		
車両	6,724,507			
減価償却累計額	△ 4,608,928	2,115,579		
有形固定資産合計		10,929,026,756		
2 無形固定資産				
ソフトウェア		4,778,967		
電話加入権		25,000		
無形固定資産合計		4,803,967		
M N I Z X I I II		1,000,001		
3 投資その他の資産				
長期前払消費税等		232,692,715		
破産更生債権等	7,523,381			
貸倒引当金	△7,523,381	0		
その他		962,000		
投資その他の資産合計		233,654,715		
固定資産合計			11,167,485,438	
┃ ┃				
現金及び預金		36,147,018		
医業未収金	532,604,606	00,117,010		
貸倒引当金	△ 3,872,884	528,731,722		
未収金	3,3,2,301	51,383,689		
たな卸資産		33,466,081		
前払費用		1,007,148		
その他		2,726,972		
流動資産合計		-,,	653,462,630	
資産合計			, . ,	11,820,948,068
L				

 科 目		 金	 額	(事位・円)
負債の部		علا	ж	
I 固定負債				
資産見返負債				
資産見返運営費負担金	323,770,510			
資産見返補助金等	1,116,718,522			
資産見返寄附金	4,465,746			
資産見返物品受贈額	5,666,356			
建設仮勘定見返運営費負担金	0	1,450,621,134		
長期借入金		4,516,444,248		
引当金				
退職給付引当金	3,332,425,680	3,332,425,680		
リース債務		279,051,800		
固定負債合計			9,578,542,862	
Ⅱ 流動負債				
寄附金債務		849,490		
一年以内返済予定長期借入金		238,054,268		
未払金		36,410,488		
一年以内支払予定リース債務		76,340,400		
未払費用		70,061,998		
預り金		15,967,942		
引当金				
賞与引当金	226,470,367	226,470,367		
流動負債合計			664,154,953	
負 債 合 計				10,242,697,815
純資産の部				
I資本金				
設立団体出資金		1,609,006,467		
資 本 金 合 計			1,609,006,467	
Ⅱ 資本剰余金				
資本剰余金		474,754,000		
資 本 剰 余 金 合 計			474,754,000	
Ⅲ 繰越欠損金				
当期未処理損失		△ 505,510,214		
(うち当期総利益)		(408,342,723)		
繰 越 欠 損 金 合 計			△ 505,510,214	
純 資 産 合 計				1,578,250,253
負 債 純 資 産 合 計				11,820,948,068

# (イ)損益計算書(令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月31日)

【精神医療センター】 (単位:円)

科 目	金額	
営業収益		
医業収益		
入院収益	2,672,717,215	
外来収益	409,374,509	
その他医業収益	68,931,074	
保険等査定減	$\triangle$ 2,982,164 3,148,040,634	
運営費負担金収益	1,757,874,000	
補助金等収益		
	261,464,167	
資産見返運営費負担金戻入	20,355,864	
資産見返補助金等戻入	74,550,540	
資産見返寄附金戻入	165,015	
資産見返物品受贈額戻入	363,780	
営 業 収 益 合 計		5,262,814,00
営業費用		
医業費用		
給与費	3,447,966,131	
材料費	279,480,821	
減価償却費	425,409,626	
経費	573,050,752	
研究研修費	3,803,012 4,729,710,342	
控除対象外消費税等	90,143,791	
資産に係る控除対象外消費税等償却	18,944,556	
営業費用合計		4,838,798,68
営 業 利 益		424,015,31
		, ,
営業外収益	00 445 000	
運営費負担金収益	32,445,000	
不用品壳却収益	24,960	
財務収益	147	
雑益	21,529,803	
営 業 外 収 益 合 計		53,999,91
営 業 外 費 用		
財務費用	64,958,255	
雑支出	3,196,185	
営業外費用合計		68,154,44
経 常 利 益		409,860,78
臨 時 損 失		
固定資産除却損	782,008	1,518,05
その他臨時損失	736,050	
当期 純 利 益		408,342,72
当期総利益		408,342,72
		,. ,

# 3 業務実績

# (1) 各種指標

項目	計 算 方 式	単位	令和2年度	令和元年度	対前年度比(%)	備		考	
病 床 数		床	323	323	100.0				
取 扱 患 者 数		人	152,614	167,315	91.2				
入 院 患 者		人	99,663	108,269	92.1				
外 来 患 者		人	52,951	59,046	89.7				
1 日平均取扱者数		人	490.9	541.8	90.6				
入 院 患 者	取扱入院患者数/年間日数	人	273.0	295.8	92.3				
外 来 患 者	取扱外来患者数/年間外来診療日数	人	217.9	246.0	88.6				
病 床 稼 働 率	取扱入院患者数/延病床数×100	%	84.5	91.6	92.2				
平 均 在 院 日 数	入院延患者数/ {(入院患者数+退院患者数)×0.5}	日	77.5	82.5	93.9				
入院外来患者比率	取扱外来患者数/取扱入院患者数×100	%	53.1	54.5	97.4				
医師・看護師1人当たりの取扱患者数									
医 師	取扱患者数/医師延人数	人	19.9	19.0	104.7				
看 護 師	取扱患者数/看護師延人数	人	1.8	1.9	94.7				
職員数		人	321	344	93.3	期	末	人	数
医師		人	21	24	87.5	期	末	人	数
看 護 師		人	232	241	96.3	期	末	人	数
その他職員		人	68	79	86.1	期	末	Λ.	数
病床100床当たりの職員数	全職員数/病床数×100	人	99.4	106.5	93.3				
医師	職員数/病床数×100	人	6.5	7.4	87.8				
看 護 師	職員数/病床数×100	人	71.8	74.6	96.2				
その他職員	職員数/病床数×100	人	21.1	24.5	86.1				
患者1人当たりの収益									
入 院 患 者	入院収益/取扱患者数	円	26,806	24,871	107.8				
外 来 患 者	外来収益/取扱患者数	円	7,697	7,454	103.3				
医師・看護師1人1日当たりの収益									
医師	医業収益/医師延人数	円	410,703	364,669	112.6				
看 護 師	医業収益/看護師延人数	円	37,176	36,316	102.4				
患者1人当たりの費用	医業費用/取扱患者数	円	30,991	29,175	106.2				
患者1人当たりの薬品費	薬品費/取扱患者数	円	1,149	1,065	107.9				
入院患者1人当たりの給食材料費	給食材料費/取扱入院患者数	円	795	728	109.2				
医業収益に対する費用比率	医業費用/医業収益×100	%	150.2	152.4	98.6				
給 与 費	給与費/医業収益×100	%	109.5	111.5	98.2				
材料費	材料費/医業収益×100	%	8.9	8.5	104.7				
経 費	経費/医業収益×100	%	18.2	17.5	104.0				_

### 4 患者の状況

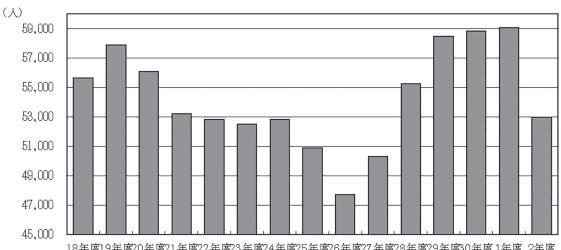
#### (1) 外来患者の状況

延患者数では6,095人減で対前年比10.3%減となっている。また、新患については290人減の対前年比14.6%減となって いる。

#### ア 月別外来患者数

年度	区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	新	患	141	104	137	145	143	134	152	150	126	145	132	193	1,702
	再	来	4,178	3,347	4,150	4,517	4,072	4,409	4,594	4,214	4,562	4,293	3,999	4,914	51,249
	延患	者数	4,319	3,451	4,287	4,662	4,215	4,543	4,746	4,364	4,688	4,438	4,131	5,107	52,951
	一日	平均	216.0	181.6	214.4	211.9	191.6	239.1	226.0	218.2	234.4	233.6	229.5	243.2	219.7
	新	患	185	184	173	175	156	169	157	175	144	152	146	176	1,992
1	再	来	4,872	4,682	4,553	5,168	4,704	4,527	5,262	4,745	4,724	4,644	4,309	4,864	57,054
1	延患	者数	5,057	4,866	4,726	5,343	4,860	4,696	5,419	4,920	4,868	4,796	4,455	5,040	59,046
	一日	平均	252.9	256.1	236.3	242.9	220.9	247.2	258.0	246.0	243.4	252.4	247.5	240.0	245.0

#### イ 外来患者数の年次推移状況



18年度19年度20年度21年度22年度23年度24年度25年度26年度27年度28年度29年度30年度1年度2年度

#### ウ 病類別新外来患者数

	病類(ICD)		病類(ICD) 脳器質性精神障害 中毒性精神障 (F0) (F1)		軍害	統合	気 分障 害	神経症性	生理的	人 格障 害	精神選滞	てんかん			
年度	区分	老 人 性 精神障害	その他 脳器質性 精神障害	アルコール	覚醒剤	その他 中毒性 精神障害	失調症 (F2)	障 (F3)	障害等 (F4)	障害等 (F5)	障 (F6)	遅 滞 (F7)	(G4)	その他	計
	男	3	6	135	59	53	70	143	145	0	52	22	4	83	775
2	女	3	3	53	27	42	91	169	214	12	46	14	3	58	735
	計	6	9	188	86	95	161	312	359	12	98	36	7	141	1,510
	構成比	0	1	12	6	6	11	21	24	1	6	2	0	9	100
	男	2	5	164	67	64	113	139	150	1	50	17	2	123	897
,	女	2	3	74	18	44	167	206	249	12	49	18	0	72	914
1	計	4	8	238	85	108	280	345	399	13	99	35	2	195	1,811
	構成比	0	0	13	5	6	15	19	22	1	5	2	0	11	100

(注) 主病名で計上

#### 工 年齢別新外来患者数

年度	年齢 区分	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	計
	男	128	94	106	123	97	39	40	627
	女	153	115	77	92	60	33	57	587
	計	281	209	183	215	157	72	97	1,214
	構成比	23.1	17.2	15.1	17.7	12.9	5.9	8.1	100.0
	男	120	100	119	183	130	42	51	745
1	女	156	124	109	136	90	47	108	770
	計	276	224	228	319	220	89	159	1,515
	構成比	18.2	14.8	15.0	21.1	14.5	5.9	10.5	100

(注) 新外来患者とは、精神科初診患者と6ヵ月以上通院していない再初診患者のこと

#### 才 地域別実外来患者数

居住		_	年度	2	1	居住		_	年度	2	1	 居住	地域	4	丰度	2	1
横		浜	市	4,228	4,353	横	須	賀	市	137	134	足	柄	上	郡	8	5
	鶴	見	区	92	103	平	ţ	冢	市	51	50		中	井	町	2	1
	神	奈 川	区	164	151	鎌	1	會	市	90	97		大	井	町	0	0
	西		区	114	118	藤	ì	尺	市	238	235		松	田	町	2	2
	中		区	157	163	小	田	原	市	21	14		Щ	北	町	0	0
	南		区	681	690	茅	ケ	崎	市	77	80		開	成	町	4	2
	港	南	区	773	805	逗	=	子	市	29	38	足	柄	下	郡	5	6
	保 :	土ケ彳	区谷	280	287	相	模	原	市	70	55		箱	根	町	0	0
	旭		区	156	167	三	ì	甫	市	12	17		真	鶴	町	0	0
	磯	子	区	268	296	秦	9	野	市	18	16		湯	河 原	町	5	6
	金	沢	X	240	233	厚	7	木	市	28	31	県		内	計	5,399	5,535
	港	北	区	98	113	大	7	和	市	59	62	東		京	都	153	166
	緑		X	61	74	伊	勢	原	市	11	8	埼		E	県	18	11
	戸	塚	X	593	570	海	老	名	市	24	21	千	:	葉	県	17	16
	瀬	谷	X	72	80	座	F	間	市	25	26	群		馬	県	2	3
	栄		X	165	163	南	足	柄	市	3	7	栃	;	木	県	0	2
	泉		X	192	208	綾	Ì	頼	市	31	33	Ш		梨	県	2	1
	青	葉	X	63	78	三泊	甫 郡	葉	山町	7	9	静		尚	県	20	15
	都	筑	X	59	54	高層	座 郡	寒	川町	5	6	茨	:	城	県	3	2
Ш		崎	市	202	213	愛	F	Ŧ	郡	7	4	そ	0)	他の	県	37	45
	Ш	崎	区	47	49		愛	Ш	町	7	4	県		外	計	252	261
	幸		X	24	27		清	Ш	村	0	0	住	所	不	明	0	0
	中	原	X	33	30	中			郡	13	15		İ	計		5,651	5,796
	高	津	X	34	37		大	磯	町	7	11					`	
	宮	前	区	28	33		=	宮	町	6	4						
	多	摩	区	22	21												
	麻	生	X	14	16												

(注) 新患・再来を含め、同一患者について一人としてカウントした数

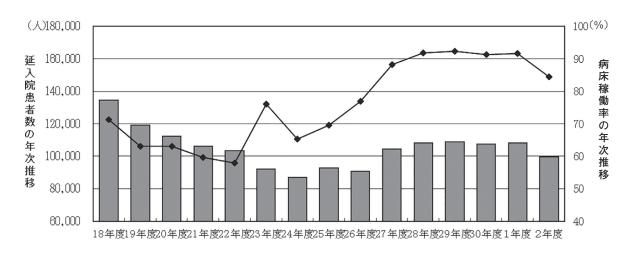
#### (2) 入退院患者の状況

令和2年度は、延患者数99,663人で前年度と比べ8,606人減で対前年度比7.9%減となっている。病床稼働率は84.5%で対前年度比7.1ポイント減となっている。入院患者は前年度に比べ1.7%減となっている。入院形態は任意入院の構成比が対前年度比0.2ポイント減、医療保護入院が2.9ポイント減、措置入院が1.1ポイント増、鑑定入院は変化なしとなっている。

#### ア 月別入退院患者数

年度	区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	入	院	112	88	102	114	99	103	113	99	106	117	92	132	1,277
2	退	院	105	89	103	88	96	114	97	113	140	127	85	138	1,295
	延患	者 数	7,907	8,132	7,902	8,694	9,170	8,957	8,965	8,834	8,711	7,794	6,935	7,662	99,663
	病床移	家働率	81.6	81.2	81.5	86.8	91.6	92.4	89.5	91.2	87.0	77.8	76.7	76.5	84.5
	入	院	121	105	109	124	102	115	99	104	101	108	104	107	1,299
1	退	院	111	116	101	116	107	118	99	105	105	99	128	121	1,326
1	延患	者 数	8,871	9,128	8,853	9,452	9,465	8,996	9,181	8,976	9,100	9,138	8,640	8,469	108,269
	病床移	家働率	91.5	91.2	91.4	94.4	94.5	92.8	91.7	92.6	90.9	91.3	92.2	84.6	91.6

#### イ 延入院患者数及び病床稼働率の年次推移状況



#### ウ 病類別新入院患者数

	病類(ICD)	脳器質性 (F	精神障害	中華	事性精神障 (F1)	章害	統合	気 分	神経症性	生理的	人 格障 害	精 神 選 滞	てんかん		
年度	区分	老 人 性 精神障害	その他 脳器質性 精神障害	アルコール	覚醒剤	その他 中毒性 精神障害	失調症 (F2)	障 (F3)	障害等 (F4)	障害等 (F5)	人 格 障 害 (F6)	遅 滞 (F7)	(G4)	その他	計
	男	0	18	107	23	23	229	108	34	1	10	14	0	26	593
2	女	1	10	62	17	36	247	129	99	5	43	10	0	25	684
-	計	1	28	169	40	59	476	237	133	6	53	24	0	51	1,277
	構成比	0	2	13	3	5	37	19	10	0	4	3	0	4	100
	男	2	14	137	28	38	205	81	19	0	10	10	0	19	563
,	女	2	20	85	14	45	251	173	77	2	39	8	0	20	736
1	計	4	34	222	42	83	456	254	96	2	49	18	0	39	1,299
	構成比	0	3	17	3	6	35	20	7	0	5	1	0	3	100

#### エ 病類別・年齢別入院患者数

	17万米		一圏アクリ	17 1707													
	病類	(ICD)		(0)		季性精神 (F1)		統合	気 分 害	神経症性		人 格 害	精 神 澤	てんかん	2. 11h	÷1.	年 齢
年度	年齢	区分	老 人 性 精神障害	その他 脳器質性 精神障害	アルコール	覚醒剤	その他 中毒性 精神障害	失調症 (F2)	厚 告 (F3)	障害等 (F4)	障害等 (F5)	厚 告 (F6)	连 (F7)	(G4)	その他	計	構成比
	1015	男		3		0		22	5	11		0	7		13	61	
İ	19歳	女		0		1		35	12	39		6	0		20	113	13.6
1	以下	小 計		3		1		57	17	50		6	7		33	174	
İ		男		1	1	5	3	30	11	6	0	1	4		5	67	
İ	20~	女		4	7	4	15	20	14	10	3	17	1		2	97	12.9
1	29歳	小 計		5	8	9	18	50	25	16	3	18	5		7	164	
İ		男		1	16	6	10	42	12	7	1	2	1		4	102	
l	30~	女		1	11	6	8	30	18	14	0	7	8		1	104	16.1
1	39歳	小 計		2	27	12	18	72	30	21	1	9	9		5	206	10.1
İ		男		1	30	6	7	50	26	4	0	4	2		2	132	
	40~	女		0	15	2	7	68	23	16	1	8	1		1	142	21.5
	49歳	小 計		1	45	8	14	118	49	20	1	12	3		3	274	21.0
2		男		2	31	4	2	45	30	6	0	1	0		1	122	
-	50~	女		1	22	3	3	40	26	10	1	5			0	111	18.2
1	59歳	小 計		3	53	7	5	85	56	16	1	6			1	233	10.2
1		男		2	19	2	0	25	17	0	1	2			1	67	
1	60~	女		0	5	1	3	33	17	4		0				63	10.2
	69歳	小計		2	24	3	3	58	34	4		2				130	10.2
1		男	0	8	10	- 0	1	15	7	0					1	42	
1	70歳	女	1	4	2		0	21	19	6					1	54	7.5
1	以上	小計	1	12	12		1	36	26	6					2	96	1.5
1			0	18	107	23	23	229	108	34	1	10	1.4	0	26	593	
1			1	10	62	17	36	247	129	99	1 5	10 43	14	0	25	684	
	計	 計	1	28	169	40	59	476	237	133	6	53	24	0	51	1,277	100.0
1														-	4		
				.,					10	1 1 1	()	1 1	.,				
	、卡米	構成比	0 脳哭啠性	2 ・	13 由書	3	5	37	19	11	0	4	2	0	4	100	
	病类	傳成比 頁(ICD)	脳器質性	2  精神障害  YO)		<u>3</u> 季性精神隊 (F1)		統合		神経症性	生理的						在 脸
在		頁(ICD)	脳器質性 (F	精神障害 (0)	中毒	季性精神障 (F1)	章害	統 合 失調症	気 分 害	神経症性障害等	生理的 障害等	人 格障 害	精 神 滞	てんかん (G4)	その他	計	年 齢 構成比
年度	病数年齢	Į(ICD)	脳器質性 (F	精神障害 (0) その他 脳器質性	中毒	季性精神障 (F1)	章害 その他 中毒性	統合		神経症性	生理的			てんかん			年 齢 構成比
年度	年齢	頁(ICD) 区分	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0)	中毒	季性精神障 (F1)	章害	統 合 失調症	気 分 害	神経症性障害等	生理的 障害等	人 格障 害	精 神 滞	てんかん			年 齢 構成比
年度	年齢 19歳	頁(ICD) 区分 男	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) その他 脳器質性 精神障害	中毒アルコール	季性精神障 (F1)	章害 その他 中毒性 精神障害	統 合 失調症 (F2)	気 分 障 害 (F3)	神経症性 障害等 (F4)	生理的 障害等	人 格 障 害 (F6)	精 神 遅 滞 (F7)	てんかん	その他	THE	年 齢 構成比
年度	年齢	頁(ICD) 区分	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) その他 脳器質性 精神障害	中毒 アルコール 0	季性精神障 (F1)	章害 その他 中毒性 精神障害	統 合 失調症 (F2)	気 分障 害 (F3)	神経症性 障害等 (F4) 8	生理的 障害等	人 格 障 害 (F6)	精 神 遅 滞 (F7)	てんかん	その他	計 56	構成比
年度	年齢 19歳以下	原(ICD) 区分 男 女 小 計	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) その他 脳器質性 精神障害 3	中妻 アルコール 0 1	を受ける。   「をはいます」   「をはいます」   「はいます」   「はいます」   「はいます」   「はいます」   「はいます」   にいます。   はいます。    はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。   はいまする。	章害 その他中毒性 精神障害 1 3	統 合 失調症 (F2) 19 40 59	気 分障害 (F3) 7 15	神経症性 障害等 (F4) 8 18	生理的 障害等	人 格 障 害 (F6)	精 神選 滞 (F7) 8 3	てんかん	その他 9 15 24	計 56 95	構成比
年度	年齢 19歳 以下 20~	原(ICD) 区分 男 女 小 計 男	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (O) その他 脳器質性 精神障害 3 0 3	中者 アルコール  0  1  1 6	学性精神降 (F1) 覚醒剤	章害 その他中毒性 精神障害 1 3 4	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23	気 分障 害 (F3) 7 15 22 3	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4	生理的 障害等 (F5)	人 格 障 害 (F6)	精 選 (F7) 8 3 11	てんかん	その他 9 15 24 5	56 95 151 61	構成比 11.6
年度	年齢 19歳以下	原(ICD) 区分 男 女 小 計 男	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) その他 脳器質障害 3 0 3 0	中者 アルコール  0  1  1 6  14	季性精神區 (F1) 覚醒剤 7 5	章害     その他中毒性精神障害     1 3 4 11 15	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26	気 分障 (F3) 7 15 22 3 26	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21	生理的 障害等 (F5) 0	人格 (F6) 1 0 1 1 17	精 神 (F7) 8 3 11 1	てんかん	その他 9 15 24 5 1	計 56 95 151 61 142	構成比
年度	年齢 19歳 以下 20~ 29歳	(ICD) 区分 男 女 小 計 男 女	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (O) その他 脳器質性 精神障害 3 0 3	中者 アルコール  0  1  1 6	学性精神降 (F1) 覚醒剤	章害 その他中毒性 精神障害 1 3 4	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23	気分 障(F3) 7 15 22 3 26 29	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4	生理的 障害等 (F5)	人 格 障 害 (F6)	精 神 選 (F7) 8 3 11 1	てんかん	その他 9 15 24 5 1 6	56 95 151 61 142 203	構成比 11.6
年度	年齢 19歳 以下 20~ 29歳 30~	頁(ICD) 区分 男 女 小 計 男 女	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) その他 脳器質障害 3 0 3 0	中国 アルコール 0 1 1 6 14 20	学性精神(F1) 覚醒剤 7 5 12	章害 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26	統合失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49	気分 障(F3) 7 15 22 3 26 29	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25	生理的 障害等 (F5) 0	人格害 (F6)	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2	てんかん	その他 9 15 24 5 1 6 3	計 56 95 151 61 142	構成比 11.6
年度	年齢 19歳 以下 20~ 29歳	(ICD) 区分 男 女 小 計 男 女	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) その他 脳器質障害 3 0 3 0	中域 7ルコール 0 1 1 6 14 20 9	季性精神隊 (F1) 覚醒剤 7 5 12 6	章害 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26	統合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34	気分 障(F3) 7 15 22 3 26 29	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25	生理的 障害等 (F5) 0	人格 障(F6) 1 0 1 1 17 18 4	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2	てんかん	その他 9 15 24 5 1 6	56 95 151 61 142 203 73	構成比 11.6 15.6
年度	年齢 19歳 以下 20~ 29歳 30~ 39歳	頁(ICD) 区分 男 女 小 男 女 小 男 女 十 男 女	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) その他 脳器質障害 3 0 3 0	中域 7ルコール 0 1 1 6 14 20 9 16	学性精神隊 (F1) 覚醒剤 7 5 12 6	章害 その他中毒性精神障害 1 3 4 11 15 26 10	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37	気 分 障 (F3) 7 15 22 3 26 29 6	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1	生理的 障害等 (F5) 0	人格 障(F6) 1 0 1 1 17 18 4 15	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0	てんかん	その他 9 15 24 5 1 6 3 2	56 95 151 61 142 203 73 115	構成比 11.6 15.6
年度	年齢 19歳 以下 20~ 29歳 30~ 39歳	(ICD) (区D) (区D) (分 男 女 小 男 女 計 男 女 小 男 女 小 男	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) (その他 (M (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	中報  7ルコール  0  1  1 6  14  20  9  16  25  31	学性精神的 (F1) 覚醒剤 7 5 12 6 6 6 12	章害 その他中毒性精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71	気分障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 17 18 4 15 19	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 2 0 2 2	てんかん	その他 9 15 24 5 1 6 3 2 5	56 95 151 61 142 203 73 115 188	構成比 11.6 15.6
年度	年齢 19歳 以下 20~ 29歳 30~ 39歳	頁(ICD)       区分       男女       小男女       小男女       小男女       小男女	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) (その他 (M) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1) 他 (1	中報  7ルコール  0  1  1 6  14  20  9  16  25  31  30	学性精神的 (F1) 覚醒剤 7 5 12 6 6 6	章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54	気分障害 (F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 17 18 4 15 19 3 5	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 2 0 2	てんかん	その他 9 15 24 5 1 6 3 2 5 5	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150	構成比 11.6 15.6 14.5
年度	年齢 19歳以下 20~ 29歳 30~ 39歳 40~ 49歳	(ICD) (区分 男 女 計 男 女 計 男 女 計 外 男 女 計 別 女 計 別 女 計 別 女 計 別 女 計	脳器質性 (F 老人性	精神障害 0) その他 機器質性 3 0 位 15 15 15 4 0 0	中報  7ルコール  0  1  1 6  14  20  9  16  25  31  30  61	学性精神的 (F1) 覚醒剤 7 5 12 6 6 12 9 2	章書 その他中毒性精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54	気分障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 17 18 4 15 19	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282	構成比 11.6 15.6 14.5
	年齢 19歳以下 20~ 29歳 30~ 39歳 40~ 49歳	頁(ICD)       区分       男女       小男女       小男女       計       女       計       女       計       女       計       女       計       女       計       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ       よ	脳器質性 (F 老人性	精神障害 0) その他 機器質性 3 0 位 15 15 15 4 0 0	中報  7ルコール  0  1  1  6  14  20  9  16  25  31  30  61  58	学性精神的 (F1) 覚醒剤 7 5 12 6 6 12 9 2 11	章書 その他中毒性精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48	気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 13	生理的 障害等 (F5)	人格等 (F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150	構成比 11.6 15.6 14.5
	年齢 19歳以下 20~ 29歳 30~ 39歳 40~ 49歳	頁(ICD)       区分       男女計       女計       女子	脳器質性 (F 老人性	精神障害 0) その他 機器質性 3 0 位 15 15 15 4 0 0	中報  7ルコール  0  1  1  6  14  20  9  16  25  31  30  61  58  15	季性精神 (F1) 覚醒剤 7 5 12 6 6 12 9 2 11 3	章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48	気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 13 2	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7
	年齢 19歳以下 20~ 29歳 30~ 39歳 40~ 49歳	(ICD)       区分       男女       小男女       小男女       小男女       小男女       小男女       計       女       計       小男女       計       小男女       計       小男女       計       小男女       計       小男女       計       小男女       計       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・ <tr< td=""><td>脳器質性 (F 老人性</td><td>精神障害 (0) (その他性精神障害 30 30 15 15 4 0</td><td>中報  7ルコール  0  1  1  6  14  20  9  16  25  31  30  61  58  15  73</td><td>学性精神的 (F1) 覚醒剤  7 5 12 6 6 12 9 2 11 3 1</td><td>章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6</td><td>統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45</td><td>気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34</td><td>神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 13 2 9</td><td>生理的 障害等 (F5)</td><td>人格等 (F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8</td><td>精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1</td><td>てんかん</td><td>その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2</td><td>56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239</td><td>構成比 11.6 15.6 14.5 21.7</td></tr<>	脳器質性 (F 老人性	精神障害 (0) (その他性精神障害 30 30 15 15 4 0	中報  7ルコール  0  1  1  6  14  20  9  16  25  31  30  61  58  15  73	学性精神的 (F1) 覚醒剤  7 5 12 6 6 12 9 2 11 3 1	章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45	気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 13 2 9	生理的 障害等 (F5)	人格等 (F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7
	年齢 19歳以下 20~ 29歳 30~ 39歳 40~ 49歳 60~	(ICD)       区       男女       小男女       小男女       小男女       計       女       男女       計       女       男女       計       女       男女       計       女       男女       計       女       月       小男       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	脳器質性(F 老 人性書	精神障害 (0) (その他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大	中報  7ルコール  0  1  1  6  14  20  9  16  25  31  30  61  58  15  73  27	学性精神III (F1) 覚醒剤 7	できましている。 できます できます できます できます できます できます できます できます	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93	気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 13 2 9	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7
	年齢 19歳以下 20~ 29歳 30~ 39歳 40~ 49歳	(ICD)       (S)       男女       小男女       (S)	脳器質性(F 老 人) 性害	精神障害 0) での 他 で の 他 で で の 他 下 で の 他 下 で の 他 下 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	中報  7ルコール  0  1  1  6  14  20  9  16  25  31  30  61  58  15  73	学性精神的 (F1) 覚醒剤  7 5 12 6 6 12 9 2 11 3 1	章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6 1 7	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93 21 36	気分障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49 14	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 0 11 3 10 13 2 9 11 0	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7
	年齢 19歳以下 20~歳 30~歳 40~歳 50~歳 60~歳	(ICD)       区       男女       小男女       小男女       小男女       計       女       男女       計       女       男女       計       女       男女       計       女       男女       計       女       財       大       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日       日 </td <td>脳器質性(F 老 人性書</td> <td>精神障害 (0) (その他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大</td> <td>中報  7ルコール  0  1  1 6  14  20  9  16  25  31  30  61  58  15  73  27  9</td> <td>学性精神III (F1) 覚醒剤 7</td> <td>できましている。 できます できます できます できます できます できます できます できます</td> <td>統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93</td> <td>気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49</td> <td>神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 13 2 9</td> <td>生理的 障害等 (F5)</td> <td>人格 障(F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1</td> <td>精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1</td> <td>てんかん</td> <td>その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2</td> <td>56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69</td> <td>構成比 11.6 15.6 14.5 21.7</td>	脳器質性(F 老 人性書	精神障害 (0) (その他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大の他 (大	中報  7ルコール  0  1  1 6  14  20  9  16  25  31  30  61  58  15  73  27  9	学性精神III (F1) 覚醒剤 7	できましている。 できます できます できます できます できます できます できます できます	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93	気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 13 2 9	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7
	年齢 19歳 以下 20~歳 30~。歳 40~歳 50~歳 60% 70歳	(ICD)       (S)       男女       小男女       小男女       計       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・ <t< td=""><td>脳器質性(F 老 人)性害</td><td>精神障害 0) での 他 で の 他 で で の 他 で で で で で で で で で で</td><td>中報  7ルコール  0  1  1 6  14  20 9 16 25 31 30 61 588 15 73 27 9 36</td><td>学性精神III (F1) 覚醒剤 7</td><td>章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6 1 7 1 3</td><td>統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93 21 36 57</td><td>気分障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49 14 16 30</td><td>神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 0 11 3 10 13 2 9 11 0 4 4</td><td>生理的 障害等 (F5)</td><td>人格 障(F6) 1 0 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1 1</td><td>精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1</td><td>てんかん</td><td>その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2</td><td>56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69 69</td><td>構成比 11.6 15.6 14.5 21.7</td></t<>	脳器質性(F 老 人)性害	精神障害 0) での 他 で の 他 で で の 他 で で で で で で で で で で	中報  7ルコール  0  1  1 6  14  20 9 16 25 31 30 61 588 15 73 27 9 36	学性精神III (F1) 覚醒剤 7	章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6 1 7 1 3	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93 21 36 57	気分障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49 14 16 30	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 0 11 3 10 13 2 9 11 0 4 4	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1 1	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69 69	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7
	年齢 19歳以下 20~歳 30~歳 40~歳 50~歳 60~歳	(ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)    <	脳器質性(F 老 人 性 書 一	精神障害 0) での 他 で の 他 で で の 他 で で の 他 で で で で で で	中報  7ルコール  0 1  1 6  14  20  9 16  25  31  30  61  58  15  73  27  9 36  6	学性精神III (F1) 覚醒剤 7	章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6 1 7 1 2 3 0	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93 21 36 57	気分障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49 14 16 30 15	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 13 2 9 11 0 4 4	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1 1 2	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69 69 138 39	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7 18.4
	年齢 19歳 以下 20~歳 30~。歳 40~歳 50~歳 60% 70歳	(ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)       (ICD)    <	脳器質性(F 老 人性 性 書 一	精神障害 0) で の 他	中報  7ルコール  0 1 1 6 14 20 9 16 25 31 30 61 58 15 73 27 9 36 6 0	学性精神III (F1) 覚醒剤 7	章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6 1 7 7 1 2 3 0 1	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93 21 36 57 11	気分障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49 14 16 30 15 34	神経症性 障害等 (F4) 8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 13 2 9 11 0 4 4 1 5	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1 1 2	精 神滞 (F7) 8 3 11 1 1 2 0 2 2 1	てんかん	その他  9  15  24  5  1  6  3  2  5  2  2	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69 69 138 39 59	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7 18.4
	年齢 19歳下 20~歳 30歳 40~歳 50歳 60~歳 70歳上	(ICD)       (S)       男女       小男女       男女       男女       男女       男女       男女       男女       男女       計       小男女       計       小男女       計       小男女       計       小男女       計       小男       計       小男       計       小男       計       小男       計       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・ <tr< td=""><td>脳器質性(F 老人性害 老精神障害</td><td>精神障害 0) で 0) で 0) で 0) で 0) で 0) で 15 で 15 で 15 で 2 で 2 で 4 で 5 で 3 で 8 で 8 で 8 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9</td><td>中報  7ルコール  0 1 1 6 14 20 9 16 25 31 30 61 58 15 73 27 9 36 6 0 0 6 6</td><td>学性精神III (F1) 覚醒剤 7</td><td>章書 その他中毒性精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6 1 7 7 1 2 3 0 1 1</td><td>統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93 21 36 57 11 13</td><td>気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49 14 16 30 15 34</td><td>神経症性 障害等 (F4)  8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 4 4 4 1 5 6</td><td>生理的 障害等 (F5)</td><td>人格等 (F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1 1 2</td><td>精 選 (F7) 8 3 11 1 2 0 2 2 1 2 3</td><td>てんかん (G4)</td><td>その他  9 15 24 5 1 6 3 2 5 2 4</td><td>56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69 69 138 39 59 98</td><td>構成比 11.6 15.6 14.5 21.7 18.4 10.6</td></tr<>	脳器質性(F 老人性害 老精神障害	精神障害 0) で 0) で 0) で 0) で 0) で 0) で 15 で 15 で 15 で 2 で 2 で 4 で 5 で 3 で 8 で 8 で 8 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9	中報  7ルコール  0 1 1 6 14 20 9 16 25 31 30 61 58 15 73 27 9 36 6 0 0 6 6	学性精神III (F1) 覚醒剤 7	章書 その他中毒性精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6 1 7 7 1 2 3 0 1 1	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93 21 36 57 11 13	気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49 14 16 30 15 34	神経症性 障害等 (F4)  8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 4 4 4 1 5 6	生理的 障害等 (F5)	人格等 (F6) 1 0 1 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1 1 2	精 選 (F7) 8 3 11 1 2 0 2 2 1 2 3	てんかん (G4)	その他  9 15 24 5 1 6 3 2 5 2 4	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69 69 138 39 59 98	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7 18.4 10.6
	年齢 19歳 以下 20~歳 30~。歳 40~歳 50~歳 60% 70歳	(ICD)       (S)       男女       小男女       (B)       (C)	脳器質性(F 老人性害 老精神障害	精神障害 (0) (c) の他 展習質性 精神障害 (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (5) (4) (6) (7) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	中報  7ルコール  0  1  1  6  14  20  9  16  25  31  30  61  58  15  73  27  9  36  6  0  6  137	学性精神IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	章書 その他中毒性精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6 1 7 1 2 3 4 4 4 4 5 6 1 7 1 1 2 1 4 4 4 4 5 6 6 7 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93 21 36 57 11 13 24	気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49 14 16 30 15 34 49 81	神経症性 障害等 (F4)  8 18 26 4 21 25 1 10 11 3 10 4 4 4 1 5 6	生理的 障害等 (F5)	人格等 (F6) 1 0 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1 1 2 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	精 選 (F7) 8 3 11 1 2 0 2 2 1 2 3	てんかん (G4)	その他  9 15 24 5 1 6 3 2 5 2 4	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69 69 138 39 59 98 563	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7 18.4
	年齢 19歳下 20~歳 30歳 40~歳 50歳 60~歳 70歳上	(ICD)       (S)       男女       小男女       男女	脳器質性(F 老人性精神障害	精神障害 (0) (c) の 他 M M M M M M M M M M M M M M M M M M	中報  7ルコール  0 1 1 1 6 14 20 9 16 25 31 30 61 58 15 73 27 9 36 6 6 0 6 6 137 85 222	学性精神IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	章書 その他中毒性 精神障害 1 3 4 11 15 26 10 11 21 9 12 21 6 1 7 1 2 3 0 1 1 3 3 4	統 合 失調症 (F2) 19 40 59 23 26 49 34 37 71 49 54 103 48 45 93 21 36 57 11 13 24 205 251	気 分 障(F3) 7 15 22 3 26 29 6 16 22 21 32 53 15 34 49 14 16 30 15 34 49 81 173	神経症性 障害等 (F4)  8  18  26  4  21  25  1  10  11  3  10  4  4  1  5  6  19  77	生理的 障害等 (F5)	人格 障(F6) 1 0 1 17 18 4 15 19 3 5 8 1 1 2 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	精 選 (F7) 8 3 11 1 2 0 2 2 1 2 3	てんかん (G4)	その他  9 15 24 5 1 6 3 2 5 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	56 95 151 61 142 203 73 115 188 132 150 282 133 106 239 69 69 138 39 59 98 563 736	構成比 11.6 15.6 14.5 21.7 18.4 10.6

#### オ 地域別実入院患者数

居住	地域		年度	2	1	居住	地域	_	年度	2	1	居住	E地域		年度	2	1
横		浜	市	805	848	横	須	賀	市	30	35	足	柄	上	郡	2	0
	鶴	見	X	32	25	平	均	冢	市	20	19		中	井	町	0	0
	神	奈 川	区	32	37	鎌	倉	ì	市	24	17		大	井	町	0	0
	西		X	26	27	藤	Ü	F.	市	75	96		松	田	町	1	0
	中		X	32	39	小	田	原	市	11	5		Щ	北	町	0	0
	南		区	113	109	茅	ケ	崎	市	16	17		開	成	町	1	0
	港	南	X	142	151	逗	-	ř-	市	6	11	足	柄	下	郡	1	0
	保	土ケ2	子 区	65	62	相	模	原	市	37	25		箱	根	町	0	0
	旭		X	31	44	Ξ	Ì	前	市	3	2		真	鶴	町	0	0
İ	磯	子	X	42	58	秦	里	<b></b>	市	7	10		湯	河原	町	1	0
	金	沢	区	55	45	厚	Ż	k	市	13	11	県		内	計	1,198	1,226
	港	北	X	18	21	大	禾	1	市	17	19	東		京	都	38	45
	緑		区	11	16	伊	勢	原	市	5	3	埼		玉	県	4	5
	戸	塚	区	103	96	海	老	名	市	2	3	千		葉	県	5	1
	瀬	谷	X	16	16	座	間	1	市	7	10	茨		城	県	1	1
	栄		X	21	28	南	足	柄	市	1	2	群		馬	県	0	0
	泉		区	37	36	綾	湃	頓	市	4	5	栃		木	県	0	0
	青	葉	X	20	31	三泊	甫 郡	葉	山町	2	2	静		岡	県	9	6
	都	筑	X	9	7	高層	<b>E</b> 郡	寒力	川町	2	0	そ		他の	県	10	6
Ш		崎	市	96	80	愛	E	F	郡	5	2	県		外	計	67	64
	Ш	崎	区	26	19		愛	Ш	町	5	2	住	所		明	12	9
	幸		X	14	8		清	Ш	村	0	0			計		1,277	1,299
	中	原	区	13	7	中			郡	7	4						
	高	津	区	14	14		大	磯	町	4	0						
	宮	前	区	14	12		二	宮	町	3	4						
	多	摩	区	11	9												
	麻	生	X	4	11												

#### 力 入院費負担区分別患者数 (令和3年3月末現在在院患者一覧表)

年度	負担区分	健康(	保険法 家族	国民健康 保 険 法	生 活保護法	精神保健福 祉法	感染症法 (第37条)	自 費	その他	計
	男	7	7	49	18	5	1	0	48	135
2	女	1	17	33	16	3	1	0	31	102
	計	8	24	82	34	8	2	0	79	237
	構成比	3.4	10.1	34.6	14.3	3.5	0.8	0.0	33.3	100.0
	男	2	12	57	20	8	0	0	33	132
1	女	4	19	53	21	2	0	0	24	123
1	計	6	31	110	41	10	0	0	57	255
	構成比	2.4	12.2	43.1	16.1	3.9	0.0	0.0	22.3	100.0

(注) 本表のその他とは、「臨床研究入院」「医療観察法」等の患者が含まれる

#### キ 入院形態別患者数

1	_	日			1	I	I	1	Т	ı	T				
(年)		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
年度	形態	区分	1		0	'			10	11	12	1	2		н
		男	25	21	29	29	21	27	30	26	26	27	25	32	318
	/r 立	女	36	21	23	42	30	32	37	26	34	40	29	40	390
	任 意	小 計	61	42	52	71	51	59	67	52	60	67	54	72	708
		構成比	54.5	47.7	51.0	62.3	51.5	57.3	65.0	52.5	56.6	57.3	58.7	54.5	55.4
		男	14	15	16	13	13	8	11	16	11	19	10	19	165
	医療保護	女	22	18	16	18	19	16	21	14	20	14	17	24	219
	四原	小 計	36	33	32	31	32	24	32	30	31	33	27	43	384
		構成比	32.1	37.5	31.4	27.2	32.3	23.3	28.3	30.3	29.2	28.2	29.3	32.6	30.1
		男	6	8	4	6	9	12	10	6	9	7	8	10	95
	措置	女	5	4	11	5	7	7	3	8	4	7	2	4	67
	"	小計	11	12	15	11	16	19	13	14	13	14	10	14	162
		構成比	9.8	13.6	14.7	9.6	16.2	18.4	11.5	14.1	12.3	12.0	10.9	10.6	12.7
		男女	2 0							1		0		1 0	2
	鑑 定	小計	2							2		1		1	6
2		構成比	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.9	0.0	0.8	0.5
		男	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1	0.3	0.0	0.0	1
		女							1		0	1	1		3
	応 急	小計							1		1	1	1		4
		構成比	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.9	0.9	1.1	0.0	0.3
		男	2	1	2	1		1		0	1	1		1	10
	医観法	女	0	0	1	0		0		1	0	0		1	3
	入院処遇	小 計	2	1	3	1		1		1	1	1		2	13
		構成比	1.8	1.1	2.9	0.9	0.0	1.0	0.0	1.0	0.9	0.9	0.0	1.5	1.0
		男													0
	臨床研究	女													0
	MHW/419/7B	小 計													0
		構成比	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	=1	男	49	45	51	49	43	48	51	49	48	54	43	63	593
	計	<u>女</u> 計	63	43 88	51	65 114	56 99	55	62	50	58	63	49 92	69 132	684 1,277
			112	88	102	114	99	103	113	99	106	117	92	152	1,211
在		月													
年度	形態		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計:
年度	形態	月													
年度		月 区分 男 女	4 28 31	5 21 34	6	7	8	9 27 40	10	11 29 30	12 30 33	1 26 37	2 21 34	3	計 300 410
年度	形態任意	月 区分 男 女 小 計	28 31 59	5 21 34 55	6 21 38 59	7 27 37 64	8 29 31 60	9 27 40 67	10 22 28 50	11 29 30 59	12 30 33 63	1 26 37 63	2 21 34 55	3 19 37 56	部 300 410 710
年度		月 区分 男 女 小 計 構成比	4 28 31 59 52.7	5 21 34 55 62.5	6 21 38 59 57.8	7 27 37 64 56.1	8 29 31 60 60.6	9 27 40 67 65.0	10 22 28 50 48.5	29 30 59 59.6	30 33 63 59.4	1 26 37 63 53.8	2 21 34 55 59.8	3 19 37 56 42.4	300 410 710 54.6
年度		月 区分 男 女 小 計 構成比	28 31 59 52.7 12	5 21 34 55 62.5 18	6 21 38 59 57.8 12	7 27 37 64 56.1 22	8 29 31 60 60.6 13	9 27 40 67 65.0 12	10 22 28 50 48.5 16	29 30 59 59.6 12	30 33 63 59.4 8	1 26 37 63 53.8 12	2 21 34 55 59.8 11	3 19 37 56 42.4 20	300 410 710 54.6 168
年度	任 意	月 区分 男女小 就比 男女	28 31 59 52.7 12 32	5 21 34 55 62.5 18 19	6 21 38 59 57.8 12 19	7 27 37 64 56.1 22 18	8 29 31 60 60.6 13 13	9 27 40 67 65.0 12 27	10 22 28 50 48.5 16 18	29 30 59 59.6 12 23	30 33 63 59.4 8 20	1 26 37 63 53.8 12 22	2 21 34 55 59.8 11 27	3 19 37 56 42.4 20 15	部 300 410 710 54.6 168 253
年度		月 区分 男 女 小 成比 男 女 小 成比 の か 計	28 31 59 52.7 12 32 44	5 21 34 55 62.5 18 19 37	6 21 38 59 57.8 12 19 31	7 27 37 64 56.1 22 18 40	8 29 31 60 60.6 13 13 26	9 27 40 67 65.0 12 27 39	10 22 28 50 48.5 16 18 34	29 30 59 59.6 12 23 35	30 33 63 59.4 8 20 28	1 26 37 63 53.8 12 22 34	2 21 34 55 59.8 11 27 38	3 19 37 56 42.4 20 15 35	300 410 710 54.6 168 253 421
年度	任 意	月 区分 男 女 小成成 男 女 小成此 一株成男 小成此	4 28 31 59 52.7 12 32 44 39.3	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4	30 33 63 59.4 8 20 28 26.4	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1	21 34 55 59.8 11 27 38 41.3	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4
年度	任意医療保護	月 区分 男 女 小成成 男 女 小成成 男 女 小成成 男 大 小成成 男 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4	22 28 50 48.5 16 18 34 30.1	29 30 59 59.6 12 23 35 35.4 6	30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81
年度	任 意	月 区分 男 女 計 株 男 女 計 株 男 女 計 株 男 女	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7	29 30 59 59.6 12 23 35 35.4 6	30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67
年度	任意医療保護	月 区 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 計 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5	7 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13	29 30 59 59.6 12 23 35 35.4 6	30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 8	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148
年度	任意医療保護	月   区男   女   小成男   女   計比   女   計比   本成男   小成成男   小成成	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5	29 30 59 59.6 12 23 35 35.4 6	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8,7	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4
年度	任 意 医療保護 措 置	月 区 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 計 比 、 本 成 氏 の 成 の 成 の 成 の 成 の 成 の 成 の 成 の 成 の の 成 の の に の に の に の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5	7 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13	29 30 59 59.6 12 23 35 35.4 6	30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 8	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4
年度	任意医療保護	月   区   男女   小   木   大   大   大   大   大   大   大   大   大   大	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5	7 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5	29 30 59 59.6 12 23 35 35.4 6	30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 8 8.7	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4
年度	任 意 医療保護 措 置	月 区 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 小 成 男 女 計 比 、 本 成 氏 の 成 の 成 の 成 の 成 の 成 の 成 の 成 の 成 の の 成 の の に の に の に の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5	7 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5	29 30 59 59.6 12 23 35 35.4 6	30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 8 8.7 1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4
	任 意 医療保護 措 置	月 区 男女 小構 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2
	任 意 医療保護 措 置	月   区 男 女   小 成 男 女   小 成 男 女   小 成 男 女   小 成 男 女   小 成 男 女   小 成 男 女   小 成 男 女   小 大 成 男 女   小 大 成 男 女   小 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 6 0.5 1
	任 意 医療保護 措 置	月 区 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 一 成 男女 一 成 男女 一 成 成 男女 一 成 成 男女 一 、 成 成 男女 一 、 成 、 の 、 成 、 の 、 成 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の の の の の の の の の の の の	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 0 1 1 0.9 0 1	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 0.9	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 6 0.5 1
	任 意 医療保護 措 置	月 区 男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構男女 小構	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10 22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 1 0.9 0	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 0.9	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 6 0.5 1
	任     意       医療保護     措       虚     定       応     急	月 区 男女 小 株 男女 小 株 男女 小 株 男女 小 株 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 株 男女 小 株 男女 小 株 男女 小 株 男女 小 株 男女 小 株 男	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 0 1 1 0.9 0 1	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 1 0.9	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 6 0.5 1 1 2 9
	任     意       E療保護     置       定     急       法	月 区 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女 小 成 男女	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 0.0 2 1	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 0 1 1 0.9 0 1	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 0.9	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 0.0 1	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 0	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 6 0.5 1 1 2 0.2 9
	任     意       医療保護     措       虚     定       応     急	月 区 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 計比 小構 男女 計比 計比 計比 計比	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1 0.9	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 0.0 2 1 3	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8  0.0 0.0 2 0 2	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1 0.0 0.0 1 1 2	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 0 1 0.9 0 1 1 0.9	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 1 0.9	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 1 0 1	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 0 1 1 1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0 1 1	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 6 0.5 1 1 2 0.2
	任     意       E療保護     置       定     急       法	月 区 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小成男女 小成男女 小成男女 小成男女 小比比	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 0.0 2 1	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 0 1 1 0.9 0 1	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 0.9	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 0.0 1	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 0	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 6 0.5 1 1 2 0.2 9 3 12
	任     意       E療保護     置       定     急       法	月   区 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 小成男女 小成男女 小成男女 小成男女 小成男女 小 成男女 小 成男女 小 成男女 小 成 男女 小 棋 男女 計 比	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1 0.9	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 0.0 2 1 3	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8  0.0 0.0 2 0 2	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1 0.0 0.0 1 1 2	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 0 1 0.9 0 1 1 0.9	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 1 0.9	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 1 0 1	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 0 1 1 1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0 1 1	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 6 0.5 1 1 2 0.2 9 3 12 0.9
	任     意       E療保護     置       定     急       法	月   区 男女   小構   女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成母   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成母   成母   成母   成母   成母   成母   成母   成	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1 0.9	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 0.0 2 1 3	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8  0.0 0.0 2 0 2	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1 0.0 0.0 1 1 2	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 0 1 0.9 0 1 1 0.9	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 1 0.9	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 1 0 1	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 0 1 1 1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0 1 1	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 0.5 1 2 0.2 9 3 12 0.9
	任   意     董   養     世   定     急   法遇     大   人     基   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点<	月   区 男女   小構   女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   成男女   大   大   大   大   大   大   大   大   大	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1 0.9	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 2 1 3 2.9	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8  0.0  0.0 2 1.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1 0.0 0.0 1 1 2 2 2 0.0	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7 0.0	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 1 0.9 0 0.0	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 4 8 7.5 1 0 1 0.9	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 1 0.0 1 0.9	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 0 1 1.1	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0 1 0.8	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 0.5 1 1 2 0.2 9 3 12 0.9
	任   意     董   養     世   定     急   法遇     大   人     基   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点<	月	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1 0.9	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 2 1 3 2.9	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8  0.0  0.0  2 1.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1 0.0 0.0 1 1 2 2 0.0	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7 0.0	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 0 1 0.9 0 0.0	11 29 30 59 59.6 12 23 35 35.4 6 3 9 9.1 0.0 1 1 0 0 0 0 0 0	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 4 8 7.5 1 0 1 0.9 0.0	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 1 0.0 1 0.9	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 0 1 1.1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0 0 1 0.8	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 0.5 1 1 2 0.2 9 3 12 0.9 0 0 0
	任     意       虚     虚       虚     虚       虚     た       し     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と     と       と </td <td>月   区 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女</td> <td>28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1 0.9</td> <td>5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8 0.0 0.0 0.0 0.0 46</td> <td>6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 2 1 3 2.9</td> <td>7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8  0.0  0.0 2 1.8  0.0 57</td> <td>8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1 0.0 0.0 1 1 2 2 0.0 50</td> <td>9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7 0.0 0.0 0.0 43</td> <td>10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 1 0.9 0 0.0 0.0 46</td> <td>29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1 0.0 1 1 1,0</td> <td>12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 1 0.9 0.0 44</td> <td>1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 1 0.0 1 0.9</td> <td>2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 1 0 1 1.1 1 0 40 40 40 40 40 40 40 40 40</td> <td>3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0 0 1 0.8</td> <td>300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 0.5 1 1 2 0.2 9 3 12 0.9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</td>	月   区 男女 小構 男女 小構 男女 小構 男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女 成男女	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1 0.9	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8 0.0 0.0 0.0 0.0 46	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 2 1 3 2.9	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8  0.0  0.0 2 1.8  0.0 57	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1 0.0 0.0 1 1 2 2 0.0 50	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7 0.0 0.0 0.0 43	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 1 0.9 0 0.0 0.0 46	29 30 59 59,6 12 23 35 35,4 6 3 9 9,1 0.0 1 1 1,0	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 8 7.5 1 0 1 0.9 0.0 44	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 1 0.0 1 0.9	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 1 0 1 1.1 1 0 40 40 40 40 40 40 40 40 40	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0 0 1 0.8	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 0.5 1 1 2 0.2 9 3 12 0.9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	任   意     董   養     世   定     急   法遇     大   人     基   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点   上     点<	月	28 31 59 52.7 12 32 44 39.3 10 7 17 15.2 0 1 1 0.9	5 21 34 55 62.5 18 19 37 42.0 7 6 13 14.8	6 21 38 59 57.8 12 19 31 30.4 11 5 16 15.7 0.0 2 1 3 2.9	7 27 37 64 56.1 22 18 40 35.1 6 12 18 15.8  0.0  0.0  2 1.8	8 29 31 60 60.6 13 13 26 26.3 7 7 14 14.1 0.0 0.0 1 1 2 2 0.0	9 27 40 67 65.0 12 27 39 37.9 4 5 9 8.7 0.0	10  22 28 50 48.5 16 18 34 30.1 7 6 13 11.5 1 0 0 1 0.9 0 0.0	11 29 30 59 59.6 12 23 35 35.4 6 3 9 9.1 0.0 1 1 0 0 0 0 0 0	12 30 33 63 59.4 8 20 28 26.4 4 4 4 8 7.5 1 0 1 0.9 0.0	1 26 37 63 53.8 12 22 34 29.1 4 6 10 8.5 0.0 1 0.0 1 0.9	2 21 34 55 59.8 11 27 38 41.3 5 3 8 8.7 1 0 1 1.1 1 0 1 1.1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3 19 37 56 42.4 20 15 35 26.5 10 3 13 9.8 1 1 2 1.5 0.0 0 0 1 0.8	300 410 710 54.6 168 253 421 32.4 81 67 148 11.4 4 2 0.5 1 1 2 0.2 9 3 12 0.9 0 0 0

# ク 病類別・在院期間別在院患者数

		頁(ICD)		精神障害	中非		章害			11.00.1.14	.)						
年度	期間	区分	老人性精神障害		アルコール	(F1) 覚醒剤	その他 中毒性 精神障害	統   合   失調症   (F2)	気 分 障 害 (F3)	神経症性 障害等 (F4)	生理的 障害等 (F5)	人 障 害 (F6)	精 神 遅 (F7)	てんかん (G4)	その他	計	構成比
反		男		相种障害	15	3	相种障害	37	20	4		0	2	2	10	95	
	1年 未満	女		0	6	1	4	36	20	8		5	0	1	2	83	75.1
	木個	小 計		1	21	4	5	73	40	12		5	2	3	12	178	
İ	1	男		1				15						1		17	
	1~ 2年	女		0				7						1		8	10.5
	2 4	小 計		1				22						2		25	
	3~	男						5							1	6	
	4年	女						2							0	2	3.4
	·	小 計						7							1	8	
	5~	男				0		11		0						11	
	9年	女				1		2		1						4	6.3
		小 計				1		13		1						15	
2	10~	男						3								3	0.5
	19年	女						3								3	2.5
		小 計 男						6 3								6	
	20~	女						2								3	2.2
	29年	小計						5								5	2,2
		男						3								0	
ŀ	30年	女														0	0.0
	以上	小計														0	0.0
		男	0	2	15	3	1	74	20	4	0	0	2	3	11	135	
		女	0	0	6	2	4	52	20	9	0	5	0	2	2	102	
	計	計	0	2	21	5	5	126	40	13	0	5	2	5	13	237	100.0
		構成比	0.0	0.8	8.9	2.1	2.1	53.2	16.9	5.5	0.0	2.1	0.8	2.1	5.5	100.0	
	、 病類	頁(ICD)	脳器質性		中華	<b>上</b>	章害										
年度	期間	区分	老 人 性精神障害		アルコール	(F1)     覚醒剤	その他 中毒性 精神障害	統   合   失調症   (F2)	気 分 障 害 (F3)	神経症性 障害等 (F4)	生理的 障害等 (F5)	人 障 害 (F6)	精 神 遅 滞 (F7)	てんかん (G4)	その他	計	構成比
		男		2	15	2	2	53	5	2			0		1	82	
	1年	女		2	3	1	1	51	27	4			1		6	96	69.8
İ	未満	小 計		4	18	3	3	104	32	6			1		7	178	
	1	男			1		1	17	0						1	20	
İ	1~ 2年	女			0		0	6	3						1	10	11.8
	2 +	小 計			1		1	23	3						2	30	
	3~	男						7		0						7	
	4年	女						8		1						9	6.3
	_ '	小 計						15		1						16	
	5~	男				0		14								14	
	9年	女				1		2								3	6.6
		小 計				1		16								17	
1	10~	男						5								5	0.1
	19年	女 小 計						3								3	3.1
		外 訂 男						8 2								8	
	20~	女						2								2	1.6
	29年	小計						4								4	1.0
		男						2								2	
1	30年	女						0								0	0.8
1				1	1												0.0
	以上							2								21	
		小 計	0	2	16	2.	3	100	5	2	0	0	0	0	2	132	
	以上	小 第	0	2 2		2 2	3	100	5 30	2 5	0	0	0	0	2 7	132	10
		小 男 女		2	3	2	1		30	5			0 1 1		2 7 9	132 123	100.0
	以上	小 第	0		3 19			100 72			0	0	1	0	7	132	100.0

#### ケ病類別・転帰別退院患者数

_	7737																
	病类	頁(ICD)	(F			歩性精神□ (F1) -		統 合 失調症	気 分 害	神経症性	生理的	人 格障 害	精神	てんかん	2. 11h	÷L	推出以
年度	転帰	区分	老 人 性 精神障害	その他 脳器質性 精神障害	アルコール	覚醒剤	その他 中毒性 精神障害	失調症 (F2)	暉 告 (F3)	障害等 (F4)	障害等 (F5)	暉 告 (F6)	進 滞 (F7)	(G4)	その他	計	構成比
	全 快	男 女														0	0.0
	<u> </u>	小 計														0	0.0
	軽 快	男 女	0	9	82 47	13 11	16 25	164 193	69 108	25 95	7	34	11 10		18 19	414 556	74.9
	,	小 計	1	15	129	24	41	357	177	120	8	40	21		37	970	
	未治	<u>男</u> 女		0	17 13	3	3 9	13 5	7	6	0	7	0		1 4	48 56	8.0
		小	1	1 9	30	10 5	12	18 75	10 16	7 4	1	9 2	1 1		5 3	104 127	
	転 医	女	0	6	1	1	1	65	11	1		3	0		3	92	16.9
		小	1	15	9	6	4	140	27	5		5	1		6	219	
2	死 亡	女						1								1	0.1
	鑑定	小 計 男						1	1							1	
	逝	女 小 計							0							0	0.1
	医観法	男							1							0	
	入院処遇 終 了	<u>女</u> 小 計														0	0.0
	臨研	男														0	0.0
	終了	<u>女</u> 小 計														0	0.0
		男女	1 1	19 12	107 61	25 15	22 35	252 264	89 126	30 102	1 8	10 44	12 11	0	22 26	590 705	
	計	計	2	31	168	40	57	516	215	132	9	54	23	0	48	1,295	100.0
		構成比 頁(ICD)	0.2 脳器質性	2.4     精神障害	13.0	3.1 事性精神	<u>4.4</u> 章害	39.8	16.6	10.2	0.7	4.2	1.8	0.0	3.7	100.0	
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(F	70)		(F1)	その他	統 合 失調症	気 分 害	神経症性 障害等	生理的 障害等	人 格障 害	精神選滞	てんかん (G4)	その他	計	構成比
年度	転帰	区分	老 人 性 精神障害	その他 脳器質性 精神障害	アルコール	覚醒剤	中 毒 性 精神障害	(F2)	(F3)	(F4)	(F5)	(F6)	(F7)	(01)			
	全 快	男女														0	0.0
	<u> </u>	小 計														0	0.0
	軽 快	男 女	0	11 24	100	21 10	33	125 178	65 134	22 71	0	35	12		18 13	416 583	75.3
		小 計	1	35 2	170 16	31	70 9	303 6	199 3	93 1	1	44	21		31	999 43	
	未 治			1	17	3 4	13	8	9	8		7	0		6	73	8.7
		小 計 男	2	6	33 14	7 2	22	14 64	12 15	9		8	1		7 2	116 112	
	転 医	女	0	1	5	1	0	59	9	8		6			0	89	15.2
		小 第	7	7	19	3	3	123	24	11		7			2	201	
1	死 亡	<u>女</u> 小 計														0	0.0
	鑑定	男						2				0			1	3	
	終了	女 小 計						3				1 1			0	2 5	0.4
	医観法 入院処遇	男女						5 0								5	0.4
	終了	小 計						5								5	0.4
	臨研	男女														0	0.0
	終了	小 計		10	100	0.0	4 =	000	00	0.0	^	11	10		00	0	1
	計	男女	2	26	130 92	26 15	45 50	202 246	83 152	26 87	0	49	13	0	22 19	579 747	100.0
	ВI	計 構成比	3 0.2		222 16.7	41 3.1	95 7.2	448 33.8	235 17.7	113 8.5	0.1	60 4.5	22 1.7	0.0	41 3.1	1,326 100.0	100.0
				. 0.1	1 20.1	. 0.1		1 50.0		1 0.0	U.1	1.0	1.1	0.0	0.1	- 00.0	

## コ 病類別・在院期間別退院患者数

病类	頁(ICD)	脳器質性 (F	精神障害	中君	∮性精神№ (F1)		統 合 失調症	気 分 害	神経症性 障害等	生理的	人格障害	精神	てんかん			
期間	区分	老 人 性 精神障害	その他 脳器質性 精神障害	アルコール	覚醒剤	その他 中毒性 精神障害	失調症 (F2)	障 (F3)	障害等 (F4)	生理的 障害等 (F5)	障 害 (F6)	遅 滞 (F7)	(G4)	その他	計	構成比
1 /=	男	1	19	105	24	21	232	89	30	1	10	12		21	565	
1年	女	1	12	61	15	35	243	124	101	8	43	11		26	680	96.1
个個	小 計	2	31	166	39	56	475	213	131	9	53	23		47	1,245	
1 ~	男			2	1		9	0	0					1	13	
2年	女			0	0		15	2	1					0	18	2.4
2 +	小 計			2	1		24	2	1					1	31	
3~	男						4				0				4	
4 年	女						4				1				5	0.7
4 4	小 計						8				1				9	
5~	男					1	3								4	
9年	女					0	1								1	0.4
J T	小 計					1	4								5	
10~	男						2								2	
19年	女						1								1	0.2
13-	小 計						3								3	
20~	男														0	
29年	女														0	0.0
23	小 計														0	
30年	男						2								2	
以上	女						0								0	0.2
	小 計						2								2	
	男	1	19	107	25	22	252	89	30	1	10	12	0	22	590	
計	女	1	12	61	15	35	264	126	102	8	44	11	0	26	705	100.0
"	計	2	31	168	40	57	516	215	132	9	54	23	0	48	1,295	100.0
	構成比	0.2	2.4	13.0	3.1	4.4	39.8	16.6	10.2	0.7	4.2	1.8	0.0	3.7	100.0	

# (3) 救急医療の状況

年度	区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	取扱件数	(10)	(13)	(15)	(12)	(19)	(19)	(15)	(20)	(16)	(16)	(12)	(15)	(182)
	以伙什奴	20	35	26	30	27	23	27	29	24	31	21	37	330
2	入院	(9)	(12)	(14)	(11)	(16)	(18)	(14)	(15)	(14)	(13)	(9)	(13)	(158)
4	人院	16	25	23	26	21	20	18	22	19	26	14	28	258
	外来処置	(1)	(1)	(1)	(1)	(3)	(1)	(1)	(5)	(2)	(3)	(3)	(2)	(24)
	外术処直	4	10	3	4	6	3	9	7	5	5	7	9	72
	取扱件数	(20)	(15)	(18)	(21)	(17)	(11)	(15)	(10)	(10)	(13)	(9)	(14)	(173)
	双拟件数	32	31	28	33	30	28	25	25	22	31	22	26	333
1	入院	(16)	(14)	(17)	(19)	(14)	(8)	(14)	(9)	(9)	(10)	(8)	(13)	(151)
1	人 阮	24	22	22	25	21	21	21	20	15	22	15	18	246
	外来処置	(4)	(1)	(1)	(2)	(3)	(3)	(1)	(1)	(1)	(3)	(1)	(1)	(22)
	77不处但	8	9	6	8	9	7	4	5	7	9	7	8	87

(注)()は、精神保健診察件数で内数

## 5 業務の状況

### (1) 看 護

#### ア 病棟機能と看護職員配置(令和3年4月1日現在)

副院長兼看護	局長 1名	副看護局長(弟	<b>養務担当)1名</b>			
		(孝	汝育担当) 1 名			
病棟名	病 棟 機	能	病床数	看護科長	看護職員	病棟技能員 看護補助者
2 A	身体ケア	閉鎖病棟	35 (準保護室 11) 結核病床 (2)	- 1	21	3
2 B	依存症	開放病棟	45 (準保護室 7)	1	20	1
3 A	地域移行支援	閉鎖病棟	40 (準保護室 6)	1	17	1
3 B	ストレスケア	開放病棟	30 (準保護室 3)	1	16	1
4 A	高度ケア	閉鎖病棟	40 (保護室 6・準保護室 6)	1	24	1
4 B	思春期	閉鎖病棟	30(保護室1・準保護室 6)	1	19	1
5 A	救急	閉鎖病棟	30 (保護室 10・準保護室 2)	1	30	1
5 B	救急	閉鎖病棟	40(保護室 4・準保護室 8)	1	24	1
F	医療観察法病棟	閉鎖病棟	33	1	42	1
小 計			323(稼動病床数)	9	213	11
外 来				1	10	1
医療安全推進室				1		
連携サポートセンター 地域連携・訪問支援				1	6	
デイ・ケア					2	
看護教育科					2	
看 護 局					1	
育産休・他					10	
合 計			323	12	244	12

※契約職員および非常勤職員を含む

### イ 看護局目標

1. 看護局ミッション

患者さんに寄り添い、自己決定・自立を支援し、患者さんと共に可能性にチャレンジします。

- 2. 看護局ビジョン
  - 1) 患者さんやご家族の尊厳および人権を尊重し、患者さんの意思決定を支援します。
  - 2) 精神科看護の専門性を追求し、患者さんやご家族に信頼される質の高い看護を提供します。
  - 3) 患者さんの社会生活を支えるため、チーム医療の推進者としての役割を発揮します。
  - 4) 看護の本質を追究し、誇りとやりがいを持てる人材を育成します。
- 3. 令和2年度 看護局目標
  - 1) すべては患者さんのために ~患者さんを中心とした看護を実践します~
  - 2) すべては組織のために ~一人ひとりの役割を発揮し組織に貢献します~
  - 3) すべては私たちの元気のために ~互いを尊重し協力し合う職場を作ります~

#### ウ 令和2年看護局目標評価

#### 1. すべては患者さんのために ~患者さんを中心とした看護を実践します~

#### 1) 患者さんの個別性に合わせた看護の実践

各セクションの特性とニーズに合わせ、学習会を企画・運営している。院内研修の受講者の完遂率も高く、支援 体制によると評価できるが、更なる専門性の高い実践が求められている中、次年度に向け、精神科看護院内研修の 再構築を行った。研修が現場で活用されるよう、集合教育とOITの連携強化が次年度の課題である。

#### 2) 安全で安心な看護の提供

行動制限最適化に向けて、救急病棟を皮切りに全セクションを対象に観察項目、看護援助のテンプレートを作成 し看護の標準化に取り組んだ。今後は、各セクションの特性を活かし、更に観察、判断、実践につなげ行動制限の 最適化を目指していく。

#### 3) COVID-19の取り組み

感染拡大に伴い、職員に感染防止対策に関する知識・技術の学習会を行い、COVID-19患者に適切な看護が提供できる体制を整えていった。患者にも院内でのマスクの着用・手指消毒、「3密」の回避等の対策ができるよう指導していった。また、病棟外への散歩、外泊出、面会等の制限による入院患者への不利益を最小限にしていった。院内感染の発生はなかった。

#### 3) 地域で生活する人の視点を重視した入退院支援

地域移行支援プロジェクトの中で、長期入院患者(5年以上)の退院に向けて多職種で検討を行っていった。患者が地域で生活する力を養うためのプログラムを実施したり、患者個々の状態を評価したりして、多職種と地域機関の職員が共同で実施し地域移行につなげ、7名が退院できた。

#### 2. すべては組織のために ~一人ひとりの役割を発揮し組織に貢献します~

### 1) 病床の効果的な活用

COVID-19の拡大に伴う入院および外来患者への対応について、院内で最新の情報を共有し感染防止対策を講じた。精神科コロナ重点医療機関として、2A病棟の陰圧室2床を含む6床をCOVID-19患者病床とし、疑似症例患者の受け入れも5B病棟に2床設けた。一時的にCOVID-19患者を受け入れるために病床を転換した病棟もあり、病床利用率の減少が著しかった。COVID-19患者の入院数は35名であった。また、神奈川県の臨時医療施設イノベーションセンターと連携を取り、7名(延べ14名)の看護師を派遣した。

このような状況の中、ベッドコントローラーが中心となって看護科長とともに空床や患者の情報を共有し、患者 を受け入れるための調整を図った。病床稼働率は低下したが、前年度以上に受け入れることができた。表1)参照

#### 表1 入院医療の状況

項目	令和元年度	令和2年度
救急患者受診件数	333 件	329 件
救急入院患者数	246 人	257 人
病床稼働率	91.6%	84.5%
平均在院日数	82.5 日	77.5 日

#### 2)業務を改善し、効率化を図る

各セクションが計画していた業務改善の他に、COVID-19患者の受け入れのための業務整理および改善を行った。

#### 3. すべては私たちの元気のために ~互いを尊重し協力し合う職場を作ります~

#### 1) 思いを共有できる環境作り

各セクションが、難渋事例の定期的なカンファレンスを開催し日々の業務の中で、お互いの看護を確認、共有することで、チーム力の強化につながっている。日々のカンファレンスは、短時間であるが定着できつつあり、効果的に運用されている。

#### 2) 看護の質を担保した働き方の検討

COVID-19患者受け入れ病棟への人員配置だけではなく、他のセクションにおいても病棟間の業務の偏りを補完するために、セクション間で連携・協力してリリーフ体制を整えていった。

昨年度、2交代制勤務を導入したセクションは順調に経過している。次年度も1セクションが開始予定である。

#### 令和2年度 院内教育研修実施状況

	研修名	目 的	研修日	時間	方 法	対 象 者	人数
		1. 精神医療センターの概要	4月	5日間	·講義		
採用時	採用時研修	1. 桐神医康センター切破安 を理解し、組織・環境・業 務への適応を図る 2. 専門職業人としての自覚 を促す	1日(水) 2日(木) 3日(金) 6日(月) 7日(火)	8 :30-17:15	・ 神教 ・ 演習 (輪液管理/吸引/静脈 血採血、筋肉注射) ・病院見学	令和2年度新採用者、 転入者、前年度採用 者、交流研修者他	9
	基礎技術研修①	精神科における専門的な看護	4月	3 時間45分	・講義	令和2年度新採用者、	0
支	(精神科看護技術)	技術の実際を学ぶ	28日(火)	13:30-17:15	・デモンストレーション ・演習	その他看護科長が認 めた者	9
支援プロ	基礎技術研修②	当センターにおける看護者と	5月	3時間45分	・講義	令和2年度新採用者、	0
ログラ	(救急蘇生法)	して必要な急変時の基礎的対応を学ぶ	29日金	13:30-17:15	・シュミレーション ・演習	その他看護科長が認 めた者	9
Á	2 - CTT libr	看護チームについての理解を	6月	3 時間45分	·講義	令和2年度新採用者、	0
	メンバーシップ研修	深めメンバーシップを発揮するための能力を養う	26日金	13:30-17:15	・GW(カード法) ・ワーク	その他看護科長が認 めた者	9
	看護倫理 I	精神科看護師としての倫理的	7月	3 時間45分	・講義	ステップIを申請す	9
	(看護専門職として の倫理)	感受性を育む	31日金	13:30-17:15	· GW	るもの	9
ステッ			9月	3 時間45分	・講義(公開 ・GW(ペーパーペーシェ		
゚゚゚゚゚゚゚゚ ヹ ヹ	看護過程 I	V. ヘンダーソンの看護論を 学習し、看護実践のための観	7 日(月)	13:30-17:15	ント)	ステップⅠを申請す	4
	(看護理論の理解)	察・判断能力を養う	10月	3 時間45分	・GW(ペーパーペーシェ	るもの	4
			6 目火)	13:30-17:15	ント)		
			7月	1 時間45分	· 講義 (公開)		
	看護倫理Ⅱ	精神科看護としての倫理的課	20月)	15:30-17:15	M794 (ADI)	ステップ I 以上の者 または看護科長が認	8
	14 10 110 12 2	題解決に向けた能力を養う	8月	3 時間45分	· GW	める者	
			28日金	13:30-17:15	・セクション発表		
ステ	リーダーシップI	チーム医療の中でリーダー	11月	3 時間45分	 ・講義  ・GW (カード法)	ステップI以上の者	
ッ プ Ⅱ	(チーム医療におけ るリーダーシップ)	シップを発揮できる能力を養う	27日金	14:40-17:15	・研修後セクション報告会	または看護科長が認める者	9
			10月	3 時間45分	· GW		
	看護過程Ⅱ (理論を活用した看	受け持ち患者への個別性をふ	7日(水)	13:30-17:15	- Gw	ステップ I 以上の者 または看護科長が認	12
	護過程の展開)	まえた看護過程を展開できる	12月	3 時間45分	· GW	める者	14
			1日火)	13:30-17:15			

	研 修 名	目 的	研修日	時 間	方 法	対 象 者	人数
			6月	3 時間45分			
			29日(月)	13:30-17:15	· 講義、GW	- ステップⅡ以上の者	
		問題解決法を学び、セクションの課題を捉えリーダーシッ	7月	3 時間45分		または看護科長が認	
	リーダーシップⅡ	プ能力を発揮した問題解決へ の取り組みができる	29日休)	13:30-17:15	· GW	める者 ★受講推奨	12
		の取り組みがくさる	12月	3 時間45分	70.40.6	ステップⅢ2年目	
			9 日(月)	13:30-17:15			
			9月	2 時間15分	5#- J&		
ステップ			25日金)	15:00-17:15	····· 講義	. ステップⅡ以上の者	
ッ プ Ⅲ	   看護過程Ⅲ	日々の看護実践を振り返り、 情報や判断の根拠を論理的思	10月	3 時間45分	O.V.	または看護科長が認	0
Ш	(看護理論の活用①)	考によって明らかにする能力 を培う	23日金	13:30-17:15	· GW	める者 ★受講推奨	6
		241)	12月	3 時間45分	) - 10 1 76 to	ステップⅢ1年目	
			14日(月)	14:30-17:15			
			6月	3 時間45分	· 講義	ステップⅡ以上の者	
	<b>数本化道証</b> 版 T	教育・指導における基本的姿 勢を学び、指導の場面で実践	2 日(火)	13:30-17:15	· GW	または看護科長が認める者	10
	教育指導研修 I	勢を字び、指導の場面で美践   することができる	8月	3 時間45分	CW	★受講推奨 ステップⅢ2年目	10
			31日(月)	13:30-17:15	· GW	または1年目	
			8月	1時間45分	・オリエンテーション		
			3 日(月)	14:00-17:15	·····································		
	   看護過程Ⅳ	看護理論を用いて精神看護の	11月	3 時間45分		ステップⅢ以上の者	0
	(看護理論の活用②)	理解を深め、実践できる	2 日(月)	13:30-17:15	· GW	または看護科長が認 める者	3
			12月	1 時間45分	) > 10 1 76 de 6		
			7 日(月)	15:30-17:15	・ケースレポート発表会		
			6月	1 時間45分	3# -W	ステップⅢ以上の者	
		講義を通して自己の実践を意味づけし、伝える力を養う	1 日(月)	15:30-17:15	・講義 	または看護科長が認	
	教育指導研修Ⅱ		10月	1日		- める者 *その他令和2年度	7
			26日(月) 27日(火)	9:30-16:00 9:30-13:00	・院内発表	看護研究に取り組 む者	
			4月	3 時間45分	3 + / O.W.		
ス			21日(火)	13:30-17:15	····································		
ステッ			5月	3 時間45分	·······································		
プ IV	=5-2#TW-de	日常の課題を研究的視点でと	26日(火) 13:30-17:15		- GW	ステップⅢ以上の者	_
	看護研究	らえ、探求し実践に活かすこ とができる	7月上旬:石	外部講師指導 研究計画書提出 発表抄録提出	・外部講師による指導3 回	- または看護科長が認 - める者 	5
			3月	2 時間15分			
			16日(火)	15:00-17:15	· 発表会	-	
			4月	2 時間15分	· 講義		
			13日(月)	15:00-17:15	・ディスカッション		
			5月	1 時間30分	OW	]	
	公公工田 TTL 66*	看護管理に必要な基礎知識を 学び、セクションの管理課題	11日(月)	15:45-17:15	· GW	ステップⅣ以上の者	
	管理研修	について積極的に取り組むことができる	7月	3時間	CM	- または看護科長が認 める者	2
			7日	15:15-17:15	· GW		
			10月	2 時間50分	がキケ	]	
			9 日金	14:25-17:15	・発表会 		

	研修名	目 的	研修日	時間	方 法	対 象 者	人数
			5月	2 時間15分	CM		
	新主任研修	新任主任看護師として組織の中で期待される役割を理解し、	22日金	16:10-17:15	· GW	令和2年度新任主任	2
	利土江圳修	実践することが出来る	10月	2 時間50分	· GW	看護師	2
			9 日金	14:25-17:15	, GW		
		プリセプターシップについて	2021年	3 時間45分	・講義	A和9左座プロレプ	
役割	プリセプター研修	理解しプリセプターとしての   役割行動につなげることがで   きる	2日(火)	13:30-17:15	· 餅莪 · GW	令和3年度プリセプ ター担当者	8
役割研修			5月	1 時間15分	· GW		8
	実習指導者研修	実習指導者としての役割と関わりについて学習し、今後の	28日(木)	16:00-17:15	. GW	令和2年度実習指導 者会議メンバー、ま	٥
	天日1日学日切	指導の手がかりを得る	10月	1 時間15分	· GW	たは看護科長が認め た者	14
			22日(木)	16:00-17:15	- GW		14
	技能員・看護補助者	効率的な業務運営と良質な業	4月·6月· 7月·9月·	15分	・講義	技能員・看護補助者	12
	研修	務の実践を行うことができる	11月·1月· 2月·3月	15:15-15:30	· GW	汉此只 有欧洲奶石	12
		地域における精神障がい者を 取り巻く社会資源の実際や、	11月	1日目	   · 施設見学	全職員	
	地域連携研修	利用者の思い・生活状況を知り、退院支援に活かす方法を 考えることができる	24日 25日 (水)	8:30-17:15 2日日 13:30-17:15	·講義 ·GW	対象16名まで (3年移行期間)	6
		医師の指示に基づいた静脈注	6月·7月· 8月	半日×2	・講義	看護師が行う静脈注	
その他	静脈注射の実際	射を安全に実施するために必要な知識・技術を習得する	30日(火) 21日(火) 24日(月)	プログラムによる	)·演習 ·試験(筆記、技術)	射プログラム規定による	12
	看護研究発表会	看護研究活動を通して得た成	令和3年3月	2 時間15分	· 発表会	全看護職員	5
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	果を発表し相互の学びとする	16日火	15:00-17:15	光仪云	土但碳佩只	υ
	伝達講習会	院外研修の報告を受け、自己	令和3年3月	1 時間15分	· 講習会	全看護職員	4
	14年時日本	研鑽への動機づけとする	16日(火)	13:30-14:45	MT CL A	工作取拠只	т

### 令和2年度 学会・院外研修参加実績

主 催	学会名・研修名	開催地	開催日	参加者
神奈川県立 病院機構本部	医療メディエーション研修	県内	11/11 ~ 12	2
神奈川県立	医療安全管理者養成研修	県内	10/10 ~ 11/7 (8日間)	1
保健福祉大学実践教育センター	認定看護管理者教育課程 セカンドレベル	県内	10/1 ~ 2021/3/12	1
東海大学健康科学部看護学科	保健師助産師看護師実習指導者講習会	県内	9/30 ~ 12/25	1
	医療安全管理者養成研修	県内	11/17 ~ 12/4 (7日間)	1
神奈川県看護協会	認定看護管理者教育課程 セカンドレベル	県内	10/8 ~ 2021/2/26	1
	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修①	県内	10/23	1
精神科看護職員研修	新人看護職員研修	県内	①11/17 ②12/22	各1
DPAT事務局	DPAT先遣隊研修	東京	11/23	2
厚生労働省国立病院機構	指定入院医療機関従事者研修会(初級)	東京	2021/1/21 ~ 22	3
日本精神科看護協会	第27回日本精神科看護専門学術集会	茨城 (WEB)	12/5 ~ 6	2
日本看護協会	第50回日本看護学会―ヘルスプロモーション―	香川 (WEB)	9/29 ~ 30	2
神奈川県看護協会	第22回神奈川看護学会	県内	12/5	4
日本アルコール関連問題学会	第55回日本アルコール・アディクション医学会 学術集会	福岡 (WEB)	$11/22 \sim 23$	1
久里浜医療センター ネット依存治療研究部門	ネット依存家族 ワークショップ	県内	7/9 ~ 1/14	6
神奈川県立こども医療センター	児童思春期精神科Webセミナー	県内	10/10	4
			合	計 34名

### 令和2年度 講師派遣等実績

### 1. 見学・実習(受け入れ)

項	I	対 象 者	人数	実施月
県立病院 (交流研修)		看護師	1名	11月
病院見学		看護師	8名	10月
インターンシップ		看護学生·看護師	20名	2021年3月

令和2年度 看護師等実習生受入実績 神奈川県立精神医療センター

	学校名	-	$\vdash$	5	5月	$\vdash$	1	6月		Γ		7月	l		ထိ	8月			9月		L	10月	皿	H		11月		H	12	12月	_	_	田田	H		2月	 	က	学校別年間実習生数	引実習生数
	上段:各学校の希望日程・人数 下段:実習日数		4	=	8	52	- 8	15	22	59	9	13 20	72 (	က	10 1.	17 24	31	7	14 21	1 28	ιc	12	19 2	26 2	6	16	23 3	30 7	41	21 2	28 4	=	18	25 1	- 8	15	22	- 東 張	実人数(人)実習日数(日)	延人数(人)
	県立保健福祉大学	十数		<u> </u>		$\forall$	╟╌┼	-			<b> </b>  -	<del>  -</del>	<b>  </b>		╟╌┼	<b>  -</b>			╟╌┼	<u>ω</u> .	-	ļļ	<b>T</b>	—			~ (	-			${\mathbb H}$	-		H	<b>  -</b>	<b>  </b> -		H	47	267
		i	, ,	_[_	1	$\dagger$		4	Ţ	1	+		4	<u> </u>	+		4		+.	*   •	-	*	,	- 5	• 5	7	<del>,</del>  -	7	7	<u>-</u>	+		‡	$\dagger$		4	1	+	34	
	県立よこはま看護専門学校	Ì	× 1	_[_		+					+		<u> </u>	T			_	0 10	- Lo	4	۰ ۰			1 4	5			-			+	<u>.</u>	_	t		_		+	29	220
	* 清 十 排 并 引 吊 十 目			<u> </u>	<u> </u>	t	╁	ļ	[		<del> </del>	╁	ļ	L	╁┈	<del> </del>	<u> </u>	L	╁┈	<del> </del>	-	<u> </u>	†	Ͱ	ļ		╁┈	H	Ţ	t-	H	<u> </u>	<u> </u>	t	╁	ļ	_	$\vdash$	0	ď
	ボユー					H	$\vdash$				$\vdash$				$\vdash$	$\vdash \dashv$			$\vdash$		Щ							Н			Н	Щ		H				Н	0	0
	県立衛生看護専門学校 第一看護学科	公人数日報日報	¥ 1~			+					+								@] @ @	a 1 m	n n	ω t <sub>ω</sub>	_	의 ro 의 4				+			+		#	+					24	212
	県立衛生看護専門学権		,	<u> </u>	1	t	<del> </del>	<b> </b>	<u> </u>		†	<del> </del>	ļ		╁	<del> </del>	<u> </u>	Ľ	4	1_4	Ĺ		<del> </del>	-	<b>ļ</b> .	<u> </u>	╁┈	╁	Į	İ.	+	ļ	1	t	<del> </del>	ļ	<u> </u>	H	4	S
	第二看護学科					H	<u> </u>												5		Ц			Н				Н			Н			H				Н	8	32
	県立衛生看護専門学校第二看護学科	Г	<b>بر</b>			H														1	Ц			Н				Н			Н			H				H	4	13
	依存症見学(火~木·3日間					$\forall$	╌┤	_							-				⊢┪	3				$\dashv$				$\dashv$			$\dashv$			$\dashv$				$\dashv$	3	71
	横浜市立大学		. X4.			+					-+									٠[٠	Ţ	-1-		+		Ī	2∱•	+			+			+				+	19	76
		人数	× 1=-		<u> </u>	$\dagger$					+		4.	T	+		<u>.</u>	1		<u> </u>	Ţ		+	+	<u>. </u>			+		<u> </u>	+	-		$\dagger$		<u>.</u>	1	+	0	
	国際医療福祉大字	日	, t×	ļ	<u> </u>	+	<del> </del>	<u> </u>	<u>[</u>		†	<del> </del>	ļ	L	+	<del> </del>	ļ	T	╁	<del> </del>	<u> </u>		†	$\vdash$	ļ	<u> </u>	†···	╁	Ţ	<u>†</u>	$\vdash$	ļ	<u> </u>	t	<del> </del>	ļ	1	$\vdash$	0	0
	国際医療福祉大学(ディケア)	人数				H	╟╌┼	-			┟╌┼╴	<del>  -</del> -	<b> </b>  .		<del>  -</del> -	<b>  -</b> -			╂╌┼╴	-	Ц		<del>  -</del> -	${\mathbb H}$	ļļ		<del>  -</del>	H	~†°		${\mathbb H}$	-	- ·	H	╟╌┼╴	<b>  </b> -		H	2	10
		Ì	< ==		<u> </u>	t	-}-	ļ	Ţ		t	+	ļ.,	T	╁		<u>.</u>	T	╁	<u>.</u>	Ĺ	t	+	╀	ļ		+	╁	1	†	╁	<u>.</u>		t	╁	ļ	Ţ	t	. 0	
·	神奈川歯科大学短期大学部		ر بد	1	<u> </u>	$\dagger$	<del> </del>	<u> </u>	<u> </u>		†	<del> </del>	ļ	T	+	<del> </del>	<u> </u>	<u> </u>	<del> </del>	<del> </del>	Ĺ	<u> </u>	†	$\perp$	<b>_</b>	<u> </u>	╁┈	+	Ţ	<u>†</u>	+	<u> </u>	<u> </u>	H	<del> </del>	ļ	1	H	0	0
**	并完于 医结心部分 斯斯斯斯斯			<u> </u>		t	<b> </b> -	ļ	[		<del> </del>	<b> </b> -	ļ	Ľ	├	ļ	<u> </u>	_	<del> </del>	ļ	Ĺ		<del> </del>	۳,	8		<b> </b>	H	[	<u> </u>	$\vdash$	ļ		H	ļ	ļ	_	-	က	2
∯ -	3.决中区即汉玺儿有赉界厂	14校 日数	*	ļ <u></u>	<u> </u>		ļ	ļ	[		t	ļ	ļ	Ľ	<del> </del>	ļ	ļ	<u> </u>	<del> </del>	ļ		<u> </u>	<del> </del>	4			ļ		[ <u> </u>	<u> </u>		ļ	ļ	H	ļ	ļ			80	74
操	横浜市医師会聖灯看護専門学校	引学校 人数	¥			H	ļ	ļļ			<b> </b>					ļ	<b>.</b> ]			ļ				$\vdash$		∾,		H			H	ļ		H	ļ	<b> </b>		H	3	ď
	(デイケア)					Н							Ш								Ш			Н		7		Н			Н			H	<b>  </b>			Н	2	•
-	構近市病院協会看護車門学校		₩			H		<b> </b>			╁╌╁		<u> </u>		┈┼		6	6	├-┼	<b></b>			£	Н				H			Н	ļļ		H	├┼			$\dashv$	14	112
				[		+	}						[			}	4	4	}		Ţ	4	4	$\dashv$				4			$\dashv$			+		[	_	$\dashv$	16	
整	横浜中央病院附属看護専門学校	学校   一数	* 1			+					+													+			1	4 4			+			+			1	+	4 8	32
	租手士线中州	人数	. J.×	ļ	<u> </u>	t	<del> </del>	<u> </u>	<u> </u>		†"	╁	ļ	İ	╁╌	<del> </del>	ļ	T	╁╌	<b>ļ</b>	Γ		†	╀	<b>ļ</b>		╁┈	-	<u> </u>	t-	╁	ļ	1	t	<del> </del>	ļ	_	H	0	d
	果好磨井子图	日数		$\prod$		H	╢				†=†	┼╌┼	ļ[		╁╌╂	╀╌┼	ĻŢ		╢		Ц		╁╌╂	H	<u>                                     </u>		╁╌╁	Н		H	Н			H	╢			H	0	>
	国際医療看護福祉大学校		¥ 1			+				1											_[_			+				+			+			+					0	0
	口太所樣沙图容属抽用形裝沙窃			$\prod$	11	H	╂╌┼	1-1	$\prod$		††	╂╌╂	1		╂╌╂		က		╁┼	+	Ц		╁┤	H	44		††	Н	$\prod$	††	H	-		H	╁┤	4-4	$\prod$	H	n e	œ
			¥.	_[		+											2				Ţ			$\dashv$				+	_		$\dashv$			+		_[	_	+	2	
	福岡保健学院福岡看護専門学校	P校 日数	× ×		1	+			<u> </u>												╨			+				+			+			+					0 0	0
	合計人数	H	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	9	0	0 10	12	14	18 13	3 25	21	22	13	18 31	21	Ξ	17 1	11 12	10	0	0	0	က	0	0	0	0	0	153	1009
柴	病棟名(主な診療科目) リ	病床数	L	5.	5月	$\vdash$		6月				7月		L	8	8月		L	9月		L	10月	ш	$\vdash$		11月		H	12月	用	$\vdash$	-	1月	$\vdash$		2月		3	病棟別年間実習生数	引実習生数
			4		18	. 22	- 8	15	22	29	9	13 20	27	8	10 1	17 24	31	7	14 21	1 28	2	12	19 2	26 2	6	16	23 3	30 7	14	21 2	28 4	=	18	25	- 8	15	22	H	実数	延べ人数
	救急A(5A)	30 学生 配置数	<del></del>			$\dashv$												2	2	*	*	•	•	4	4	4	89	3	*									1	28	181
低;	救急B(5B)	40 学生配置	≴≾			$\dashv$							]				]			4	*	4	7	4 4	4	4	4	4	4									$\dashv$	24	136
(馬	高度ケア(4A)	李生 配置															2	2	4 4	4	4			e	8		LO.												21	156
別中	思春期(4B)	30 学生 配数	#2																4 4		10	2		22			LC												19	147
类人:生配	地域移行(3A)	40 学生 配置数	\$X	ļ	ļ	$\vdash$	<u> </u>	ļ	ļ		ļ	ļ	ļ		ļ	ļ	ļ <u>.</u>		5 5	10	9			10				4		 	ļ	<u> </u>	ļ		ļ	ļ	<u> </u>		19	137
( )	ストレスケア(3B)	30 学生	,, #X	ļ	<u>                                     </u>	$\vdash$	ļ	ļ	ļ		ļ	ļ	ļ		ļ	ļ	ļ <u>.</u>		ļ	ļ		*	4	S	ιc		ļ		<u> </u>	<u> </u>	ļ	ļ	<u>                                     </u>		ļ	ļ			6	61
民	身体ケア(2A)	35 学生 配置数	#X	ļ	 		<b></b>	ļ			<u> </u>	ļ	ļ		ļ	ļ	4	4	ļ	4	4	2	2	2	ιc					L	ļ	ļ			<b></b>	ļ			18	157
	依存症(2B)	45 学生 配置数	#X	 			 	<b></b>					ļ			ļ	3		 	4			ļ	_	ļ					 	ļ			H	ļ				7	18
	デイケア		Ц	ļ	ļ		<b> </b>	ļ	Ĺ			ļ			ļ	ļ	<b>.</b>		ļ	ļ	Ĺ			H	ļ	က			2	_	ļ	<u> </u>	က	H	ļ	<u> </u>	<u> </u>	Н	8	16
東田	実人数(人) <sup>合</sup>	7計実人数 /週	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	0 0	0	0	0 0	0 0	12	14	18 13	3 25	26	22	17 1	18 31	21		17 1	11 12	10	0	0 0	0 0	3	0	0 0	0 0	0	0	153	1009
■ #  å	間へ人数(人) 間へ人数(人)	能へ入数 に 当間 に イン数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	42	19	90 39	9 104	18	93	36	82 100	94	22	19	30 48	20	0	0	0	9	0	0	0	0	0 0	153	9
兹		/目間	4			+		9		1					1	74			+67			707	7	4		200		+	8	۰	+		,	+		>		0		6001

### (2) 作業療法 (OT)

当センターの作業療法は、生活能力の回復を図り社会適応や自律を促すために様々なプログラムを実施している。作業療法科では安心していられる居場所の提供を基本に、参加患者の今後の目標を意識しながら、回復段階に応じた活動プログラムを用いて治療に当たっている。各病棟作業療法と療法エリアでの作業療法プログラム実施に加え、集団プログラムへの参加が困難な方や、生活および身体機能の評価や訓練が必要な方に対して個別の関わりも行っている。

作業療法科の人員構成は、作業療法士8名(内2名が医療観察法病棟の専従)である。2人で1つの病棟を担当する病棟担当制をとり、作業療法士1人あたり $2\sim3$ 病棟を担当している。『園芸』と音楽療法に関しては、外部講師と共にプログラムを実施し、より参加者のニーズにあったプログラムを提供している。

作業療法科では、昨年度2月から今年度5月にかけて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため療法エリアでのプログラムを休止し、その後6月から段階的に再開している。その期間は、各病棟作業療法の回数を増やして実施したものの、病床利用率の減少もあり延べ人数は減少している。

また新しい試みとしては、10月から体を動かす機会の少ない患者に対して軽運動を行う『KA・RA・DA(からだ)』 プログラムを隔週で開始した。

教育関連では、今年度の実習生は、コロナウイルス感染拡大防止の影響で学校側が辞退したため受け入れていない。 なお、管理料に含まれているため4B病棟(思春期病棟)および医療観察法病棟では精神科作業療法を算定していないが、参考値として以下のデータには組み込んでいる。

#### (ア) 患者受け入れ状況

#### a OT実施人員

(単位:人)

区分			£ /	ι.	Į	
	新	規	継	続	言	+
年度	男	女	男	女	男	女
D0	55	56	16	64	72	20
R2	265	291	82	82	347	373
元	65	54	15	59	81	13
儿	276	378	90	69	366	447
対前年度比	85	5.0	10	3.1	88	3.6
(%)	96.0	77.0	91.1	118.8	94.8	83.4

### b 患者別受け入れ状況

区分	F0	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	G4	
年度		精神作用物 質使用におお る精神の障 害	統合失調症		l		枚セトバ	精神遅滞	心理的発 達の障害	特定不能 の精神障 害	てんかん	<del>1</del>
R2	10	146	331	135	52	3	20	11	7	4	1	714
元	20	216	302	167	50	2	30	6	10	7	3	813
対前年度比 (%)	50	67.6	109.6	80.8	104	150	66.6	183.3	70	57.1	33.3	87.8

#### c 年齢別受け入れ状況

年度区分	20歳未満	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	計	平均年齢
R2	58	94	97	136	164	165	714	46.3
元	49	100	122	179	177	186	813	47.0
対前年度比 (%)	118.4	94	79.5	77.3	92.7	88.7	87.8	

## (イ) 転 帰

区分						終	了						
		復就	作	自助グ	デ	家	施	ア単	転	生グル	そ		
	継続	職 ・ 復労	業	グル	1 ・ ケ	庭 復		パー		訓 練 ホ	の	中断	計
年度		学.	所	プ	ア	帰	設	ト身	院	施一設・	他		
R2	165	0	3	4	12	333	49	77	47	14	10	7	721
元	175	1	0	10	6	425	43	83	51	9	9	1	813
対前年度比 (%)	94.3	0	_	40.0	200.0	78.4	114.0	92.8	92.2	155.6	111.1	700.0	88.6

## (ウ) プログラムの内容および実施状況

プログラム名	参加延人員 (人)	内容
2A 病棟OT	2,046	体操、嚥下体操、創作活動、音楽療法などの集団活動を行う。週2回実施。
2B 病棟OT	1,191	『ボディメンテ』を週1回、『ホビー』を週2回、計3回実施。
3A 病棟OT	1,726	軽体操と認知トレーニングを中心に、他レクリエーションなどを行う。週2回実施。
3B 病棟OT	761	『アート』(作品作り)、『さきトレ』(運動プログラム)、『リラクセーション』を各1回、週 3回実施。
4A 病棟OT	1,007	作品作りと認知トレーニング、音楽の集い、個別OTなどを行う。週2回実施。
4B 病棟OT	563	個人作品作りを週1回とグループ活動を隔週で実施。
5A 病棟OT	492	『めざましプログラム』、『リラクセーション』、『からだづくり』を各1回、週3回実施。
5B 病棟OT	755	『リラクセーション』、『からだづくり』を各1回、週2回実施。
フリースペースB	489	ネット手芸、刺繍、編み物、パソコン、認知機能トレーニングなど机上作業中心。
フリースペースA	391	種目はフリースペースBと同様であるが、より援助が必要な対象者が参加。
のんびりスペース	164	落ち着いた時間を他者と共有することを目的としたプログラム。
趣味空間ふらっと	307	他者と時間を共有し、楽しむことを目的としたプログラム。
スポーツ	298	卓球などの軽スポーツを行うグループ活動。
園芸	234	花や野菜類の栽培を実施。屋外で行うグループ活動。
ド・レ・ミク	56	音楽療法士の外部講師と共に音楽プログラムを月1回実施。
特別プログラム	71	カラオケ、音楽の集いを実施。全病棟を参加対象としたプログラムで月1回実施。
スキルアップセミナー	30	少人数で行う統合失調症に関する疾患教育。5A・5B病棟にて1クール3回を年3回実施。
KA・RA・DA(からだ)	42	10月より月に2回実施。座位でのストレッチやリズム運動、ボール体操、ボクササイズなどの軽運動。
個別OT	137	対象者に合わせて体操や作品作り、認知機能トレーニングなどを実施。
面接	110	インテークや情報収集、再評価等の面接を実施。
計	10,870	
医療観察法病棟	3,071	『ものづくり』『ガーデニング』『からだづくり』『音楽プログラム』を週1回実施。他に IADLや創作などの個別OTや多職種での目的別プログラムを実施。

### (3) デイ・ケア療法

外来の精神科患者を対象に社会生活機能の回復を図るため、昭和57年6月から試行し、昭和61年4月に精神科デイ・ケア療法大規模適合施設の承認を受け、本格実施した。実施にあたっては、医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士、公認心理士の多職種チームを構成し、対象者の社会生活支援を行ってきた。

開催日は月曜日から金曜日の週5日である。治療内容は、集団精神療法や日常生活訓練、SSTや就労関連プログラムなど心理教育的プログラムを中心に、書道・華道など外部講師によるプログラムも取り入れ、利用者の要望に応えられるように多種に及んでいる。平成18年度から診療報酬の改正に伴い、3時間程度のショート・ケアが新設された。当院デイ・ケアでも同年8月10日よりショート・ケアを導入し、新規入所者で急性期離脱後の活動性の低い方や面接を中心とした支援で就労を継続したい方などに活用していただいている。また平成15年に医療観察法が制定され、平成17年より施行された。これを受け当院デイ・ケアでも医療観察法の対象者を積極的に受け入れている。

平成26年12月の新棟開棟に伴う外来リハビリテーションの再構築のため、プログラムを再編成し、平成26年1月から 外来作業療法患者のデイ・ケア移行を進めてきた。

新棟開棟直後の12月より依存症デイ・ケア(SMARPP、SARPP)を開始し、平成27年10月からmini scopを各々週 1日実施している。運営に当たっては、福祉医療相談科や外来看護の協力を得ながら実施している。

平成27年1月リワークのデイ・ケアを週4日から開始し、翌年6月には週5日に増やした。平成30年秋よりアフターフォローを目的とした「アフターリワーク」、平成31年1月からリワークの準備性を高めることを目的とした「プレリワーク」を開催した。リワーク全般の運営に当たっては、心理科・福祉医療相談科の協力を得ながら実施している。必要に応じて、職場との面接や就労定着支援を行っている。また平成31年4月から、もの忘れリハを水、金曜日の週2日で開始している。

訪問支援の実施としては、地域活動支援センター・生活訓練施設・就労移行支援事業所などの福祉施設やハローワーク・就労相談センターなどの就労支援機関に同行し、スムーズな地域生活への移行に取り組んでいる。院内の他部門との連携としては、訪問看護部門と協力して主に単身者の生活を支援している。

また退院促進の一環として、退院間近の入院患者も受け入れ、スムーズな地域生活への移行を図っており、平成22年度からは医療観察法の入院処遇(社会復帰期)の対象者も受け入れている。

地域との連携では、行政機関である保健福祉センターや上記同様の福祉施設の他、デイケア作品展や港南区ネットワーク祭りなどに参加し、交流を深めている。そして、神奈川デイ・ケア連絡会の世話人として、県内デイ・ケア施設との連携にも積極的に取り組んでいる。

その他、退所後の支援として、退所者やその家族との面接も行なっている。

## ア 精神科デイ・ケア

## (ア) 月別参加者数

	月	別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	言 (右:月	† 引平均)
在	籍	者	数	184	183	180	182	189	193	191	186	190	191	186	189	2,244	187
( -	うち	入	院)	4	0	7	11	11	11	10	10	10	5	7	6	92	8
()	ち医療観察	<b>孝</b> 者法道	1院者)	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	15	1
	参加	者	延 数	109	0	254	376	417	470	517	476	518	461	427	487	4,512	410
延	(j t	入	院)	0	0	0	9	2	0	1	10	3	0	1	8	34	3
	(うち医療	観察者法	:通院者)	2	0	0	1	2	2	2	2	1	0	3	5	20	2
数	ショ・	- F	延 数	63	0	254	306	256	288	314	297	320	280	263	307	2,948	268
	(j t	入	院)	0	0	0	9	2	0	0	8	2	0	1	8	30	3
平	参加者	· — 日	平均	22	0	15	18	21	24	22	25	25	24	24	21	240	22
均	(うち	ショ	ート)	13	0	15	15	13	14	14	16	15	15	15	13	157	14
実	施	日	数	5	0	17	21	20	20	23	19	21	19	18	23	206	19

## (イ) 地域別参加者数

	地域別							横			浜			市							横	鎌	Ш	相	藤	そ	合
		鶴	西	中	南	港	保	旭	磯	港	戸	栄	泉	神	緑	金	都	瀬	青	小	須			模			
		見				南	土ヶ谷		子	北	塚			奈川		沢	筑	谷	葉		賀	倉	崎	原	沢	の	
年 度		区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	X	区	区	区	区	計	市	市	市	市	市	他	計
R	2	4	4	2	35	66	13	8	15	2	40	11	9	6	3	12	0	0	1	231	2	4	3	1	4	9	254
R	元	5	2	9	32	62	15	5	14	3	40	9	7	4	2	7	0	1	0	217	0	4	3	1	7	6	238

## (ウ) 年齢・病名別参加者数

年 齢	19	歳以	下	20~	-29歳」	以下	30~	39歳」	以下	40~	-49歳J	以下	50	)歳以_	Ŀ.		計	
病名	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
中毒性精神障害(F1)	0	0	0	0	3	3	2	2	4	4	4	8	0	0	0	6	9	15
統 合 失 調 症 (F2)	6	10	16	10	25	35	28	13	41	24	23	47	11	9	20	79	80	159
気分(感情)障害(F3)	2	2	4	0	8	8	3	6	9	6	2	8	2	2	4	13	20	33
神経症性障害(F4)	1	3	4	1	2	3	1	2	3	0	2	2	0	0	0	3	9	12
人格及び行動障害 (F6)	0	1	1	2	1	3	0	3	3	0	2	2	0	0	0	2	7	9
精 神 遅 滞 (F7)	1	1	2	5	5	10	0	4	4	1	0	1	1	2	3	8	12	20
そ の 他	0	3	3	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	6	6
計	10	20	30	18	45	63	34	31	65	35	33	68	14	14	28	111	143	254

## (エ) プログラム統計

	一		
<u> </u>	プログラム	小計	内 容 · 目 的
田	全体ミーティング	0	DC 運営に関わる議題についてメンバー・スタッフで話し合う。
団精	グループミーティング(忘年会委員会)	0	行事ごとに委員会を作り、企画・立案・運営をメンバー・スタッフで実施していく。
法 神	小 計	0	
	作業	20	外部からの請負作業(やまゆり発送など)を通して、就労・作業所への準備性を高めていく。
訓職	係の仕事 社会復帰プラン	1	分担された係を体験していく中で就労・作業所などへの心構えや責任感を養っていく。
練 前	社会復帰プラン	11	就労もしくは作業所などを目指すために準備性を高める。
	小 計	32	
創	創作	111	創造性を養い、情緒の表出を図るため、絵画、手工芸、文芸、共同制作等を行う。
作活	ものつくりサークル		様々な手芸品に挑戦する中で創る楽しさを体験していく。達成感を得る。
店  動	小計	112	in the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of the state of th
	料理・料理の買い物・話合い		能力・目的別にグループ分けをし、調理に取り組む。
常	生活クラブ	9	日常生活に必要な知識・技能の習得を図る。参加者の自立を促す。
生 導 活	小計	9	日市生荷に少安な知識・1久能の自行を図る。参加名の日立を促す。
等 伯			打サット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
活ク	グループ活動		担当スタッフ別のグループとなり、それぞれグループ活動に取り組む。
ラ 動 ブ	クラブ活動		同好のメンバーが集まり、自主的にグループ運営を行なう
-74	小 計	208	
	スポーツ		チームプレーを通して協調性を養う、体力作り、身体を動かす心地よさを体験すること等を目的とする。
運動療法	スポーツ大会(含む,準備,交流試合)		プログラムで練習した競技の大会へ参加する。
療	体力測定		現在の体力を把握し、自己の身体への意識を高める。
法	のんびりストレッチ	23	スタッフの動きにあわせて、その場で出来るストレッチを行う。
	小 計	59	
音楽療法	コーラス	0	外部講師の指導により、合唱の練習をし年数回成果を発表。
来 春	ドラム	0	外部講師の指導により、ドラムを中心とした打楽器を皆で演奏をする。
法	小 計	0	
認	健康・栄養講座(健診含む)	8	身体的な自己管理に関心を持つことを目的とし健康に関する講議を受ける。
知	SST	0	対人関係の改善を目的に、課題の場面を演じながら訓練を行う。
行動	統合失調療法	0	統合失調症の症状や対処法などの知識を身に付ける。
療法	認知行動療法	0	病気の症状についての対処法を身に付けるための心理教育。
法	福祉講座	0	精神障害者の動向や福祉制度の状況などを知る機会とする。
心	WRAP	13	自分が元気でいるための計画を立て、それを実践していく。
理数	健康クラブ	1	健康上の身体的問題を認識し、自己管理をしていく。
心理教育他	メタ認知	1	認知の偏りを学ぶ。
他	小 計	23	
	パーティー、打上げ(含む、準備)	0	忘年会、歓送迎会等の準備、実施。
	外出(含む、準備)	0	社会性を養い、視野を広げることを目的とする。
シレヨク	バザー、DCコンサート・港南ネット祭り・	0	그 바 마 컨 프로마 하고 보고 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나 나
シリ	デイケア作品展(含む、準備) かき氷大会・すいか割り(含む準備)	0	入院患者・職員との交流、地域福祉施設との交流を図るために参加。
活 エ	かき氷大会・すいか割り(含む準備)	0	夏の風物詩としての行事を行い楽しむ。
±//	施設見学(含む準備)	0	地域の通所施設等を見学し、デイケア退所後の通所先のイメージをもつ。
	小 計	0	
	パソコン	61	外部講師の指導により、パソコンの操作を学ぶ。
	書 道	7	外部講師の指導により、各自好きな言葉を書き、添削を受ける。年数回成果を発表。
	茶 道	0	外部講師の指導により、お茶のたて方、飲み方を学ぶ。
	華道	6	外部講師の指導により、お花のいけ方を学ぶ。
そ	新人オリエンテーション	0	新入所者に対し、メンバーがデイケアの説明を行う。
	アロマテラピー	0	外部講師の指導により、いろんな香りを楽しみながら、リラックスする方法を学ぶ。
	植物を育てる	11	花や野菜などの植物を育てることで季節を得ながら、達成感を得る。
の	メイクアップ講座	0	外部講師の指導により、メイクの方法を学び整容への関心を高める。
	頭のトレーニング		クイズ・パズル等を行うことで頭のリラックス、及び活性化を図る。
他	英会話		外部講師の指導により、英会話について学ぶ。
	スモールグループ		大人数のプログラムが苦手な方が、小人数で落ち着いた環境で課題に取り組むことを目的とする。
	家族会		家族面接の実施、福祉講座への参加呼びかけなど行う。
	サロンせりがや	22	各自が希望する活動や話をして過ごす。
	小計	245	DER WETEN THE CONSTITUTE
$\vdash$	合 計	688	
	п п	000	

(才) **転** 帰 (単位:人)

転帰 性別	就労		就労継 続支援		就学	家庭内 適応	転院等	入院	不適応	死亡	中断	その他	DC 延長	6ヶ月 未満	計
男	7	3	2	0	0	0	2	0	1	2	12	1	67	12	109
女	2	0	0	1	1	1	3	1	0	0	15	1	81	21	127
計	9	3	2	1	1	1	5	1	1	2	27	2	148	33	236

## (カ) 家族会

開催月	テーマ	開催数	参加者数
11-1月	家族面談	3 回	23名
	合 計	3 回	23名

## イ リワークデイ・ケア

## (ア) 月別参加者数

(単位:人)

	月	別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(右:月	
在	籍	者	数	15	15	15	13	12	12	13	11	12	11	11	9	149	14
参加	者延	数(デイ	ケア)	1	0	0	7	8	6	3	0	2	9	15	16	67	6
参加	者 延	数(ショー	-トケア)	31	0	32	94	79	82	80	75	95	106	77	80	831	76
参加	□ 者 -	- H 3	平 均	8	0	5	5	4	4	4	4	5	6	5	4	54	5
	実 施	回 数		4	0	7	21	20	20	23	19	21	19	18	23	195	18

### (イ) 疾患別参加者数

病名	人数
うつ病	5
反復性うつ病性障害	1
双極性感情障害	3
持続性気分障害	1
適応障害	2
その他	3
計	15

## (ウ) 利用者の転帰

転 帰	人 数
復職	2
転職	0
再就職	2
求職	0
中断	2
その他	3
計	9

## ウ 依存症デイ・ケア

(ア) SMARPP
(単位:人)

	月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(右:月	† 月平均)
	在 籍 者 数	11	11	11	11	11	9	10	9	9	10	11	10	123	10.3
(う	ち医療観察者法通院者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
Z.T. 米分	参 加 者 延 数	6	0	24	18	19	14	17	10	16	14	12	21	171	14.3
延級	延数 (うち医療観察者法通院者)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
平均	平均参加者一日平均		0.0	6.0	4.5	4.8	3.5	4.3	3.3	4.0	3.5	4.0	4.2	48	4.0
	実 施 日 数	1	0	4	4	4	4	4	3	4	4	3	5	40	3.3

(f) **SARPP** (単位:人)

	月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(右:月	十 月平均)
	在 籍 者 数	7	7	7	9	10	11	12	11	7	5	7	7	100	8.3
(う	ち医療観察者法通院者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0.2
7元 米4-	参加者延数	2	0	6	12	16	15	18	7	8	6	6	9	105	8.8
延数	(うち医療観察者法通院者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	0.3
平均	平均 参加者一日平均		0.0	2.0	3.0	4.0	3.8	3.6	2.3	2.0	1.5	2.0	2.3	28	2.4
	実 施 日 数	1	0	3	4	4	4	5	3	4	4	3	4	39	3.3

(ウ) mini-scop (単位:人)

	月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(右:月	
	在 籍 者 数	6	-	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	6	6.0
(う	ち医療観察者法通院者)	0	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	-	0	0.0
なた米を	参 加 者 延 数	10	_	_	_	_	_	_	_	_	-	-	_	10	10.0
延数	(うち医療観察者法通院者)	0	-	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	0	0.0
平均	参加者一日平均	5	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	5	5.0
	実 施 日 数	2	_	-	_	-	_	_	_	_	_	_	_	2	2.0

エ **もの忘れリハ** (単位:人)

	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	i	計
	/J /Ji	4刀	ЭД	ОЛ	7.73	ОЛ	ЭЛ	10/7	11万	14/7	1 /7	2万	эл	(右:月平均)	
	在 籍 者 数	5	0	5	7	7	7	7	8	9	9	9	9	82	7
(う	(うち医療観察者法通院者)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延数	参加者延数	3	0	15	17	15	13	12	19	19	19	11	12	155	14.1
進数	(うち医療観察者法通院者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均	参加者一日平均	1.0	0.0	2.5	1.9	1.9	1.4	1.5	2.1	2.4	2.7	1.8	1.5	20.7	1.9
	実 施 日 数	2	0	6	9	8	9	8	9	8	7	6	8	80	7.3

#### オ 個別支援

#### 相談件数 а

(単位:人)

手 段	本 人	家 族	退所者	その他関係機関
電話	144	14	18	47
面 接	446	19	3	45
見学	_	_	_	90

#### b 訪問件数

(単位:人)

職場、	福祉施設など	2

#### c カンファレンス (医療観察法含む)

(単位:人)

科 内	科 外
1,760	27

#### カ教 育

(単位:人)

	医療関係者	福祉関係者	行政関係者	その他	合 計
研 修	58	5	0	0	63
見 学	0	0	0	0	0

## (4) 検査業務

#### ア 心理業務

コメディカル部心理科には常勤職員6名、契約職員2名、計8名の心理士が在籍し、うち常勤2名は医療観察法病棟、 常勤1名は思春期病棟に専従で配属、契約2名は主に外来の検査等を担当、常勤1名は依存症病棟に配属されている。 外来及びその他の病棟には窓口として担当心理士がそれぞれ配属されている。

主な業務は心理検査、心理療法(集団精神療法、個別面接等)、医療観察法業務である。心理業務のうち心理検査は、 精神医学的診断を補うこと、パーソナリティの理解を深めること等を目的とし、必要に応じて検査を組み合わせて実施 した。心理療法は主に外来患者を対象とし、一対一の心理面接、集団療法などの形態で認知行動療法を中心とした技法 に基づき、必要な心理的ケアを提供するものである。主治医から依頼のあった患者に対し、アセスメント(心理検査・ アセスメント面接等)に基づいて治療目標を設定し、必要に応じて主治医との連携をとりつつ継続的な関わりを持った。 尚、心理面接は令和2年6月より有料化している。面接対象患者の診断は統合失調症、気分障害、人格障害等であった。 COVID-19感染症流行に伴い、令和2年4~5月にかけて外来の心理検査、心理面接を中止し、6月より段階的に再開 した。そのため、今年度の心理検査の件数は例年よりも減少する結果となっている。集団療法は、多職種と協力し、病 棟にて疾病教育や座談会等を中心に実施した。救急病棟においては作業療法科、薬剤科と協力し、全3回の疾病教育を 年間2クール行った。

専門病棟については以下の通りである。

依存症病棟では、木曜会のプログラムを担当した。また必要時に主治医の判断によって心理検査を導入した。さらに 依存症部門で実施しているプログラム等に関して、研修や研究を行った(下記令和2年度研究・研修実績参照)。

ストレスケア病棟では、心理検査ならびに心理面接、心理療法(看護スタッフが行うCBTプログラム、SSTプログラ ムの補助)を行った。また病棟におけるカンファレンスにも参加し、協働を図った。他に、臨床研究(rTMS)入院に おいて、抑うつ症状評価の為の心理検査を実施した。

思春期病棟では、他職種と協力しながら各種プログラムを企画運営し、必要時に心理検査等を実施した他、病棟カンファレンス等にも参加した。

医療観察法病棟においては、各種プログラムの企画運営、心理検査・心理面接の実施、対象者の外出・外泊への付き 添い、MDT会議、CPA会議、治療評価会議等多職種チームの会議等に参加した。

外来においては、医師から依頼のあった心理検査及び心理面接を実施し、その結果を報告した。必要に応じて被験者に対して心理検査結果のフィードバック(令和元年10月より有料化)も行った。その他、リワークプログラム(認知行動療法)を他職種とともに実施。医療観察法通院処遇対象者に対しては、治療評価会議、チーム会議、ケア会議に参加した他、必要に応じて個別面接を行った。平成29年度より開設されたものわすれ外来では、認知機能に関する認知機能検査を実施し、鑑別診断の一助として、現状の認知機能について所見を作成した。また令和2年4月より開設されたゲーム依存外来では、知的能力、人格、自閉傾向の心理検査を実施し、査定の一助として所見を作成した。

また、臨床心理士受験資格に関する指定大学院より修士課程在学中の研修生1名を平成28年度から、週1日受け入れを行っているが、COVID-19感染症の流行に伴い、令和2年度の受け入れは見送られた。

その他、院内外において以下のような研究・研修を担当した。

#### 令和2年度研究・研修実績

- ・神奈川県依存症拠点事業「依存症セミナー」
- ·認知症講演会(動画)

今後は心理職が公認心理師として国家資格化されたことに伴い、さらなる心理的援助の質の向上および拡充を図ると 共に、養成にも寄与していく予定である。

#### (**ア**) 心理検査(令和2年度)

	検 査 名	外来 (ものわすれ,ゲーム依存含)	入院(医観法含)	計
	WAIS- IV	84	88	172
知能検査	WAIS- III	2	3	5
和肥彻里	WISC- IV	35	17	52
	田中ビネー	1	0	1
	ロールシャッハ人格診断検査	47	56	103
	SCT 文章完成法	62	86	148
	描画検査 (バウムテスト等)	91	87	178
人格検査	P-F スタディ	47	77	124
	MMPI	1	5	6
	Y-G	4	18	22
	TEG	3	4	7
	HDS-R,MMSE	118	116	234
	ADAS	39	3	42
	リバーミード	39	2	41
認知機能検査	Clock Drawing	37	2	39
	GDS	101	2	103
	COGNISTAT	5	17	22
	WMS-R	0	1	1
	HAM-D	17	46	63
	AQ	33	11	44
その他	A-ASD	7	8	15
	CES-D	0	60	60
	その他	15	40	55
計 (実人数)		788 (280)	749 (248)	1,537 (528)

#### (**1**) **心理療法**(令和2年度)

	外来 (リワーク・依存症除)	リワーク	入院	救急病棟	ストレスケア	依存症	思春期	医療観察法病棟
心理面接等	209 (34)	_	159(10)					817 (36)
集団プログラム等	_	47	15	6	92	47	94	66

※計欄() は実人数を示す。※外来移行後分含む。

### (ウ) その他 (令和2年度)

医療観察法(入院病棟)多職種チーム会議への参加	385
医療観察法(入院病棟)ケア会議への参加	67
医療観察法(通院処遇)多職種チーム会議への参加	36
医療観察法(通院処遇)ケア会議への参加	19

### イ 放射線業務

一般撮影、MRI撮影の延べ人数は、対前年度比ともにおよそ20%減でした。新型コロナウィルス感染症の影響が考えられる。MRI撮影は、装置の不具合もあった。

CT撮影は、対前年度比30%増であり、新型コロナの影響で、胸部検査が増加した結果である。

PDI (Portable Data for Imaging、医用画像情報を含んだ可搬型媒体) は、Export業務は横這いであったが、Inport業務は、対前年度比50%増となり、認知度が高まってきている。

### (ア) 一般撮影業務件数 (人数及び撮影回数)

一部位		頭	部			胸	部			腹	部			椎	骨			四月	支骨			その	)他			合	計	
	人	数	回	数	人	数	口	数	人	数	口	数	人	数	田	数	人	数	回	数	人	数	口	数	人	数	口	数
月	ポータ ブ ル	撮影 室	ポータ ブ ル	撮影 室	ポータ ブ ル	撮影室	ポータ ブ ル	撮影室	ポータ ブ ル	撮影 室	ポータ ブ ル	撮影室	ポータ ブ ル	撮影室	ポータ ブ ル	撮影室	ポータ ブ ル	撮影 室	ポータ ブ ル	撮影室	ポータ ブ ル	撮影 室	ポータ ブ ル	撮影 室	ポータ ブール	撮影室	ポータ ブール	撮影 室
R2. 4		1		1	6	118	6	123	2	130	2	130						3		8					8	252	8	262
5					6	68	6	70	3	72	3	72		1		2		2		4		1		2	9	144	9	150
6		4		4	4	115	4	118	3	132	3	132		2		4		3		6					7	256	7	264
7		7		8	5	110	5	113	1	130	1	130		1		2		3		6					6	251	6	259
8		3		3	3	89	3	92	1	117	1	117		2		4		2		6					4	213	4	222
9		1		1	8	85	9	85	4	112	5	112		2		4		7		18					12	207	14	220
10		2		3	8	92	9	95	2	108	2	108		1		2		4		12		1		1	10	208	11	221
11		3		3	5	72	5	72	1	79	1	79						3		8					6	157	6	162
12		1		1	6	78	6	80	2	101	2	101		2		4		4		12		4		10	8	190	8	208
R3. 1		1		1	16	87	16	88	8	105	8	105						2		4		2		5	24	197	24	203
2		4		5	6	74	6	75	3	86	3	86		3		5		5		14		2		4	9	174	9	189
3		1		1	7	116	8	119	4	121	5	121						3		8					11	241	13	249
合計	0	28	0	31	80	1,104	83	1,130	34	1.293	36	1.293	0	14	0	27	0	41	0	106	0	10	0	22	114	2,490	119	2,609
構成比(%)	0.0	1.1	0.0	1.1	3.1	42.4	3.0	41.4	1.3	49.7	1.3	47.4	0.0	0.5	0.0	1.0	0.0	1.6	0.0	3.9	0.0	0.4	0.0	0.8	4.4	95.6	4.4	95.6

## (イ) CT検査業務件数

月部位	頭 部	胸 部	腹部	椎骨	四肢骨	その他	合 計
R2. 4	79	35	23				137
5	51	30	34				115
6	97	32	30				159
7	111	30	40		1		182
8	92	28	18		1		139
9	93	28	38		1		160
10	91	19	34				144
11	80	24	39		1		144
12	107	45	65				217
R3. 1	94	56	68		1		219
2	90	29	40		1		160
3	121	52	79		1		253
合 計	1,106	408	508	0	7	0	2,029
構成比(%)	54.5	20.1	25.0	0.0	0.3	0.0	100.0

(注) 構成比については、各部位計の合計が100とならないことがある。

### (ウ) MRI検査業務件数

月部位	頭 部	胸 部	腹部	椎骨	四肢骨	その他	合 計
R2. 4	18				1		19
5	14						14
6	13						13
7	14						14
8	11						11
9	20						20
10	22						22
11	20						20
12	11						11
R3. 1	14						14
2	17						17
3	18						18
合 計	192	0	0	0	1	0	193
構成比(%)	99.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	100.0

## (工) PDI依頼件数

月種別	Export	Import	合 計
R2. 4	4	4	8
5	8	3	11
6	10	6	16
7	5	6	11
8	7	1	8
9	12	4	16
10	12	1	13
11	12	2	14
12	13	2	15
R3. 1	17	10	27
2	10	3	13
3	17	8	25
合 計	127	50	177

## (オ) 一般撮影業務件数推移

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	R2年度	前年度比(%)
延べ人数	1,936	1,796	1,725	1,732	1,806	1,834	2,373	2,556	2,549	2,771	3,141	2,490	79.3
延べ回数	2,542	2,232	2,070	2,081	2,204	2,251	2,989	3,225	3,101	2,953	3,321	2,609	78.6

### (力) CT検査業務件数推移

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	R2年度	前年度比(%)
延べ人数	968	886	942	975	964	958	1,131	1,285	1,389	1,368	1,551	2,029	130.8

### (キ) MRI検査業務件数推移

	30年度	31年度	R2年度	前年度比(%)
延べ人数	82	256	192	75.0

### (ク) PDI依頼件数推移

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	R2年度	前年度比(%)
Export	77	82	70	171	122	127	100.4
Inport	6	19	13	11	26	50	192.3

## ウ 臨床検査業務

	院内処	理件数	委託処	理件数	合	計
	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
一 般 検 査	19,840	22,327	51	60	19,891	22,387
血 液 検 査	28.070	23,787	28,362	27465	56,432	51,252
生 化 学 的 検 査	40,010	36,917	92,475	92934	132,485	129,851
内分泌学的検査	0	0	5,714	5103	5,714	5,103
免 疫 学 的 検 査	1,578	981	7,000	6583	8,578	7,564
病 理 学 的 検 査	0	0	0	1	0	1
微生物学的検査	0	0	180	209	180	209
生 理 機 能 検 査	1,798	1,846	0	0	1,798	1846
計	91,296	85,858	133,782	132,355	225,078	218,213

### (5) 福祉医療相談業務

福祉医療相談科は、本人・家族や地域関係機関等からの受診・入院相談窓口としての機能と、退院支援等のソーシャルワーク、退院後の治療継続や地域生活に関わる経済的問題、福祉制度・サービス・各種相談等に対応し、本人・家族との信頼関係構築に努め、地域との連携を重視した相談業務に取り組んでいる。

医療保護入院者に対し退院後生活環境相談員の役割を果たすために、入院時点から本人及び家族に対して、相談支援を行い、医療保護入院継続の妥当性を図るための「医療保護入院者退院支援委員会」を令和2年度は157件開催した。

平成26年12月精神科救急病棟70床が整備され、神奈川県精神科救急システムの中核的役割を担い、システムベッド16床を有している。救急病棟に入院された本人・家族との面接や生活問題に関する調整をはじめ、神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市担当課や後方支援病院との連絡調整にも関わっている。

長期入院者の退院促進に対しては地域医療連携室をはじめ多職種連携で定期的にカンファレンスを行い、地域定着に向けて関係機関とのネットワークを構築した結果、5年以上入院患者5名、1年以上8名、3ヶ月以上4名を退院に結びつけた。退院前訪問看護や退院後の訪問看護等の外出同行も行いながら、関係機関との連携強化を目指し地域移行定着事業への協力、区の各種ネットワーク会議等へも参加している。

依存症では入院、外来患者への面接等と共に、外来患者を対象としたSARPP、入院プログラムの一部、SCOP、薬物、アルコール家族会のファシリテーターを担当している。依存症治療拠点機関として、依存症ポータルサイトの運営や、依存症セミナー開催・普及啓発、モデル支援事業等を多職種協働で実施した。依存症の回復施設の運営協議会にも参加している。

思春期病棟では、受診・入院相談、家族相談への対応や児童相談所や教育機関など地域関係機関等との連携構築を行っている。平成29年度より、県立こども医療センターと医師を交えた多職種連絡会を定期開催し、過齢児への通院先移行や入院の受け入れ等、連携を強化した。

平成20年4月からは自殺予防対策の一環としてうつ病を対象としたストレスケア病棟を開棟した。令和元年6月よりr-TMS(反復経頭蓋磁気刺激)が保険適応となり、申し込み窓口として電話相談等に対応している。

医療観察法の指定医療機関として、鑑定入院および、通院医療を開始し、平成24年度からフル規格病棟での入院医療を受け入れている。医療観察法病棟には3名のソーシャルワーカーを配置し、退院に向けて社会復帰支援を強化し、オンラインでの面接やカンファレス等を実施した。医療観察法指定医療機関のワーカーを中心としたかながわ司法精神医療福祉ネットワークを主催しており、新型コロナウイルスの影響を受け、開催頻度は減少しているが、書面開催等で実施を継続している。医療観察法指定通院医療機関従事者研修会では、ファシリテーターの役割も担っている。

もの忘れ外来では、受診相談の他に、ケアマネージャーなど地域の支援者の方々と連携を図っている。

その他、ソーシャルワーカーの担う役割は、メディエーター研修のファシリテーター、かながわDPATメンバー参加 等更に広がってきている。

## ア ソーシャルワーク業務

## (ア) 内容別相談件数

内容		2020	0年度		9010年中計
内 谷	外来	入院	受診相談	計	2019年度計
受診援助	1,591	193	4,682	6,446	6,220
入院援助	1,079	1,507	2,063	4,649	4,277
退院援助	299	9,061	21	9,381	6,913
心理的情緒的援助	1,396	1,866	43	3,305	3,113
経済問題援助	395	1,377	9	1,781	1,510
福祉制度利用援助	2,668	6,086	55	8,809	6,508
家族問題援助	485	670	79	1,234	1,261
住宅問題援助	180	688	0	868	505
就労問題援助	58	60	0	118	166
教育問題援助	147	170	11	328	272
権利擁護	65	601	1	667	515
退院請求処・遇改善請求	6	306	3	315	305
他医療機関との連携	1,559	1,455	712	3,726	4,620
依存症	3,539	3,383	1,618	8,540	7,516
医療観察	208	2,507	44	2,759	2,283
ストレス	517	563	523	1,603	1,321
思春期	835	1,183	1,478	3,496	2,272
その他	1,635	2,125	214	3,974	4,345
計	16,662	33,801	11,556	62,019	53,922

## (イ) 実施方法別相談件数

内容		2020	年度		2019年度計
PJ 台	外 来	入 院	受診相談	計	2019平及司
面接	3,669	12,484	200	16,353	14,535
電話	14,034	16,691	10,429	41,154	34,988
外出	142	475	0	617	463
訪問	102	68	4	174	95
ケア会議	402	1,246	38	1,686	1,310
グループワーク	219	67	0	286	715
書類	364	557	61	982	814
その他	393	514	119	1,026	1,002
計	19,325	32,102	10,851	62,278	53,922

## イ 地域連絡会議

### 県立病院機構メディエーター連絡協議会

会 議 名	場所	実 施 日
県立病院機構メディエーター連絡協議会	機構本部等	1回/月

### 港南区地域生活支援会議

会 議 名	場所	実 施 日
2020年度 港南区自立支援協議会	港南区役所等	4 回/年

### 子どものこころの診察ネットワーク事業

会 議 名	場所	実 施 日
第9回神奈川県地域児童青年期精神科入院医療の連携を考える会	Web開催	2021年2月20日

## ウ 協議会、見学会、研修受け入れ、講師派遣等

### 協議会等

内 容	場所	参 加 日
自治体病院協議会精神科特別部会研修会		中止
精神科特別部会コメディカル部 第19回関東ブロックコメディカル会議		中止
神奈川県依存症治療拠点機関等連携会議		書面会議
薬物依存のある保護観察対象者等に対する地域支援連絡協議会		書面会議
医療観察法地域連絡協議会		中止

### 見学会・意見交換会

内容	場所	参 加 日
横浜市南部スクールソーシャルワーカー		中止

### 実習受入れ

依 頼 校	人数	実 施 日
神奈川県立保健福祉大学	2名	2020年7月21日~8月18日 2020年8月24日~9月11日
日本女子大学	1名	2020年9月14日~9月25日

### 現任者の視察・研修受入れ

内 容	人 数	実 施 日
神奈川県精神保健福祉新任研修		中止
令和 2 年度薬物依存症対応力向上研修		中止
栃木刑務所依存症家族会見学		中止
社会復帰調整官実務実習		中止

### 講師派遣

内容	場所	実 施 日
薬物依存対象者の引受人等会		中止
2020年度司法精神医療等人材養成研修(指定通院)	WEB開催	2021年2月17日
アルコール関連問題援助職研修		中止

#### 薬物乱用防止教室講師派遣

学 校・団 体	実 施 日
神奈川県立白山高等学校	2020年10月15日
神奈川県立小田原城北高校	2020年12月25日

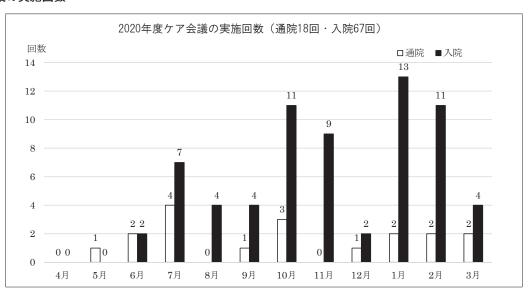
#### エ 医療観察制度の取組み

平成17年7月15日より施行された「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律(医療観察制度)」では、医療と司法が連携の上で対象者の社会復帰に必要な処遇(それに伴なう入院及び通院医療)を行うとされている。当センターでは鑑定入院ならびに医療観察法病棟における入院医療、外来・訪問看護・デイケアなどを基本とした通院医療を、それぞれ多職種チーム(MDT)を編成して提供している。入院医療では週に1回の治療評価会議と通宜開催のMDT会議をベースに、通院医療では月に1回のMDT会議と、3ヶ月に1回程度のケア会議の中で処遇方針を協議して実施している。また、医療観察法運営会議を入院・通院ともそれぞれ月に1回開催している。通院処遇については、福祉医療相談科に統括の医療観察担当者(兼任)を配置し、訪問看護や調整者と連携の上で全体調整及び直接処遇を行っている。通院処遇対象者は、15名を上限として受け入れ可能であるが、これは全国的にみてもかなり多い受け入れ人数である。事務担当が入院・通院処遇のそれぞれに1名ずつ配置されていることから、各種手続き書類や評価シートなどの文書整理やケア会議等のスケジュール管理など、マネジメント機能が飛躍的に充実強化されている。また昨年度に引き続き、かながわ司法精神医療福祉ネットワーク会議、横浜地方裁判所裁判官・書記官の医療観察法病棟見学・意見交換会を開催した。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により面会、会議、外出泊訓練への制限が多い中、退院支援が円滑に行われるよう工夫を凝らし、web環境を利用してのCPA会議・面会の実施、感染対策を徹底しての外出泊等を実施した。

対象者数

	2020年度新規対象者数	累計(H17年度より)
鑑定入院	3	48
入院医療	12	110
通院医療	4	64

#### ケア会議の実施回数



#### 連絡会

内容	開催場所	実 施 日
かながわ司法精神医療福祉ネットワーク会議	福井記念病院	4月開催予定中止
	福井記念病院	2020年8月21日
がながり可伝相性医療価値不クトリーク云磁	当センター	2020年11月20日
	書面開催	2021年3月27日

#### 講師派遣 (再掲)

内容	開催場所	実 施 日
司法精神医療等人材養成研修(指定通院)	WEB開催	2021年2月17日

### オ 神奈川県弁護士会による法律相談会

精神科医療を受ける上で生じる権利擁護やさまざまな法律に関わる問題(借金、家族関係など)について、精神保健福祉士として迅速かつ適切な相談および対応方法の提供を行ってきた。さらに平成24年度に開棟した33床からなる医療観察法入院病棟における権利擁護支援の一環として位置づけるために、法律の専門家である弁護士の相談を定期的に開催し密な連携を図っていくことを目的として、平成23年度のモデル期間を経て、月に1回(第3木曜日)の神奈川県弁護士会による法律相談会を継続開催している。その後対象者は救急、ストレス、一般病棟の入院患者にも広げている。精神保健福祉士が権利擁護の視点を大切に、申込み時の面接を行い、窓口弁護士との調整を図り、希望者の人数に合わせ、最大4名まで2人の弁護士に対応してもらっている。各病棟と連携しプライバシーに配慮し、希望者が漏れることなく、安心して相談できる体制を整えている。

#### 実績

回 数	月日	利用者数	キャンセル
第1回	4/16	0名	0名
第2回	5/21	1名	0名
第3回	6/18	2名	0名
第4回	7/16	3名	0名
第5回	8/20	3名	0名
第6回	9/17	2名	0名
第7回	10/15	3名	0名
第8回	11/19	1名	0名
第9回	12/17	2名	0名
第10回	1/21	3名	0名
第11回	2/18	3名	0名
第12回	3/18	0名	0名

### (6) 訪問看護業務

訪問看護科は、令和元年度より地域連携室に所属していたが令和3年4月から連携サポートセンターの地域連携・訪問支援科となった。

専任の看護師4名が従事するほか、コ・メディカル、外来、病棟に所属する職員等多職種が協働し訪問看護を行っている。

訪問看護科では、病棟からの定期的な訪問看護を導入する役割を担う一方、外来と連携し通院患者宅に訪問し支援の必要性を評価している。また連携サポートセンターや多職種会議からの情報を得ながら、長期入院に対して地域移行・定着に向け訪問看護等を利用しやすい準備を行っている。

対象者と入院中から関わり関係性を構築し、多様なニーズに対応するために訪問看護計画の立案や客観的な指標を用いて定期的な評価を行っている。また、地域の訪問看護ステーションと連携し、対象者が訪問看護を継続できるよう計画的な地域移行に取り組んでいる。

#### 1) 平成23年度から令和2年度までの年間訪問看護件数

年 度	23	24	25	26	27	28	29	30	01	02
件 数	3,004	2,969	2,592	2,235	2,237	2,352	2,473	2,440	2,683	2,664

#### 2) 令和2年度 月別訪問看護件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問件数	196	173	203	215	202	220	256	237	250	233	221	258	2,664
利用者	162	159	138	138	139	142	139	143	139	143	145	140	(平均144)
CF件数	6	7	11	10	6	7	15	11	11	10	10	12	116

#### 3) 令和2年度 診療報酬別訪問件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間件数
訪問I	180	157	193	203	188	212	240	211	217	206	189	228	2,424
訪問Ⅲ	16	16	10	12	14	8	16	26	33	27	32	30	240
退院前訪問	0	2	1	10	13	11	12	5	12	1	8	9	84
合計	196	175	204	225	215	231	268	242	262	234	229	267	2,748
複数訪問	17	10	30	28	24	32	48	73	87	45	39	51	484

#### 4) 令和2年度 月別新規申し込み件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	5	0	2	3	2	3	1	7	2	6	2	3	36
外来評価訪問	1	1	2	2	1	1	1	1	1	0	1	0	16

#### 5) 令和2年度 病棟別新規申し込み件数

	外来	2A	2B	3A	3B	4A	4B	5A	5B	77	合計
	クト木	ZA	2D	3A	SD	4A	4D	JA.	ЭD	Г	36
一般	4	8	2	6	0	6	2	0	6	0	36
医観											0

### 6) 令和2年度 終了ケース

目標達成	施設	転院	入院	中断・拒絶	死亡	地域移行	合計
11	1	4	3	0	2	21	42

### 7) 令和2年度 疾患別分類(令和3年3月現在)

病類	F0 脳器質性 精神障害	F1 中毒性精 神障害	F2 統合失調 症	F3 気分障害	F4 神経症性 障害等	F5 生理的障 害等	F6 人格障害	F7 精神遅滞	F8 心理的発 達の障害	F9 特定不能の 精神障害	G4 てんかん	合計
件数	0	1	79	8	0	0	9	3	0	0	0	100

### 8) 令和2年度 地域別分類(令和3年3月現在)

### 横浜市

地域	港南区	戸塚区	南区	保土ケ谷区	磯子区	栄区	中区	金沢区	旭区
件数	28	18	15	13	5	5	3	2	1
地域	泉区	神奈川区	港北区	西区	都筑区	合計			
件数	1	2	1	1	1	96			

#### 県域

地 域	横須賀市	藤沢市	海老名市	相模原市	合計
件数	1	1	1	1	4

### 9) 年齢別区分(令和3年3月現在)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
2	4	13	25	25	19	10	2	100

### 10) 令和2年度 男女・住居別分

	男性	女性
単身生活	22	17
家族同居	25	24
施設入所(GH含)	6	6
合 計	53	47

### (7) 地域医療連携業務

患者、家族が安心して精神科医療を受けられ、また、安心して生活が送れるために地域医療・行政・福祉・病院の連携が重要である。当センターと地域をつなぐ"架け橋"の役割を担うため、平成28年4月地域医療連携室として開室。 準備期間を経て同年9月業務を開始した。スタッフは医師、看護師、精神保健福祉士、事務担当の多職種で構成している。

#### ア 地域医療連携室業務内容

- (ア) ベッドコントロール
  - ・安心安全な療養環境の調整や、病床稼動率の向上と即日入院の受け入れを目的に、ベッドコントロールを行っている。
- (イ) 他の医療機関からの転院調整
  - ・診療科を問わず他の医療機関からのm-ECT (修正型通電療法)、クロザピン治療の転院調整。
- (ウ) 見学・研修の調整
  - ・当センター主催の「専門病棟見学会」の広報、問合せ窓口。
  - ・地域、関係機関からの見学、研修の受入調整や企画等。
- (エ) 身体合併症時の受診や転院調整
  - ・対応困難な事例発生時に病棟と連携し、総合病院への受診や転院調整。
- (オ) 訪問看護
  - ・長期入院(1年以上)患者の退院後の地域定着を支援。
- (カ) MRI / CT依頼検査調整
  - ・地域の医療機関からの、MRI / CTの依頼検査を調整。
- (キ) r-TMS (反復経頭蓋磁気刺激) 見学調整
  - ·r-TMS療法の導入を検討している医療機関対象に見学調整。
- (ク) 普及啓発
  - ・地域住民向けに精神疾患の理解につながるような講座を開催。
- (ケ) 地域連携
  - ・施設見学(グループホーム、更正施設等)の企画、実施。
- (コ) 認知症
  - ・一次検診(横浜市認知症早期発見モデル事業)調整。
  - ・認知症シンポジウム問合せ窓口。
  - ・認知症シンポジウム開催の協力。

#### A 他の医療機関からの転院調整

	m-ECT	クロザピン	一般	全体
問合せ件数	23	10	65	98
受入件数	3	3	23	29

#### B 見学・研修調整

施設名	参加人数
福井記念病院	2
ながしまメンタルクリニック	1
	合計 3名

#### C 身体合併時対応

身体合併症発生時の受診、転院調整 … 2件

#### D 訪問看護

訪問件数	148

#### E MRI / CT 依頼検査調整

問合せ件数	1
実施件数	1

#### F r-TMS (反復経頭蓋磁気刺激) 見学調整

施設	名	参加人数
元住吉こころみクリニック		1
		合計1名

#### G 地域連絡会議

日 程	会 議 名	場所
令和2年7月31日	第1回神奈川県立病院地域医療連携推進会議	神奈川県立病院機構本部
令和2年9月18日	第2回神奈川県立病院地域医療連携推進会議	神奈川県立病院機構本部
令和2年11月20日	第3回神奈川県立病院地域医療連携推進会議	神奈川県立病院機構本部
令和3年2月5日	第4回神奈川県立病院地域医療連携推進会議	神奈川県立病院機構本部
令和2年12月7日	精神保健福祉業務連絡会	戸塚区役所
令和2年12月14日	精神保健福祉業務連絡会	栄区役所
令和2年12月24日	精神保健福祉業務連絡会	港南区役所

### (8) 薬剤業務

調剤業務は、年間処方せん枚数は入院58,655枚、外来41,875枚(うち院外処方せん40,137枚、院内処方せん1,738枚、 院外処方せん発行率95.8%)で、1日平均枚数は入院160.7枚、外来172.3枚(うち院外処方せん165.1枚、院内処方せん7.2 枚)であった。

薬剤情報提供業務(外来・院内処方)は、服薬アドヒアランス向上等を目的として対象患者さん全員に行っている。 薬剤情報提供料の算定は1,020件であった。

薬剤管理指導業務(入院)は、指導実患者数450人(前年度423人)で、指導回数1,999回(前年度1,939回)であった。 また、クロザピンを服用している患者さんについては原則全員行っている。 製剤業務は、製剤品目は5品目で、そのうち4品目は散剤の予製で調剤業務の効率化に役立っている。また、外用液剤・非滅菌製剤が前年度の22,500mLから207,000mLと大幅に増加した。これは、SARS-CoV-2感染拡大に伴い手指消毒用エタノール製剤の入手が一時困難となり、高濃度エタノール製品から院内製剤の手指消毒用エタノールを調製したことによる。

「医療安全報告書」は電子カルテ上のソフト「ファントルくん」に入力しており、薬剤科の報告件数はレベル0が15件、レベル1が7件、その他0件で合計22件であった。

薬品管理業務は、購入薬品数は656品目であった。薬効別薬品購入額は、中枢神経系用薬が86.7%、循環器官用薬と 消化器官用薬及びその他の薬剤が13.3%であった。年度後半は販売中止、販売一時中止、出荷停止、出荷保留、出荷調 整等が相次ぎ、薬品の確保に大変苦労した。

調剤室の全薬品の在庫量の確認を半期毎に実施した。病棟・外来の常備・救急薬品の管理については、薬剤師による 点検を毎月実施した。

薬事会議は4回開催した。新規採用医薬品15品目(うち5品目はSARS-CoV-2対応)、緊急購入医薬品125品目、削除 医薬品6品目、後発品への切り替えは12品目であった。後発医薬品の使用割合(数量ベース)は85%(令和3年3月末) である。

医薬品情報管理業務は、「医薬品情報」(DIニュース)を14回発行した。

入院及び外来の各種教育プログラムにおいて、18回集団指導を行った。

#### A 令和2年度調剤数

※外来は外来稼動日数243日で、入院は365日で算出

区分	処方せん枚数(枚)	剤 数(件)	延べ剤数(剤)	1 日 平 均*)			
区 万	20万世ん収数(収)	角 数(什)	<b>延</b> へ削数(削)	剤 数 (件)	延べ剤数(剤)		
入 院	58,655	168,352	951,048	461.2	2,605.6		
外来	1,738	10,653	176,737	43.8	727.3		
計	60,393	179,005	1,127,785				

#### B 令和2年度注射剤払い出し数

注射せん枚数(枚)	500mL未満(本)	500mL以上(本)	計 (本)
7,723	8,541	3,471	12,012

#### C 令和2年度製剤数

内服散剤(g)	外用液	变 剤 (mL)	軟 膏 剤(g)	錠剤の粉砕(錠)	
	非滅菌製剤	滅菌製剤	軟 賞 剤(g)		
2,287	207,000	0	0	0	

#### D 令和2年度薬品購入(剤型別)

	剤 型		品	1	購 入 額			
	ЭIJ	坐	数	割 合(%)	金 額(円)	割 合 (%)		
内		用	481	73.3	81,165,077	49.6		
注		射	89	13.6	80,725,787	49.3		
外		用	84	12.8	1,765,743	1.1		
消	毒	<b>養</b>	2	0.3	33,739	0.0		
	言	t	656	100.0	163,690,346	100.0		

#### E 令和2年度薬品購入(薬効別)

		디	<b>I</b>	購 入 額			
	架	数	割 合 (%)	金 額 (円)	割 合 (%)		
中	精 神 神 経 用 剤	147	22.4	127,709,304	78.0		
	抗てんかん剤	27	4.1	3,152,100	1.9		
経	抗パーキンソン剤	11	1.7	526,678	0.3		
枢神経系用薬	催眠鎮静剤・抗不安剤	42	6.4	2,867,690	1.8		
薬	中枢神経系用薬 (その他)	31	4.7	7,732,607	4.7		
	循環器官用薬	57	8.7	1,358,371	0.8		
	消化器官用薬	54	8.2	7,780,292	4.8		
	その他の薬剤	287	43.8	12,563,304	7.7		
	計	656	100.0	163,690,346	100.0		

### (9) 医療教育

#### ア 臨床研修医受入状況

<b>一</b>	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
足柄上病院		2		2			1		1			
厚木市立病院											1	
国際親善総合病院			1	1	1	1						
横浜労災病院			1		1	1	1	1	1	1		

令和2年度は、臨床研修協力型病院として上記のとおり臨床研修医を受け入れた。(単位:人)

#### イ 研修受入

対 象	人 数	実 施 日
横浜市立大学医学部学生	42 人	火曜日(見学実習) 概ね3週に1回

#### (10) 栄養管理業務

栄養管理科では、安全、安心な食事提供を日常の業務目標としている。令和2年度は新型コロナ感染症対策の見通しがつかない中、科内の緊張が続いた。科員の欠員が生じないために体調管理および感染症対策の業務を加え一丸となって業務遂行をしてきた。

給食内容は、入院治療の療養環境の一つとして美味しく、癒やしとなる食事作りを目指している。精神科特有の閉鎖病棟や隔離状況の入院患者様の楽しみとなるような献立内容の見直しのほかに感染症対策により外出制限や面会制限となった患者様のストレス緩和のために新たな取り組みとして、セレクトメニューや特別デザートの提供にはメッセージカードを添えて実施した。

全ての入院患者様の身体合併症の予防のために患者様の個別性を踏まえた栄養管理計画を行い、患者様個々人にとって適正かつ有効な栄養管理を目指し実施してきている。なお、患者様の地域移行、退院促進に向けて健康管理、食生活の自立に結びつく患者教育・支援を実施している。

NST·栄養管理検討部会においては、定例の会議開催、病棟訪問、嚥下ラウンドを実施し低栄養改善、生活習慣病予防のほか誤嚥・窒息予防などを中心に取り組んだ。病棟カンファレンスでは、栄養管理上の問題点、課題などの解決に

向けた提案をしてきた。実施件数は項目「イ」に表記した。

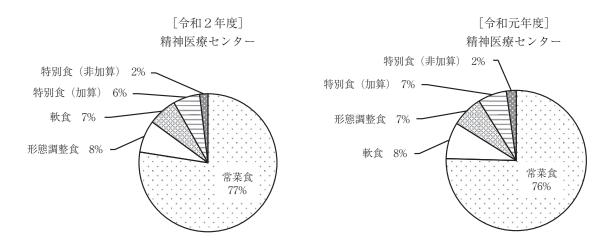
給食管理における異物混入、誤配膳などのリスクマネージメントとして科員の連携、協力を強化するために定例の科内会議のほか、科内ミーティングの充実を図った。

患者食糧費の適正活用のための業務改善は、前年度に継続して取り組みを実施した。令和2年度は患者数が減ることもあったが、入退院の患者数の変動に合わせた発注変更や在庫管理など無駄のない食材管理を実施することができている。このような食材管理への取り組みにより食事の質を落とさずに経営改善に努めることができた。

#### ア 給食実施状況

令和2年度は、ソフト食、ペースト食の食種活用が増加している。嚥下ラウンドの定着および各病棟において嚥下状況に対応した食種選択ができてきていると推察する。塩分コントロール食、肥満食の食数が増加していることが令和2年度の特徴であった。管理栄養士による病棟内の栄養管理、病棟カンファレンスによる患者様個々人の栄養管理の検討をした結果、適切な食種が活用されるようになってきている。食種の割合に大きな変化はみられていない。

区 5	<del></del>	年 度	令和2年度	令和元年度	対前年度比(%)
	常	菜食	220,830	225,677	97.9
_	軟	軟 菜 食	13,606	17,562	77.5
		分 粥 食	5,618	7,651	73.4
	食	小 計	19,224	25,213	76.2
	形	流 動 食	12	437	2.7
般		ソフト食	5,122	2,928	174.9
州又	態	きざみとろみ食	13,039	17,194	75.8
	調	ミ キ サ ー 食	13	4	325.0
	整	ペースト食	3,094	876	353.2
		ゼ リ ー 訓 練 食	272	246	110.6
食	食	小 計	21,552	21,685	99.4
		計	261,606	272,575	96.0
	,	腎 炎 食	624	1,519	41.1
tl-l-	加	心 臓 病 食	762	656	116.2
符	特	肝 臓 病 食	563	2,150	26.2
		糖 尿 病 食	10,739	10,588	101.4
		膵 臓 病 食	60	777	7.7
		脂質代謝異常症食	4,193	3,804	110.2
		肥 満 食	878	294	298.6
	算	潰 瘍 食	0	6	_
別		小 計	17,819	19,788	90.0
מט		エネルギーコントロール食	646	2,322	27.8
	非	塩分コントロール食	2,297	512	448.6
		塩分エネルギーコントロール食	0	0	_
	加加	脂質コントロール食	40	20	200.0
	/JII	濃 厚 流 動 食	1,293	1,437	90.0
		検 査 食	619	521	118.8
食	算	コメント指示食	653	1,987	32.9
		小 計	5,548	6,799	81.6
		計	23,367	26,587	87.9
		合 計	284,973	299,162	95.3
デ	1	・ケア	1,517	2,434	62.3
検	食	· 保 存 食	2,190	2,196	99.7
		総 合 計	288,680	303,792	95.0



### イ 栄養管理・NST活動

患者様の入退院の変動に応じて、スクリーニング件数は横ばいであった。病棟カンファレンスの内容がより深い栄養管理の検討の場になってきており、重点的な患者様に絞って抽出をしているため、カンファレンス症例件数が増加している。

多職種によるチーム医療が形づくられてきており、院内スタッフが食事摂取量や体重変化、飲み込みの状況に着目し、職種間において情報共有をする場面が増えている。特に新型コロナ感染症対策の一環として低栄養状態のみならず、過剰栄養、摂食・嚥下に問題がある入院患者様に対する食種変更や補助食品の活用が効果的に実施されるようになってきている。NST・栄養管理検討部会においては、NST通信の年3回の発行、勉強会の年3回実施など院内全体に向けた啓蒙活動を実施した。

区 分 年 度	令和2年度	令和元年度	対前年度比(%)
スクリーニング件数(新規入院患者)	1,266	1,299	97.5
カンファレンス症例件数	549	456	120.4

### ウ 栄養食事指導

外来患者様については、感染症対策を優先し栄養食事指導を中止する時期があった。そのため全体の栄養食事指導件数が前年度対比37.0%と大幅に件数が減った。感染症対策の準備を整え栄養指導の再開後は外来の診察日にあわせ食生活改善のアドバイスを実施した。入院患者様については、前年度対比73.6%であった。集団指導は、ストレス外来治療プログラム「リワーク」のほか、依存症病棟における「せりがや講座」、食生活自立支援のための「作業療法プログラム」、医療観察法病棟における「健康講座」、デイケア通院患者様対象の「パワーアップセミナー」などを実施した。

区分	入	院		外	来		合	計	
	個人指導	集団	指導	個人指導	集団	指導	個人指導	集団	指導
年度	件数	件数	延人数	件数	件数	延人数	件数	件数	延人数
令和2年度	95	27	171	121	2	9	216	29	180
令和元年度	129	19	162	327	4	27	456	23	189
対前年度比(%)	73.6	142.1	105.6	37.0	50.0	33.3	47.4	126.1	95.2

#### エ その他

実習生の受け入れ指導

神奈川県立保健福祉大学より管理栄養士実習受託、3週間2名の実習を実施した。

関東学院大学より管理栄養士実習受託、3週間4名の実習を実施した。

実践女子大学より管理栄養士実習受託 2週間2名の実習を実施した。

実践女子大学より管理栄養士給食実習受託 1週間6名の実習を実施した。

### (11) 医療安全推進業務

#### 1 令和2年(2020年)度活動目標

#### 【医療安全対策】

- (1) 患者確認を行い、安全な医療を提供する。
- (2) インシデント・アクシデント報告を促し、報告の文化を醸成する

#### 【院内感染対策】

- (1) 標準予防策を遵守し、感染症の持ち込み防止と拡大防止、アウトブレイク発生防止をはかる。
- (2) 整理整頓を推進し清潔な環境を提供する

#### 2 院内研修(表1研修実施一覧)

新型コロナウイルス感染症(以下「COVID-19」とする)の流行に伴い研修は資料閲覧とした。

#### 3 医療安全対策

- (1) 患者誤認防止対策:「患者に名乗ってもらう」ことを実施していた。しかし、聞き取りが困難、患者が難聴で別の患者の名前を呼んだが「はい」と返事した、リリーフ先で十分患者確認できず患者誤認が発生した。患者確認にリストバンドを導入し「患者に名乗ってもらう」に加えて「リストバンドで名前を確認する」ことを令和3年2月より開始した。リストバンド装着には、患者の協力を得て概ね装着している。導入による効果は次年度評価する。
- (2) ヒヤリ・ハット事例報告の推進:総数は、前年度より125%増加し、レベル 0・1 の占める割合は、85.6%(+3.4%)であった。その事象の内訳は、内服に関する報告が33%、転倒・転落12%であった。今後も、軽微な事例をもとに振り返り改善策を検討する。
  - ①月別報告件数 表2
  - ②報告分類レベル内訳 表3
  - ③報告者職種内訳 表4

#### 4 感染対策

COVID-19の流行に伴う緊急事態宣言下でも、患者の治療・療養環境を維持する事を念頭に、必要な感染対策を検討し実践した。患者・家族の協力を得て当センターへの持ち込み・院内拡大もなく経過した。手指衛生の推進に取り組み、手指消毒の携帯のサイズを変更し使いやすいものに変更した。その結果、1患者1日あたりの使用量は5.49ml/人/日と増加した。COVID-19患者受け入れ病棟において水平伝搬なし、職員・面会者による持ち込み拡大なく経過した。職員と利用者が感染対策を実践し、協力・連携した。

感染症発生集計 表5

### 表 1 研修実施一覧

令和2年度 医療安全推進室 研修

分 類	研修カテゴリー	開催日時	テーマ	対象	参加人数
医療安全	新採用者研修	4月2日	精神科における医療安全	新採用者	26
感染対策	新採用者研修	4月2日	精神科における感染対策	採用職員	26
医療安全	第1回 安全対策研修	7月22日~ 8月17日	インシデント報告は安全な医療を提供する私たちの宝物 一インシデント報告で安全への感度をブラッシュアップしよう一	全職員	460
感染対策	第1回 感染対策研修	5月1日~ 5月22日	精神医療センターのCOVID19対策 一手洗い・環境整備・防護用具の着脱、基本を押 さえて恐れず向き合おう一	全職員	460
感染対策	臨時	7月28日	With コロナの時代精神医療センターの感染対策 これから 一アンケートで寄せられた声をふまえて一	全職員	70
安全対策/感染対策	採用者研修復 職研修	5 回	採用時研修 医療安全と感染対策	看護師	6
部門別研修 (患者向け)	患者向け	11月27日	冬に流行する感染症と拡大防止策 一院内発生・拡大防止に向けて取り組みましょう—	F棟入院患者	33
部門別研修 (委託業者)	感染対策	12月21日	当センターのコロナ対策	委託業者 清掃担当者	18
医療機器安全管理	新採用者研修	4月2日	心肺蘇生+AED講習会	新採用者	29
医療機器安全管理	導入時研修	11月16日, 11月9日	GASTAT-navi	医師・看護師	34
医療機器安全管理	導入時研修	6月29日 3回開催	アンモニア測定装置	看護師・医師	34
医療安全/感染対策	第2回 医療安全 フォーラム	令和3年1月28日 ~2月26日	【安全】患者誤認防止6R実施の取り組み 【感染】COVID-19対策と5S(整理・整頓・清掃・ 清潔・習慣化)へ取り組み	全職員・委託	461

### 表2 月別報告件数(令和2年4月~令和3年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
レベル ()	31	30	28	30	31	19	26	26	15	18	64	38	356	165
レベル 1	75	54	64	69	66	68	52	70	77	57	61	76	789	689
レベル2	10	10	10	15	20	13	13	13	19	5	16	17	161	156
レベル 3 a	0	4	1	3	5	5	2	1	2	2	2	2	29	22
レベル3b	1	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	5	6
合 計	117	98	103	117	124	106	93	111	113	82	143	133	1,340	1,038
前年度	80	79	69	90	101	82	104	75	90	85	92	91	1,038	

表3 分類レベル別内訳(令和2年度)

	薬	[ ] 到関	車										その	他					
レベル	内服薬	注射薬	外用薬	指示・情報伝達	転倒·転落	検査	チューブ管理	治療処置	誤嚥・窒息	配膳・異物混入	盗食・異食	自殺企図・自傷	(対患者·対物) 暴行	暴行(対職員)	離院・無断外出	持ち込み	受傷	その他	合計
レベル 0	138	0	1	11	4	8	0	1	1	6	6	3	4	3	3	13	0	154	356
レベル1	279	19	8	7	134	10	17	11	0	38	17	45	34	24	13	14	9	110	789
レベル2	21	8	0	0	27	11	5	3	1	2	0	22	18	20	7	1	4	11	161
レベル3a	2	3	0	0	10	0	0	0	2	1	7	0	0	0	0	0	1	3	29
レベル3b	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
合 計	442	30	9	18	178	29	22	15	4	47	30	70	56	47	23	28	14	278	1,340
前年度	323	22	10	10	189	31	34	7	4	33	20	56	39	47	24	23	24	142	1,038

#### 表4 報告者職種内訳(平成30年度~令和2年度)

	平成 30 年 (2018) 年度	令和元年 (2019) 年度	令和2年 (2020) 年度	構成比
医 師	10	22	39	2.9%
看 護 師	1,045	942	1,226	91.5%
薬 剤 師	29	28	24	1.8%
臨床検査技師	0	1	1	0.1%
放射線技師	0	1	0	0.0%
作業療法士	11	20	13	1.0%
栄 養 士	12	17	24	1.8%
事 務 職	1	1	3	0.2%
その他	4	6	10	0.7%
合 計	1,112	1,038	1,340	100.0%

### 表5 感染症 (疑い)・報告集計

		感染	症・	主訴			発症	宦者							報	告	部	署						
年	感染症	発熱	呼吸器症状	下痢・嘔吐	その他	患者	職員本人	職員の家族	その他	医療局	2A(身体ケア)	2B (依存症)	3 A(地域移行支援)	3B (ストレスケア)	4A(高度ケア)	4B(思春期)	5 A(救急)	5 B(救急)	F(医療観察法)	外来	* 1 F	* 2 F	委託	合計
年間総数	36	137	1	2	34	153	30	15	12	0	57	20	4	5	15	11	31	25	7	13	15	4	3	210

<sup>\*1</sup>F:地域連携科・栄養管理科・薬剤科・放射線技術科・検査科・心理科・作業療法科・デイ・ケア科・訪問看護科・福祉医療相談科・医事課

感染症内訳:新型コロナウイルス感染症35件(うち34件は転入患者)、帯状疱疹1件、院内発生0件発熱患者は、経過観察により軽快している患者が多くをしめた。肺炎・誤嚥性肺炎16件、次いで尿路感染8件であった。例年、インフルエンザウイルス感染症発生報告があるが、本年は発生ゼロであった。

<sup>\*2</sup>F:看護局(教育科)経営企画課・総務課

## (12) 保育業務

令和2年度は、精神医療センター及びこども医療センターに勤務する看護師、医師の幼児を対象とするとともに、 保育時間も6時30分から22時までとしている。また、毎週土曜日と週2日(火・木)の夜間保育、月1回日曜保育(第 3を基本)も実施している。

### ア 保育の状況 令和2年度(令和3年3月1日時点)

年齢	男	女	計	保	護	者	の		所	属
6 歳	2	4	6	精神医療センター2	こど	も医療セン	ター	4	地域	0
5 歳	3	4	7	精神医療センター1	こど	も医療セン	ター	6	地域	0
4 歳	2	5	7	精神医療センター4	こど	も医療セン	ター	3	地域	0
3 歳	5	2	7	精神医療センター2	こど	も医療セン	ター	5	地域	0
2 歳	7	2	9	精神医療センター5	こど	も医療セン	ター	4	地域	0
1 歳	4	4	8	精神医療センター4	こど	も医療セン	ター	4	地域	0
計	23	21	44	精神医療センター18	こど	も医療セン	ター	26	地域	0

## イ 主な行事

月	内	
4	進級式、クラス懇談会	誕生会
5	芋苗植え、こどもの日製作、母の日製作、保育参観	"
6	前期健康診断、父の日製作、歯みがき指導	"
7	プール開き(プールは~8/31まで実施)、終園式、七夕製作	"
9	始園式、秋祭り、お月見製作	"
10	運動会	"
11	芋掘り	"
12	クリスマスお楽しみ会、終園式、なかよし発表会、後期健康診断	"
1	始園式、個人面談	"
2	節分、おひなさま製作	"
3	卒園式、終園式	"

# 令和2年度 業務年報

令和4年3月発行 神奈川県立精神医療センター 横浜市港南区芹が谷2-5-1

TEL 045 - 822 - 0241

印刷所 文明堂印刷株式会社 横浜営業所

横浜市南区共進町3-54-1 佐藤ビル 1F-B

TEL 045 - 731 - 1441